

総目次

第21巻 第1号～第12号(1987年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

旅をして……………伊東 元………… 3(1)	
命の器……………澤 俊二………… 75(2)	
チームワーク……………田村 茂………… 143(3)	
温故知新……………中島 咲哉………… 215(4)	
理学療法士を知っていますか？ ……………河村 光俊………… 295(5)	
誇りと傲慢……………山下 治男………… 367(6)	
リハビリテーションと生涯教育 ……………石田 暉………… 433(7)	
こだわり……………高橋精一郎………… 501(8)	
経験からの実践、そして教育…………池田 誠………… 573(9)	
整形外科手術の成績と文化…………山室 隆夫………… 641(10)	
時の流れの中の雑感……………東嶋美佐子………… 709(11)	
精神障害者の事件に思う……………宮崎 和子………… 781(12)	

【特 集】

■訪問指導

ホーム・エバリュエーション(家屋改造とその効果) ……………宮下八重子………… 4(1)	
在宅身障老人に対する訪問指導の効果(理学療法士の立場から) ……………福屋 靖子………… 11(1)	
訪問指導のあり方(看護職の立場から) ……………季羽俊文子………… 20(1)	
訪問指導の背景と今後(作業療法士の立場から) ……………矢谷 令子………… 25(1)	
難病に対する訪問指導のチェックポイント ……………川村佐和子………… 33(1)	

■関節運動学的アプローチ

関節運動学的アプローチ；総論 千代 和寿・博田 節夫・農端 芳之………… 76(2)	
関節運動学的アプローチ；治療技術 中林 健一・井端 康人………… 82(2)	
運動療法における関節運動学的アプローチ ……………宇都宮初夫………… 89(2)	
痛みと関節運動学的アプローチ ……………博田 節夫………… 95(2)	

■整形外科

特発性側彎症の新しい評価法；optronictorsography (OTG)	
---	--

……………森 愛樹………… 144(3)	
労災事故に関する障害等級の考え方 ……………前田 富夫………… 151(3)	
プッシュアップ動作の分析 菊谷 修・森井 和枝・岡松 照美 江原 義弘・別府 政敏・野村 進………… 162(3)	
10代運動選手における腰椎分離症のダイナミック運動療法と予後 上野 憲司・大久保 衛・阪根 寛 佐々木健陽・広橋 賢次・島津 晃 市川 宣恭・島田 永和………… 169(3)	

■脳性麻痺等の早期治療・訓練

“脳性麻痺等の早期治療・訓練”特集にあたって ……………五味 重春………… 216(4)	
脳性麻痺等の早期治療・訓練 大島美和子・酒井 弘子・森本 晴子 中島 英彦・吉原 孝・森本 晋一 黒部 利恵・及川サト子・滝口 敦子 阿部 洋子………… 218(4)	
0歳脳性麻痺児の5年間における移動能力の進歩と今後の課題 坂本 守・池田 元明・古舘 忠男 平向 信雄………… 227(4)	

脳性麻痺等の早期治療・訓練

富 雅男・西崎 吉政・香月眞佐美………… 235(4)	
脳性麻痺等の早期治療・訓練 藤井満由美・栗田 浩敏・大坪 里美………… 241(4)	

■内部障害

運動負荷試験の適応と禁忌 佐藤 毅・春見 建一………… 296(5)	
運動と循環系；運動負荷量をコントロールするための一助として ……………間嶋 満………… 302(5)	
糖尿病に対する理学療法 秋山 純和・小松 優子………… 309(5)	
腎不全透析症例に対する作業療法 松葉 正子・高橋 直子・稻田 周子………… 313(5)	
諸種心疾患と運動負荷……………田中 寿英………… 368(6)	
心疾患患者に対する身体的コンディショニングの原理 長谷川武志・碓 元美・長山 雅俊 斎藤 朗・薄元 茂・野口 澄子………… 374(6)	
呼吸障害児の生活指導……………二上 哲志………… 380(6)	

術前術後の肺理学療法評価とプログラミング

- 伊橋 光二・伊藤 直榮…………… 384(6)
 病弱養護学校教育の現状……………倉本 秀志…………… 393(6)

■音楽療法

- 音楽療法の理論と方法……………村井 靖児…………… 434(7)
 障害児療育における音楽療法……………宇佐川 浩…………… 439(7)
 障害老人の音楽療法……………門間 陽子…………… 449(7)
 特別養護老人ホーム愛全園における音楽療法
 蓮村 幸兌・安部 美伸・伊藤 直榮
 赤星 建彦…………… 455(7)

■臨床教育／疾患・障害別にみた到達目標

- 脳卒中の理学療法；臨床実習教育における到達目標
 前田 哲男・菊地 延子・高橋のり子
 若山 佐一・小林 量作・千島 睦美
 田中 正則…………… 502(8)
 頸髄損傷の作業療法；インターン実習における学生の到達
 目標と実習指導
 山口 昇・浅井 憲義・園田 啓示…………… 508(8)
 大腿切断の理学療法；臨床実習において教えるべきこと
 ………………林 義孝…………… 518(8)

関節リウマチの作業療法

- 三田 幸恵・池ヶ谷博英…………… 522(8)

■臨床教育／記録指導の実際

- 理学療法記録指導の実際；南大阪療育園の場合
 今川 忠男・彦田 龍兵…………… 527(8)
 作業療法記録指導の実際
 花岡満寿子・望月 秀郎…………… 531(8)

■身体障害者スポーツ

- 身体障害者スポーツの現状……………中川 一彦…………… 574(9)
 身体障害者スポーツのルール……………永田 賢一…………… 579(9)
 身体障害者スポーツの実際……………橋谷 俊胤…………… 588(9)
 障害を克服する一手段としてのスポーツ；子供から老人ま
 で
 ………………小島 良信…………… 593(9)
 〈随想〉リハビリテーションにおける身体障害者スポーツの
 意義
 ………………小林 順一…………… 602(9)
 〈随想〉リハビリテーションにおける身体障害者スポーツの
 意義
 ………………大喜多 潤…………… 603(9)

■筋萎縮性側索硬化症(ALS)

- ALSの医療，リハビリテーションを考える
 ………………林 秀明…………… 643(10)
 ALS患者の在宅チームアプローチ；PT・OTの立場から
 市原 京子・市田 和美・笠原 良雄
 田中勇次郎・松田 茂雄…………… 649(10)
 ALS患者と家族の心理と援助 ……川村佐和子…………… 655(10)
 ALS患者の呼吸管理；理学療法士の立場から
 ………………千住 秀明…………… 660(10)

〈紹介〉ともに闘い，歩む；日本 ALS 協会が目指すもの

- ……………松岡 幸雄…………… 665(10)
 〈随想〉ALS患者の家族として…井伊なか子…………… 667(10)
 〈随想〉ALS患者の家族として…長岡 明美…………… 668(10)

■脳卒中リハビリテーションの再検討

- 脳卒中の予後測定；歩行自立度を中心に
 ………………二木 立…………… 710(11)
 脳卒中リハビリテーションの再検討；リハビリテーション
 プログラムの層別化を中心に
 ………………上田 敏…………… 716(11)
 脳卒中の理学療法の再検討……………吉尾 雅春…………… 727(11)
 Bobath Approachの位置付け ……紀伊 克昌…………… 735(11)
 脳卒中の作業療法の再検討……………前田 守…………… 741(11)

■寒冷地におけるリハビリテーション

- 寒冷地におけるリハビリテーションの特殊性
 福田 道隆・香川幸次郎…………… 782(12)
 寒冷地におけるリハビリテーション
 ………………駒沢 治夫…………… 788(12)
 寒冷積雪地における理学療法の特殊性
 齋藤 康弘・山田 伸・松本 茂男
 伊勢 紀久…………… 793(12)
 寒冷地における作業療法の特殊性
 ………………手島 雅敏…………… 799(12)

【講座】

■神経心理学

1. 神経心理学概論；研究の歴史と現在の位置づけ
 ………………福井 園彦…………… 39(1)
2. 脳の左右半球の機能分化(1)
 ………………杉下 守弘…………… 102(2)
3. 脳の左右半球の機能分化(2)
 ………………杉下 守弘…………… 176(3)
4. 脳の機能的非対称性の男女差
 ………………河内 十郎…………… 249(4)
5. 日本語における漢字仮名問題
 ………………山鳥 重…………… 317(5)
6. 記憶のメカニズム
 鳥居 方策・小山 善子…………… 399(6)

■手指の障害学(臨床編)

1. 主として上肢の機能再建術について(1)
 原 徹也・椎名喜美子・仲木 右京…………… 179(3)
2. 主として上肢の機能再建術について(2)
 原 徹也・椎名喜美子・仲木 右京…………… 267(4)
3. 屈筋腱損傷・知覚の再学習・強直手を中心とした手の
 治療訓練
 ………………矢崎 潔…………… 323(5)
4. 手の装具療法……………内西兼一郎…………… 405(6)

■老人保健法と老人保健施設

1. 老人保健事業実施経過と第2次5カ年計画

.....一村 知成.....	463(7)
2. 老人保健事業について.....桑名 忠夫.....	535(8)
3. 老人保健法とリハビリテーション松原 了.....	605(9)
4. 老人保健施設の在りかた.....小山 秀夫.....	669(10)
5. 「老人保健施設」の問題点と今後の課題岩田 克夫.....	747(11)
6. 老人保健法におけるリハビリテーションの在りかた上田 敏.....	803(12)

■生理機能計測

1. 脳波；カラー映像処理を含めて 小西 敏彦・眞野 行生.....	473(7)
2. 呼吸機能・酸素摂取能.....世良 和明.....	541(8)
3. 心臓機能.....江藤 文夫.....	609(9)
4. 筋電図および電気生理学的検査木村 彰男.....	674(10)
5. サーモグラフィ.....辻田 純三.....	753(11)
6. 障害者の視機能.....築島 謙次.....	807(12)

【研究と報告】

セメントレス人工股関節置換術および人工骨頭置換術の理学療法について

弓削 類・前田 真一・三秋 泰一 染矢富士子・浅井 仁・野村 忠雄 立野 勝彦.....	53(1)
--	-------

理学療法学科学生の患者評価能力について

宮本 省三・板場 英行・高光 重信.....	107(2)
------------------------	--------

造拇指術後の作業療法

柴田 克之・生田 宗博・山口 昌夫 山内 茂樹・吉村 光生.....	115(2)
---------------------------------------	--------

作業療法評価における ESCROW 機能スケールの有効性について

菊池恵美子・古田 晃・久岡 真里 藤野しのぶ・渡辺 邦夫.....	277(4)
--------------------------------------	--------

Chiari 骨盤骨切り術(変法)後の理学療法

神戸 晃男・山田 俊昭・吉村 正通 堂前 隆志・三井 徳明・山崎 安朗 東田 紀彦・西島雄一郎・石野 洋.....	333(5)
---	--------

地域老人福祉センターの活動状況；ADL・生活時間などからみた QOL を中心に

洲崎 俊男・浅井 仁・奈良 勲 立野 勝彦・曾山 敏一.....	345(5)
-------------------------------------	--------

脊髄損傷者の坐圧分布と除圧のくふう

.....武田 功.....	839(12)
----------------	---------

【第12回「理学療法と作業療法」賞・受賞論文】

入賞：Duchenne 型進行性筋ジストロフィー症患者の下肢関節可動域改善が歩行に与える影響について

小堀 泰生・立野 勝彦・奈良 勲.....	813(12)
-----------------------	---------

入賞：脳卒中後遺症者を中心にした身体障害者更正援護施設における生活時間調査と訓練プログラムの変遷について

今寺 忠造・稲元 浩志・豊秋 英雄 真藤 健・北 秀吉・大畠 豊 埴生 知則.....	818(12)
---	---------

準入賞：在宅障害者の生活技術を高める要因

.....高橋流里子.....	825(12)
-----------------	---------

【短 報】

脊髄小脳変性症の歩行評価法の検討：歩行時間・空間因子の測定による

.....前田 哲男.....	256(4)
-----------------	--------

床上移動動作におけるエネルギー消費の測定

潮見 泰蔵・丸山 仁司・秋山 純和.....	693(10)
------------------------	---------

握力測定法の再検討；1 回測定と 3 回測定の差

.....金子 翼.....	695(10)
----------------	---------

肢体不自由児施設を退所する脳性麻痺児の進路を左右する因子について

三宅 良昌・渡辺 敏弘・藤田 実代 池田 祥子・高塚 忠茂・中塚 洋一 高橋 義仁.....	697(10)
--	---------

【症例報告】

脳卒中仮性球麻痺への運動療法

古澤 正道・山川真千子.....	58(1)
------------------	-------

橋出血患者に対するリハビリテーションの経験

土井 篤・中野 昭二・野尻 晋一 横山 芳子・奥村チカ子・中西 亮二 山永 裕明・米満 弘之.....	199(3)
---	--------

大腿骨骨幹部偽関節患者の理学療法経験；特に装具適用上のくふうを中心に

野村 克也・植松 光俊・淵上 信夫 竹浦 令子.....	835(12)
---------------------------------	---------

【紹 介】

作業療法と地域活動；呉市の小児リハビリテーションの現状と親の会発足を通して

.....井上美代子.....	125(2)
-----------------	--------

理学療法士養成校における入学状況と、入学後の学生動態；昭和 60 年度のアンケート調査

小堀 泰生・奈良 勲.....	193(3)
-----------------	--------

【プラクティカル・メモ】

パーソナルコンピュータによる歩行分析；計測・データ処理プログラムの紹介

田内 秀樹・森田 茂・今泉 一広 有田清三郎.....	63(1)
--------------------------------	-------

エアバック式腹帯の使用経験；頸髄損傷者と Parkin-

son 病に対して	
新小田幸一・野崎 康夫・緒方 甫	
木村 美子・有菌 秀昭	132(2)
電気ジャーボット用自助具	
福田 陽子・菊池恵美子	134(2)
洗髪用長柄ブラシの試作	
中山 幸保・島津 直美	202(3)
頸髄損傷者の車椅子とベッド間の移乗用自助具 2 点	
古内 文夫	204(3)
Device によるゲートボールへの援助	
石黒 望	206(3)
角型剣山を用いた片手調理動作	
坂本 信子	259(4)
アテトーゼ型脳性麻痺児における Y 型体幹ベルト	
弓場 裕之・岸本 真	354(5)
フレキシブルパイプを使用した長柄ブラシ	
松元 義彦	425(6)
腹臥位にて操作可能な電動車椅子改造について；重度心身障害児のサーフィンボード電動車	
吉村 和夫	700(10)
手を使わず挿入できる坐葉挿入器	
福田恵美子・中田 厚子・穂本 静子	
伊藤 貴子・黒淵 永寿・小林 一男	773(11)

【クリニカル・ヒント】

進行性筋ジストロフィー症(PMD)の ROM 測定と ROM 訓練	
野々垣嘉男	45(1)
立ち上がり動作	
駒沢 治夫	120(2)
上肢切断者(児)のリハビリテーション	
古川 宏	188(3)
セラピストの心構え	
岩崎テル子	260(4)
頸髄損傷者の上肢機能評価の視点	
黒岩 貞枝	340(5)
運動時の脈拍の診かた	
牧田 光代	478(7)
Down 症児の早期療育	
佐藤ヨシイ	560(8)
吸気筋訓練	
西本 勝夫	616(9)
理学療法におけるマッサージ	
沖 廣剛	688(10)

【プログレス】

筋ジストロフィー症の薬物治療の進歩	
若山 吉弘	49(1)
老年者の感染症	
深山 牧子	121(2)
老人の結核	
高瀬 昭	189(3)
福祉機器情報システムについて	
杉浦 幹	264(4)
義肢装具部品の日本工業規格制定について	
加倉井周一	341(5)
透析療法の進歩	
和田 孝雄	413(6)

はり治療の最前線	間中 喜雄	479(7)
Alzheimer 病遺伝子の異常について		
一宮 洋介・飯塚 礼二		547(8)
新しい人工内耳の開発	奥野 妙子	619(9)
MRI(核磁気共鳴)装置	鳥塚 莞爾	679(10)
身体障害者・高齢者向け住宅の開発		
	吉田 あこ	759(11)
B型肝炎ウイルス感染とその予防		
	飯野 四郎	831(12)

【インタビュー<PT・OT と職域拡大>】

「基礎分野の研究に闘志を燃やす」灰田信英氏	
編集室	50(1)
「PT・OT ダブル免許で地域リハ充実にかける」久木原恭子さん	
編集室	122(2)
「リハエンジニアと連携してリハ機器開発に取り組む」土嶋政宏氏	
編集室	190(3)
「わが国で初一厚生省で働く PT」黒川幸雄氏	
編集室	262(4)
「快適な老人ホームづくりに励む生活コーディネーター」宮森達夫氏	
編集室	342(5)
「初心を忘れず…… hand の専門家」矢崎潔氏	
編集室	414(6)
「医学生・看護学生にリハビリを教え、地域でも実践活動」福屋靖子氏	
編集室	480(7)
「精神科デイケアの意義をとнаえて」大丸幸氏	
編集室	548(8)
「保健所で働く OT」辻郁氏	
編集室	620(9)
「この道一筋で叙勲」金子功氏	
編集室	680(10)
「多彩な活動を展開される」中川昭三氏	
編集室	760(11)
「“管理”を身に付け、職種発展に尽力」池谷義道氏	
編集室	832(12)

【あてな】

PT・OT 過剰時代の到来	中屋 久長	52(1)
青年海外協力隊事業の現況と今後の展望		
	数原 孝憲	124(2)
保健事業の第2次5カ年計画	小山 秀夫	192(3)
総合リハビリテーション研究大会'87		
	中島 和	261(4)
テクノエイド協会	河野 康德	344(5)
新しいコミュニケーション・エイド		
	川上 博久	416(6)

統合教育のその後……………小鴨 英夫……	482(7)
社会復帰のために求められる社会的条件づくり ……………小林 孟史……	550(8)
ILO 女性障害者の社会統合調査 小島 蓉子……	622(9)
私たちもまちの中で生きたい……津岸 茂美……	682(10)
精神衛生法改正について……………計見 一雄……	762(11)
リハビリテーション関係医療職種の資格制度について ……………三石 博之……	834(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1986 年版) まとめ ……………嶋田 智明……	488(7)
“AJOT” (1986 年版) まとめ 土田 玲子・長尾 哲男・岡野 純毅 金城 正治……………	561(8)
“Physiotherapy” (1986 年版) まとめ ……………柳澤 健……	689(10)
“British Journal of Occupational Therapy” (1986 年版) まとめ 土田 玲子・長尾 哲男・岡野 純毅 金城 正治……………	768(11)

【学会印象記】

第 22 回日本理学療法士学会印象記 ……………中山 彰一……	629(9)
第 22 回日本理学療法士学会印象記；作業療法士の立場から ……………森下 孝夫……	631(9)
第 21 回日本作業療法学会印象記 ……………小川 惇……	632(9)
第 21 回日本作業療法学会印象記；理学療法士の立場から ……………神戸 晃男……	634(9)

【追 悼】

大村潤四郎先生御略歴……………	357(5)
大村潤四郎先生を偲んで……………田口 順子……	358(5)
大村潤四郎先生、人間愛のお手本として ……………鈴木 明子……	359(5)

【資 料】

第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (I) 理学療法(1) (1987 年度) ……………	417(6)
第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (II) 理学療法(2) (1987 年度) ……………	483(7)
第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (III) 作業療法(1) (1987 年度) ……………	551(8)

第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (IV) 作業療法(2) (1987 年度) ……………	623(9)
第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (V)－理学療法・作業療法共通問題(1) (1987 年度) ……………	683(10)
第 22 回理学療法士・作業療法士国家試験問題－模範解答 (VI)－理学療法・作業療法共通問題(2) (1987 年度) ……………	763(11)

【本の紹介】

「標準リハビリテーション医学」(津山直一監, 上田敏・大 川嗣雄・明石謙編) ……………松村 秩……	392(6)
「車いす」(大川嗣雄・伊藤利之・田中理・飯島浩著) ……………駒沢 治夫……	438(7)

【書 評】

「標準リハビリテーション医学」(津山直一監, 上田敏・大 川嗣雄・明石謙編) ……………砂原 茂一……	150(3)
「車いす」(大川嗣雄・伊藤利之・田中理・飯島浩著) ……………加倉井周一……	426(6)
「脳卒中の早期リハビリテーション；これからの考え方と 進め方」(二木立・上田敏著) ……………服部 一郎……	472(7)
「リハビリテーション医学第 2 版」(千野直一監訳, 慶應義 塾大学医学部リハビリテーション科訳) ……………田口 順子……	521(8)
「脳卒中の早期リハビリテーション；これからの考え方と 進め方」(二木立・上田敏著) ……………渡辺 淳……	530(8)
「四肢麻痺と対麻痺(原著第 3 版)理学療法士のための手引 書」(Bromley I 著, 萩原新八郎訳) ……………杉元 雅晴……	699(10)
「リハビリテーションの思想；人間復権の医療を求めて」 (上田敏著) ……………明石 謙……	734(11)

【FORUM フォーラム ふぉーらむ】

「母子水泳療育訓練」に参加して ……………濱岸 利夫……	715(11)
実習生は鏡……………長田 正章……	787(12)
非常勤講師をしてみても……………浅田 和之……	802(12)
第 1 回神奈川県作業療法学会に参加して ……………吉武 浩哲……	824(12)
業務独占論と職域拡大論について思う ……………富樫 誠二……	838(12)
理学療法の独創性について……………松村三重子……	838(12)

〔学生から〕

この時間いくら?.....木村 朗..... 131(2)

〔ニュース〕

第11回「理学療法と作業療法」賞・表彰式が行われる
.....編集室..... 131(2)

〔賞〕

第12回『理学療法と作業療法』賞・入賞, 準入賞発表
..... 704(10)

総目次

第22巻 第1号～第12号(1988年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

豊かな時間……………木俣 祐子…………	3(1)
Cure から Care へ, Care から Create へ ……………廣谷 速人…………	71(2)
はたらく……………高橋 寛…………	137(3)
教えることができること, できないこと ……………菊池恵美子…………	209(4)
運動療法士……………齋藤 宏…………	277(5)
少しでも……………前田 哲男…………	345(6)
作業療法発展の歴史……………天児 民和…………	413(7)
精神科デイケア雑感……………池松 洋子…………	483(8)
その根底に流れているもの……………斉藤みち子…………	563(9)
地域リハビリテーション活動について ……………小嶋 裕…………	633(10)
歴史から学ぶこと……………古川 宏…………	699(11)
一つの歴史の終わりと新しい出発;『理学療法と作業療法』 誌の終刊によせて ……………上田 敏…………	767(12)

【特集】

■理学療法, 作業療法と隣接学際領域	
工学と理学療法との接点……………木山 喬博…………	4(1)
社会福祉学と理学療法との接点 ……………山崎 國治…………	8(1)
看護・保健医療と理学療法との接点 ……………福屋 靖子…………	11(1)
生理学と理学療法との接点……………藤原 孝之…………	15(1)
看護学と作業療法との接点……………矢谷 令子…………	19(1)
ソーシャルワークと作業療法との接点 ……………岩崎テル子…………	22(1)
心理学と作業療法との接点……………山田 孝…………	27(1)
建築計画学と理学療法・作業療法との接点 ……………古賀 唯夫…………	30(1)
■業務独占	
医療における専門分化……………横田 真二…………	72(2)
医療における業務独占……………石村 善助…………	76(2)
核と境界線; 名称独占と業務独占を巡って ……………砂原 茂一…………	80(2)
理学療法と業務独占……………松村 秩…………	85(2)
作業療法と業務独占……………古川 宏…………	89(2)
<随想>	

PT,OT と業務独占……………芳賀 敏彦…………	97(2)
作業療法士・理学療法士は専門職ではないのか ……………秋元波留夫…………	98(2)
■感覚統合療法の効果と限界	
感覚統合療法; 発展と現状……………佐藤 剛…………	138(3)
学習障害児に対する感覚統合療法 ……………土田 玲子…………	147(3)
精神遅滞児に対する感覚統合療法 ……………藤原 豪…………	158(3)
脳性麻痺児に対する感覚統合療法 ……………佐藤ヨシイ…………	167(3)
自閉症児に対する感覚統合療法 内山登紀夫・高見澤ミサ・中根 晃…………	173(3)
障害児教育と感覚統合療法……………坂本 龍生…………	179(3)
■医療技術者教育	
医療技術短期大学(部)の現状と課題 ……………佐藤 國雄…………	210(4)
理学療法教育の現状と展望……………奈良 勲…………	216(4)
作業療法教育の現状と展望……………鷺田 孝保…………	222(4)
医学教育の現状と展望……………牛場 大蔵…………	229(4)
看護教育の現状と展望 前原 澄子・江守 陽子…………	233(4)
■Parkinson 病	
Parkinson 病の最新知見……………平井 俊策…………	278(5)
Parkinson 病の薬物療法 村上 博彦・丸山 勝一…………	284(5)
Parkinsonism の理学療法 藤谷 尚子・水落 和也・三浦こずえ 徳永 里恵…………	288(5)
Parkinson 病の作業療法……………市川 和子…………	296(5)
Parkinson 病患者の地域ケアと理学療法士・作業療法士の 役割; 杉並区での実践から 金沢 成志・堀川 進…………	302(5)
■手すり	
障害者・高齢者と住居の手すり; 建築の立場から ……………吉田 あこ…………	346(6)
障害別にみた手すり	
1; 在宅片麻痺障害者のための手すり ……………富田 昌夫…………	352(6)
2; 関節リウマチ患者のための手すり 三田 幸恵・磯 毅彦・原 修 小柳いづみ…………	358(6)

3 ; 頸髄損傷(完全麻痺)者のための手すり	
佐藤 弘一・重田三重子・上條 得滋	
島田 克充・中山 節子・内山 明美	364(6)
理学療法士・作業療法士にも簡単に付けられる手すり	
相良 二郎・森本 栄・秋藤 一夫	371(6)

■整形外科

老年者の骨折事故と理学療法	
太田 隆・源 菜穂子	414(7)
膝前十字靱帯損傷とリハビリテーション	
福林 徹・下條 仁士	420(7)
股関節の無腐性壊死の整形外科的治療とリハビリテーション	
横田 清司	427(7)
腕神経叢根引き抜き損傷の機能再建術と術前・術後のリハビリテーション	
伊藤 恵美・西島 直城	433(7)
人工生体材料における最近の進歩	
林 和生	439(7)

■精神科デイケアと作業療法

精神科デイケアの歴史と発展……関	昌家……	484(8)
精神科デイケアの法的・経済的基盤		
……大橋	博……	490(8)
精神科デイケアの期待される効果と限界; 国立精神・神経 センター武蔵病院デイケアの現況と開設以来15年半 の結果から		
……樋田	精一……	495(8)
精神科デイケアにおける作業療法士の守備範囲		
……須崎	進……	505(8)
座談会: 精神科デイケアにおける作業療法をめぐって		
〈司会〉 富岡詔子・浅野 弘毅・大丸 幸		
沢村 俊彦・丹野きみ子・山根 寛……		512(8)

■物理療法

欧米の物理療法の動向		
千田 富義・中村 隆一	564	(9)
物理療法教育の現況	山本 双一	569(9)
理学療法における鍼灸治療の効果		
	丹沢 章八	577(9)
超音波療法の基礎と臨床	濱出 茂治	583(9)

■家庭復帰に必要な条件

家庭復帰に必要な条件; 病院に勤務する理学療法士の立場から	
永原 久栄	634(10)
家庭復帰に必要な条件; 福祉施設の作業療法士の立場から	
田辺美樹子	639(10)
家庭復帰に必要な条件; 病院のソーシャルワーカーの立場から	
高田 玲子	643(10)
家庭復帰に必要な条件と受け皿として備えるべき条件; 地域リハに携わるリハ・スタッフの立場から	

宮岡 秀子・浜村 明德	648(10)
家庭復帰の受け皿として備えるべき条件; 地域リハを担当するリハ医の立場から	
伊藤 利之	654(10)

■脳卒中

脳卒中患者にみられる随伴症状	
田中 信行・川平 和美	700(11)
脳血管性痴呆のとらえかたと対応	
丸田 和夫	706(11)
脳卒中患者の呼吸機能について	
高島 浩昭・堀 秀昭・髪元 朋史	
中島 邦博・島田 政則	712(11)
失語症患者とのコミュニケーション	
熊倉 勇美	718(11)

■リウマチ

慢性関節リウマチの診断, 検査および治療の現状	
井上 和彦	768(12)
慢性関節リウマチ手術の現状とそのタイミング	
近藤 泰紘	775(12)
慢性関節リウマチ患者の関節可動域訓練と筋力増強訓練の留意点について	
高橋 康博	781(12)
リウマチ患者の役にたった自助具・1	
池ノ谷眞里	787(12)
リウマチ患者の役にたった自助具・2	
川原 薫	791(12)
リウマチ患者の役にたった自助具・3	
首藤 和弘	796(12)
手記: 理学療法・作業療法への願い; リウマチリハビリテーションの充実に向けて	
島田 広子	798(12)
手記: 患者より先に諦めないで	
川本 昌代	800(12)

【講座】

■運動学習

1. 学習理論：1)運動学習の基礎 中村 隆一・細川 徹.....	35(1)
2. 学習理論：2)臨床への応用 中村 隆一・細川 徹.....	99(2)
3. スポーツにおける運動技能と効率山本 恵三.....	191(3)
4. 感覚・知覚と運動学習.....杉原 素子.....	241(4)
5. 運動発達と運動学習；発達知識の理学療法・作業療法 への応用今川 忠男.....	307(5)
6. 動機づけと運動学習 松田 岩男・落合 優.....	379(6)
7. プログラム学習・1.....詫間 晋平.....	446(7)

8. プログラム学習・2	
中村 隆一・細川 徹	523(8)
9. 指導方法論・1；運動能力の障害とその評価	
中川 一彦	589(9)
10. 指導方法論・2；指導内容の決めかたと具体的指導方法	
中川 一彦	659(10)
11. 作業と学習	
鷲田 孝保・青木 久美	727(11)
12. 講座「運動学習」を読んで	
伊東 元	803(12)
講座「運動学習」を読んで	高橋 正明 805(12)
講座「運動学習」を読んで	鎌倉 矩子 807(12)
運動学習について思うこと	宮前 珠子 809(12)
■障害者と職業	
1. 障害者の雇用制度と関連法規・1	
勝田 智明	41(1)
2. 障害者の雇用制度と関連法規・2	
勝田 智明	105(2)
3. 精神薄弱	手塚 直樹 196(3)
4. てんかん	松友 了 247(4)
5. 精神障害；他の障害者との対比における職業問題の位置付け	
西村 晋二	315(5)
6. 脊髄損傷、頸髄損傷	池田 勲 385(6)
7. 脳血管障害；職業リハビリテーションと予後	
寺澤 節子	451(7)
8. 脳性麻痺	高木 美子 528(8)
9. 視覚障害	田中 徹二 594(9)
10. 聴覚障害	小川 仁 665(10)
11. 加齢と職務再設計	河内 哲郎 733(11)
12. 女性障害者の労働と生活；ILO 委託研究結果をふまえて	
小島 蓉子	811(12)

【研究と報告】

経皮的末梢神経電気刺激の一次ニューロンに及ぼす影響	
演出 茂治・立野 勝彦・奈良 勲	
辻原美智男	259(4)
平衡機能に関する訓練効果およびその検査法の試み；健康人を対象にした実験的研究	
浅井 仁・奈良 勲・立野 勝彦	263(4)
末梢性顔面神経麻痺の予後推定；MMT と S-D カーブの果たす役割	
前田 哲男・若山 佐一	469(7)

【第13回『理学療法と作業療法』賞・受賞論文】

選者のことば；第13回『理学療法と作業療法』賞受賞論文掲載に当たって

上田 敏	825(12)
準入賞；重度障害老人の全身持久力におよぼす離床の影響	
進藤 伸一	827(12)
奨励賞；脳卒中片麻痺における ADL 評価；時系列分析による ADL 評価・予測図の作成	
堤 文生	831(12)
奨励賞；脳血管性痴呆患者に対する風船バレーボールの効果；反応時間による検討	
宮本 智次・長谷川幸恵・生田 宗博	839(12)
奨励賞；後足部三点計測法；臨床面で簡便な内反評価の試み	
宮下 智・関屋 昇	845(12)

【短 報】

脳卒中片麻痺患者の車椅子駆動時のエネルギー消費について	
浜渦 章雄・窪田 俊夫・山口 恒弘	
角田 忠男	53(1)
片麻痺患者の歩行スピード可変域の評価について	
青田 安史・窪田 俊夫・山口 恒弘	
角田 忠男	56(1)
極低温療法とアISMッサージ法の皮膚温変化特性を中心とした比較	
竹浦 令子・西村 敦・植松 光俊	
野村 克也	58(1)
外反母趾に対する理学療法の検討	
城戸 智之・高橋 護・西森 善一	
中森 智子・四谷 昌嗣・石黒 淑子	
野上 弘子	623(9)

■症例報告

自立歩行が可能になった小児第4胸髄損傷(二分脊椎)の一症例	
植松 光俊・江連 和巳	121(2)
歩行失行の症例について	
植松 光俊・木村 美子・大峯 三郎	
江西 一成	125(2)
多足趾移植による利き手側手指再建術後の一症例	
中山 幸保・嶋田誠一郎・佐々木伸一	
吉村 光生・井村 慎一	327(5)
日常生活の適応を高めるために作業療法が試みられた Korsakoff 症候群の一例	
鈴木 孝治・小泉 典章	756(11)

【紹 介】

滋賀県下における車いす調査について	
大原 昌之・小川 一二・藤本 英策	331(5)

【プログレス】

自閉症児治療の動向	栗田 廣 49(1)
-----------	------------

新しい医療・福祉関連職種—義肢装具士—の誕生

……………加倉井周一……	117(2)
膝靱帯再建術の最近の動向・1；側副靱帯断裂	
……………鈴木 倫……	187(3)
膝靱帯再建術の最近の動向・2；膝十字靱帯断裂	
……………鈴木 倫……	255(4)
画像診断の進歩・1；X線CT ……平松 慶博……	323(5)
画像診断の進歩・2；MRI ……吉川 宏起……	391(6)
神経分泌……………浦野 明央……	459(7)
レーザー医学の進歩……………西坂 剛……	537(8)
過食症と神経性食思不振症；摂食障害の分類をめぐって	
……………河野 正明……	601(9)
小児がんの知識……………塙 嘉之……	675(10)
日本理学療法士協会の進歩……………菊地 延子……	741(11)
日本作業療法士協会の進歩……………古川 宏……	821(12)

【世界の同僚たち】

WFOT(世界作業療法士連盟)会長 Mrs.Jo Barker	
……………聞き手 佐藤 剛……	50(1)
FFMKR(フランス理学療法士協会)会長 Mr Jacques Vleminckx	
……………聞き手 松村 秩……	118(2)
WFOT(世界作業療法士連盟)副会長(Mrs.)Maria Schwarz	
……………聞き手 佐藤 剛……	188(3)
APTA(アメリカ理学療法協会)会長 Mrs Jane S Mathews	
……………聞き手 松村 秩……	256(4)
アメリカ作業療法協会会長 Ms Elnora M Gilfoyle	
……………聞き手 佐藤 剛……	324(5)
LSR(スウェーデン理学療法士協会)会長 Mrs Carina Svensson	
……………聞き手 松村 秩……	392(6)
西ドイツ作業療法士協会 WFOT 代表 Ms Bahbra Dehnhardt	
……………聞き手 佐藤 剛……	460(7)
英国理学療法士協会会長 Mrs Seila Philbrock	
……………聞き手 松村 秩……	538(8)
大韓民國理学療法士協会副会長 金龍柱氏	
……………聞き手 松村 秩……	602(9)
イスラエル作業療法士協会 WFOT 代表 Mrs Ruth C Greenberg	
……………聞き手 佐藤 剛……	676(10)
タイ国理学療法士協会会長 Mr Surasaku Srisuk	
……………聞き手 松村 秩……	742(11)
西ドイツ理学療法士協会会長 Mr Eckhardt Böhle	
……………聞き手 松村 秩……	822(12)

【あてな】

吉備高原総合リハビリテーションセンターの概要；医療リハビリテーション部門を中心として	
……………労働福祉事業団広報室……	52(1)
機能的電気刺激による麻痺肢制御の現状	
……………半田 康延……	120(2)
東京都立府中リハビリテーション専門学校閉校にあたって	
……………五味 重春……	190(3)
RIの準備着々と進む ……………中島 和……	258(4)
アジア理学療法学会……………松村 秩……	326(5)
身体障害者雇用促進法の一部改正について	
……………井上 真……	394(6)
第16回リハビリテーション世界会議プレ・ポスト会議	
……………中島 和……	462(7)
保険点数の改定……………松村 秩……	540(8)
老人保健施設—7モデル施設……………松原 了……	604(9)
1989年フェスピック神戸大会	
……………(財)フェスピック神戸大会組織委員会……	678(10)
〈国連・障害者の10年〉中間年(1987年)	
……………丸山 一郎……	744(11)
医師国家試験出題基準(ガイドライン)の改定案	
……………江藤 文夫……	824(12)

【クリニカル・ヒント】

仮義手におけるギプスソケットの作りかた	
……………谷合 義旦・松田 美穂……	112(2)
家屋改造と自助具を考えるとときのポイント	
……………秋藤 一夫……	185(3)
ROM測定上の問題点……………宮前 珠子……	240(4)
絵画を用いた作業療法……………小田原悦子……	322(5)
ゲームを活用した集団活動……………竹田 徳則……	333(5)
スプリンティング……………齋藤 英彦……	378(6)
運動負荷とoverwork weakness	
……………菊地 延子……	457(7)
幼児への指示の与えかた……………佐藤 陽子……	588(9)
高位頸髄損傷者へのマウススティックの適用	
……………長尾 哲男……	599(9)
元気に仕事をするために；地域で老人とかかわる療法士へ	
……………河本のぞみ……	673(10)
「課題への取り組み」が悪い患者について	
……………松崎 隆子……	739(11)
慢性関節リウマチ手に対するROM訓練の留意点	
……………小野 敏子……	740(11)
作業療法の治療計画について……………比留間ちづ子……	817(12)

【プラクティカル・メモ】

両上腕骨頸部切断者のための食事用自助具；足で動かすスプーン

谷口 裕・岡村 昌美・蘭藤 全孝……	61(1)
ALS 患者の前腕保持具の考案	
清野 直美・福田恵美子・橋本 英好……	63(1)
成人片麻痺者の日常生活動作のくふう；上肢支持台の使用	
谷口 昌宏・真鍋 清則……	115(2)
ベッドの手すり移乗用バー……	
目野 昭治……	129(2)
手作りできる環境制御装置；重度心身障害児(者)の生活活性化のために	
……………吉村 和夫……	334(5)
ピンチメーターを利用した手指伸展筋力測定器	
岩井 信彦・浜崎 孝正・山田 佳永……	336(5)
ダブルクリッパー……	
川瀬 良司……	337(5)
簡単に作れる短下肢装具	
河野 奈美・細川 優子・渡辺 泰	
足立 成夫……	403(6)
膝関節拘縮矯正装具の試作	
奈良 勲・生田 光子・寺田 茂	
井村 和子・霜鳥 隆……	672(10)
改良した歩行補助バンド	
佐藤 春美・安達 武雄……	738(11)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1987 年版) まとめ	
沖田 一彦・宮本 省三・板場 英行……	551(8)
AJOT(1987 年版) まとめ ……	
清水 一……	611(9)
BJOT(1987 年版) まとめ	
毛束 忠由・中田真由美・金沢都代子	
福田 陽子・長崎 重信・大滝 恭子……	685(10)
“Physiotherapy” (1987 年版) まとめ	
宮本 重範・田中 敏明・片寄 正樹……	751(11)

【学会印象記】

第 23 回日本理学療法士学会印象記	
……………板場 英行……	616(9)
第 23 回日本理学療法士学会印象記；作業療法士の立場から	
……………小原 正俊……	618(9)
第 22 回日本作業療法学会印象記	
……………山田 孝……	619(9)
第 22 回日本作業療法学会印象記；理学療法士の立場から	
……………吉成 俊二……	621(9)

【追 悼】

砂原茂一先生御略歴……	534(8)
砂原茂一先生を偲んで……	535(8)
砂原茂一先生を偲んで……	536(8)

【資 料】

第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
--------------------------------	--

度)一模範解答(I)理学療法(1)	
……………	395(6)
第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
度)一模範解答(II)理学療法(2)	
……………	463(7)
第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
度)一模範解答(III)作業療法(1)	
……………	541(8)
第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
度)一模範解答(IV)作業療法(2)	
……………	605(9)
第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
度)一模範解答(V)理学療法・作業療法共通問題(1)	
……………	679(10)
第 23 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1988 年	
度)一模範解答(VI)理学療法・作業療法共通問題(2)	
……………	745(11)

【本の紹介】

「白衣のアルバイト」(鈴木明子著)	
……………木村 信子……	802(12)

【書 評】

「車いす」大川嗣雄・伊藤利之・田中理・飯島浩著	
……………津山 直一……	34(1)
「リハビリテーションの思想；人間復権の医療を求めて」上	
田敏著	
……………大川 嗣雄……	48(1)
「リハビリテーションの思想；人間復権の医療を求めて」上	
田敏著	
……………砂原 茂一……	186(3)
「臨床医学研究序説；方法論と倫理」砂原茂一著	
……………川上 武……	684(10)

【FORUM フォーラム ふぉーらむ】

臨床実習における技術教育……	武富 由雄……	221(4)
海のかなたの理学療法……	奈良 勲……	405(6)
子育てと研究……	長田 正章……	405(6)
雑感；三年目で思うこと……	永井 豊美……	690(10)
マラウイ共和国の OT ……	米崎 二郎……	690(10)
「OT の核」雑感 ……	土澤 健一……	691(10)
そこはかとなく…… OT ……	小林 光三……	691(10)
前略，退院しました！……	浅田 和之……	725(11)
違って，当たり前……	鈴木 明子……	820(12)
作業療法；家族へのアプローチの必要性について		
……………竹原 敦……	820(12)	

【学生から】

聞くことと話すこと……	小倉 正和……	26(1)
-------------	---------	-------

カリフォルニアのホームステイで知った理学療法
.....坂本 年将..... 215(4)

【ニュース】

第12回『理学療法と作業療法』賞表彰式行われる
.....編集室..... 84(2)

第3回アジア理学療法学会，国際作業療法学会；アジア・
太平洋地域を中心に開かる
.....本誌編集室..... 664(10)

【賞】

第13回『理学療法と作業療法』賞・準入賞，奨励賞発表
..... 694(10)

総目次

第23巻 第1号～第12号(1989年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

『理学療法ジャーナル』の船出によせて

.....福屋 靖子.....	3(1)
教育に携わって.....木山 喬博.....	79(2)
自己実現のための教育.....奈良 勲.....	149(3)
一般病院から卒前・卒後教育への提言大田 近雄.....	221(4)
地殻変動.....牧田 光代.....	295(5)
生かされて生き、学ばされて学ぶ米田 睦男.....	373(6)
コンピュータ理学療法.....丸山 仁司.....	445(7)
SCamp'88今川 忠男.....	517(8)
愛する女のように、未来を愛する人たち宮本 省三.....	591(9)
思い込みを排し、ありのままの障害像を半田 健壽.....	667(10)
自分をたいせつに.....大峯 三郎.....	741(11)
「この一年」佐々木伸一.....	813(12)

【特 集】

■理学療法の展望

理学療法の展望.....松村 秩.....	4(1)
日本における理学療法士の就職状況伊東 元.....	8(1)
理学療法士への提言 理学療法士への提言.....澤村 誠志.....	15(1)
患者のためのリハビリテーション山口 鞆音.....	18(1)
批判に耐えうる論理の展開を.....田中 春美.....	20(1)
リハビリテーションの理念と理学療法士田中 誠.....	22(1)
生活の場からの提言 諸伏 悦子・上野 智子.....	24(1)
理学療法士の教育と教師教育.....沼野 一男.....	26(1)
これからの理学療法を考える 明日への挑戦.....貴田 正秀.....	28(1)
これからの理学療法における光と影山下 隆昭.....	30(1)
臨床現場からみた理学療法の課題鶴見 隆正.....	32(1)
地域社会に受け入れられる理学療法	

.....山田 星三.....	34(1)
心疾患の理学療法「現状と展望」奈須田鎮雄.....	36(1)
自滅しないように.....吉尾 雅春.....	38(1)
中枢神経疾患の運動療法に対する一視点星 文彦.....	40(1)
アスレティックリハビリテーションの展望 浦辺 幸夫・川野 哲英.....	43(1)
小児科領域の理学療法士の専門性と今後の展望今川 忠男.....	46(1)

■不全四肢麻痺：高齢者を中心に

不全頸髄損傷の病態と障害評価について 大橋 正洋・小林 一成.....	80(2)
頸部脊髄症による不全四肢麻痺の理学療法：特に高齢者に ついて 吉成 俊二・伊藤真奈美・鷺見 正敏.....	86(2)
頸椎症に対する作業療法 高梨 美帆・星 文子・川原 康弘.....	92(2)
在宅不全四肢麻痺患者のADL 椎野 達・渡辺富久美・西村 朗 戸渡富民宏.....	100(2)

■卒後教育(含新人教育)

理学療法士の卒後教育の体系化紀伊 克昌.....	150(3)
兵庫県士会における理学療法士の新人教育の実際 日下 隆一・山下 隆昭・古賀 友弥 居村 茂幸・小室 透・小嶋 功 今在家信司・前田 修平・三木 晃 市橋 則明.....	156(3)
当院における新人教育の実際；神奈川県理学療法士・作業 療法士実務研究会とのかかわり隆島 研吾.....	160(3)
理学療法士の新人教育の実際；新人は短期間で病院の各職 種を实地体験する伊藤 清明.....	164(3)
理学療法士の卒後教育の実際；理学療法士作業療法士養成 施設等教員長期講習会について 黒川 幸雄・矢島 芳次.....	168(3)
理学療法士の卒後教育の実際；大阪府理学療法士会活動と しての卒後教育西本 東彦.....	173(3)
理学療法士の卒後教育の実際；県士会活動を通して	

.....大峯 三郎..... 178(3)

■拘縮

カラーゲン線維と拘縮

織田 弘美・五十嵐三都男..... 222(4)

熱傷後瘢痕拘縮.....伊藤 芳憲..... 228(4)

人工膝関節置換術における理学療法の役目と関節可動域に対する影響

藤原 弘・管野 勝之・中田 隆文

駒ヶ嶺正隆..... 237(4)

Continuous Passive Motion(CPM)の原理と治療効果

辻下 守弘・鶴見 隆正・川村 博文..... 243(4)

■理学療法学科新入生への学生生活オリエンテーション

これから理学療法を学ぶ新入生への助言

.....奈良 勲..... 275(4)

意識の変容,そして人,書物との出会い

.....中山 彰一..... 279(4)

いろいろな知識を関連づけられる能力を養おう

.....嶋田 智明..... 280(4)

理学療法士に求められるもの.....神谷 成仁..... 281(4)

学ぶ人間として自分を培おう.....遠藤 敏..... 283(4)

症例を通して学んだ幾つかのこと

.....長谷川恵子..... 285(4)

臨床実習は衝撃的体験.....藤田 信子..... 286(4)

■先天性疾患

先天異常,発達障害とそのしくみ

.....熊谷 公明..... 296(5)

フロッピーインファントの理学療法

大澤真木子・川俣 薫・笹崎みちる

渡辺 昌英・炭田 澤子・荒井 ゆみ..... 306(5)

先天性多発性関節拘縮症の理学療法

新田 通子・陣内 一保..... 316(5)

猫なき症候群の理学療法

沢村 泰弘・野村 忠雄..... 322(5)

毛細血管拡張性失調症の理学療法

辻 清張・坂後 恒久..... 330(5)

Myelodysplasia(脊髄形成不全)の理学療法

川村 博文・石田 健司・山本 博司..... 336(5)

■通所・訪問リハビリテーションの技術

在宅身体障害者の生活指導;リハビリテーション援助に必要な生活構成要素の分析

.....福屋 靖子..... 374(6)

訪問指導の展開.....鎌田ケイ子..... 384(6)

機能訓練事業の展開について;兵庫県稲美町での経験を通して

.....藤林 英樹..... 390(6)

機能訓練事業の展開.....奥村 愛泉..... 395(6)

保健所におけるリハビリテーション技術の展開

.....山田 星三..... 402(6)

デイケアセンターにおけるリハビリテーション技術の展開

林 幸治・宮原 龍司..... 409(6)

■脳性麻痺の理学療法と手術および装具療法

脳性麻痺の手術療法の適応と効果

江口壽榮夫・千田 益生・越智 信夫..... 446(7)

脳性麻痺の手術および術後の理学療法

深瀬 宏・渡辺 隆..... 453(7)

脳性麻痺の手術および装具療法と理学療法とのかかわり

.....田原 弘幸..... 459(7)

脳性麻痺の理学療法と装具療法の効果

森本 晋一・鈴木 恒彦..... 465(7)

脳性麻痺児に対する NDT 実践と整形外科手術および装具療法

紀伊 克昌・大川 敦子..... 471(7)

■医療事故

理学療法士のかかわる医療事故と法律

.....加藤 良夫..... 518(8)

小児科領域における医療事故.....千代丸信一..... 521(8)

理学療法部門における事故

糠野 猛人・成瀬 進・三木 晃

藤吉 健司・吉尾 雅春..... 527(8)

〈座談会〉医療事故

〈司会〉吉尾雅春・加藤 良夫・新保 松雄

鶴見 隆正・藤林 英樹・古米 幸好..... 533(8)

■筋萎縮性疾患

筋緊張性ジストロフィー症のリハビリテーション

畑野 栄治・升田 慶三・生田 義和..... 592(9)

Werdnig-Hoffmann 病のリハビリテーション;慢性経過型および早期発症型について

大川 弥生・木村 伸也・江藤 文夫

上田 敏..... 599(9)

Duchenne 型筋ジストロフィー症のリハビリテーション;生命予後と心肺機能障害の管理を中心に

里宇 明元・千野 直一..... 607(9)

Duchenne 型筋ジストロフィー症の ADL とその対応

野々垣嘉男・堂前 裕二..... 615(9)

〈手記〉残存能力を求めて生きる

.....山田 富也..... 626(9)

〈手記〉私の試み;Independent-mind(自立心)の確立から Inter-depend(相互扶助)

.....春山 満..... 630(9)

■下肢切断の理学療法

CAT-CAM の使用経験

新小田幸一・大峯 三郎・大川 裕行

蜂須賀研二・荒井 光男・緒方 甫..... 668(10)

血管原性切断者に対する理学療法とその目標設定

星 永剛・隆島 研吾..... 675(10)

高齢切断者に対する義肢装着訓練

.....新妻 晶..... 680(10)

悪性腫瘍による高位下肢切断患者の理学療法

滝野 勝昭・長屋 崇・菊池 詞	
石川 朗・福山 勝彦	688(10)
重複障害を伴う下肢切断者に対する理学療法	
長倉 裕二・小嶋 功・大藪 弘子	
山下 隆昭・澤村 誠志・横手 博臣	
二宮秀治郎・福田 靖子	695(10)

■筋力増強

筋組織からみた筋力	
猪飼 哲夫・米本 恭三	742(11)
筋力増強訓練の処方基準	
大川 弥生・木村 伸也	749(11)
中・高齢者の運動と筋力増強効果	
中田 昌敏・丹羽 滋郎・小林 章雄	757(11)
スポーツ選手の筋力増強訓練	
浦辺 幸夫・中ノ瀬友乃・小林 寛和	
山賀 寛・横江 清司・松井 秀治	
川野 哲英	763(11)

電気刺激による筋力増強法

江崎 重昭・小野 仁之・川村 次郎	
伊勢 眞樹・広瀬 一史	770(11)

■整形外科

骨粗鬆症と理学療法	
太田 隆・小沼 正臣・林 榮史	814(12)
手の外科後の理学療法	内山 靖 818(12)
腕神経叢損傷のリハビリテーション	
原 徹也・椎名喜美子・仲木 右京	826(12)
習慣性膝蓋骨脱臼の発生機序と手術治療	
長谷川博一・丹羽 滋郎	835(12)
下肢変形に対する手術的治療と術後理学療法	
白田 滋・吉川 靖三・福屋 靖子	
長谷川恵子・宇川 康二	842(12)

【講座】

■理学療法評価

理学療法評価の考えかた	嶋田 智明 57(1)
筋力の評価	鶴見 隆正 107(2)
関節可動域の評価	板場 英行 193(3)
姿勢の評価	佐々木伸一 251(4)
運動機能の評価・1：成人；脳卒中片麻痺患者の運動機能評価	
吉尾 雅春・松田 淳子・山崎 賢治	349(5)
運動機能の評価・2：小児；小児神経発達学的治療における感覚運動障害の評価	
河村 光俊	419(6)
運動失調・平衡機能の評価	
洲崎 俊男・浅井 仁・奈良 勲	477(7)
疼痛の評価	濱出 茂治 545(8)
呼吸理学療法のための評価	
宮川 哲夫・Sanderson,Ronald R	637(9)

心機能の評価	山田 純生 703(10)
高次脳機能障害の評価；半側無視例を中心として	
網本 和	777(11)
日常生活動作の評価	秋田 裕 849(12)

■科学としての理学療法学

科学としての理学療法学の立場

奈良 勲	65(1)
運動学と理学療法	半田 健壽 115(2)
運動療法の科学的基礎・1；末梢神経・筋障害を中心として	
灰田 信英	203(3)
運動療法の科学的基礎・2；中枢疾患の評価を中心として	
藤原 孝之	259(4)
日常生活動作の評価，治療の科学的基礎	
富田 昌夫・宇野 潤・梅村 文子	
吉村美紀子・安藤 徳彦・水落 和也	
佐々木和儀・小川 亮・宮森 孝史	357(5)
物理療法の科学的基礎	杉元 雅晴 425(6)

■哲学

哲学の始まり	内山 勝利 485(7)
哲学の立場	有福 孝岳 551(8)
哲学と科学	坂本 賢三 646(9)
これからの哲学	磯江 景孜 709(10)
医療倫理と哲学；〈操作主義的生命観〉と〈イデオロギーとしての医療倫理〉の批判のために	
細見 博志	785(11)
理学療法(士)と哲学；自己認識の拡大	
奈良 勲	856(12)

【プログレス】

慢性関節リウマチにおける薬物療法	
柏崎 禎夫	49(1)
小児の難治性てんかんの治療	藤原 建樹 125(2)
活性酸素・1；原始地球と酸素の誕生	
賀来 正俊	187(3)
活性酸素・2；酸素原子から生体へ	
賀来 正俊	267(4)
向精神薬	融 道男 345(5)
アラキドン酸カスケード	
鈴木 啓文・賀来 正俊	415(6)
培養皮膚	
塩谷 信幸・古山 登隆	491(7)
多機能大腿義足	藤本 浩志 563(8)
不整脈治療の進歩	笠貫 宏 633(9)
痴呆の治療薬	田所作太郎 721(10)
在宅酸素療法	萩原 弘一 795(11)
骨・軟骨移植の進歩	
矢野 寛一・真角 昭吾	863(12)

【PT 最前線】

地域リハビリテーションを担う混成チーム；横浜市立総合リハビリテーションセンター地域サービス部門	本誌編集室	50(1)
二重生活を課して難関を突破；斯界第二号の博士号取得者となった丸山仁司氏	本誌編集室	120(2)
〈証言〉オソロシイ男	小沼 正臣	127(2)
博士号取得への志向	奈良 勲	127(2)
ストレスこそ我が原動力；中核基幹病院のモデルづくりに邁進 日下隆一氏	本誌編集室	188(3)
〈証言〉親分肌の笑い上戸	小幡 彰一	189(3)
日下先生を語る	吉尾 雅春	189(3)
Part I：貴方もつい文学してしまう！あくまで歩いて味わいたい街	本誌編集室	268(4)
Part II：貴方もつい文学してしまう！あくまで歩いて味わいたい街	本誌編集室	271(4)
日本に唯一の理学療法課；生みの親山本和儀の歩みとして	本誌編集室	346(5)
山本和儀氏を語る	福屋 靖子	347(5)
東京都の機能訓練モデル事業；機能訓練施設として、モデルとして	本誌編集室	416(6)
準備時代の思い出	笠原 良雄	417(6)
リハビリテーションの手ほどきに、中国へ；技術協力のために3度渡中された川井伸夫氏	本誌編集室	492(7)
〈証言〉部下の信頼厚く、温厚	木村 哲彦	493(7)
日本理学療法士協会のヴィジョンとマスタープラン；日本理学療法士協会新協会会長 奈良勲氏おおいに語る	本誌編集室	564(8)
写真に目覚めたフリーの理学療法士；“人間”を追求し続ける 市原京子氏	本誌編集室	634(9)
市原京子さんについて	市田 和美	635(9)
地域に根を張るリハビリテーション病院；趣味も生かして大塚彰氏	本誌編集室	722(10)
大塚彰氏を語る	赤松 満	723(10)
専門学校設立から短期大学へ；出発点から推進の中心で尽力 関勝男氏	本誌編集室	796(11)
親父である関先生	丸山 仁司	797(11)
スポーツ選手のためにリハビリテーションを；トレーナー		

への道を拓く 村井貞夫氏

村井貞夫氏を語る	川野 哲英	835(12)
----------	-------	---------

【あてな】

理学療法カリキュラム改定の動き	黒川 幸雄	52(1)
義肢装具士制度について；養成施設の開校と指定講習会の実施	竹内 俊明	128(2)
地域保健医療計画の中でのリハビリテーション・1；兵庫県地域保健医療計画について	澤村 誠志	190(3)
地域保健医療計画の中でのリハビリテーション・2；兵庫県における地域リハビリテーションシステム構想	澤村 誠志	270(4)
理学療法士・作業療法士の需給計画見通しについて	古川 良三	348(5)
義肢装具士国家試験の結果	加倉井周一	418(6)
業務指針策定の動き	菊地 延子	494(7)
脳卒中リハビリテーションマニュアル作成の動き	松村 秩	566(8)
救急医療の現況	鈴木 英明	636(9)
生活保護の現状と課題	岸 勇	724(10)
1人職場の現状と課題	半田 一登	798(11)
筑波大学(夜間大学院)教育研究科リハビリテーションコース	工藤 俊輔	866(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1988 年版)まとめ	吉元 洋一	495(7)
“Physiotherapy” (1988 年版)まとめ	乾 公美・小塚 直樹・片寄 正樹	557(8)
“The Australian Journal of Physiotherapy” (1988 年版)まとめ	木山 喬博・井神 玲子・岩月 宏泰 太田 敏幸	715(10)

【学会印象記】

〈第24回日本理学療法士学会〉現代日本のウィークポイントに迫る	菅原巳代治	575(8)
初めての演者、体験記	中石 睦	577(8)
おおいに刺激され、おおいに学んだ；初めて演題発表を経験して	吉原裕美子	579(8)
〈第23回日本作業療法学会〉テーマどおり、行く末を考えられた		

.....浅山 章..... 580(8)

【資料】

第24回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1989年度)
模範解答と解説・I 理学療法(1)

..... 567(8)

第24回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1989年度)
模範解答と解説・II 理学療法(2)

..... 651(9)

第24回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1989年度)
模範解答と解説・III 理学療法・作業療法共通問題(1)

..... 725(10)

第24回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1989年度)
模範解答と解説・IV 理学療法・作業療法共通問題(2)

..... 800(11)

【1ページ講座／臨床検査値のみかた】

「初めに」および「貧血」

上田 敏・大川 弥生..... 56(1)

「炎症」および「膠原病」

上田 敏・大川 弥生..... 123(2)

「糖尿病」および「高脂血症」

上田 敏・大川 弥生..... 186(3)

「痛風」,「肺疾患」,「脾疾患」

上田 敏・大川 弥生..... 266(4)

「腎疾患」および「循環器疾患」

.....江藤 文夫..... 364(5)

「電解質異常」および「呼吸器疾患」

.....江藤 文夫..... 414(6)

「血液疾患・凝固異常」.....江藤 文夫..... 509(7)

「内分泌疾患」.....江藤 文夫..... 574(8)

「神経・筋疾患」.....江藤 文夫..... 659(9)

「免疫異常」.....江藤 文夫..... 720(10)

「正常値一覧・1」.....大川 弥生..... 794(11)

「正常値一覧・2」.....大川 弥生..... 848(12)

【論説】

養護学校での理学療法；養護・訓練の技術として

.....工藤 俊輔..... 53(1)

理学療法士の明日を考える.....林 義孝..... 124(2)

リハビリテーション室の中のリハビリテーション

.....松澤 博..... 191(3)

臨機応変ということ.....工藤 俊輔..... 656(9)

【原著】

上肢協調性運動の定量評価の試み

浅賀 忠義・松本 昭久..... 129(2)

立位姿勢保持における足指の作用に関する研究

浅井 仁・奈良 勲・立野 勝彦

山下美津子..... 137(2)

進行性筋ジストロフィー症患者の体幹筋力と坐位保持能力
との関係

小堀 泰生・武田 洋子・川淵 一美

立野 勝彦・奈良 勲..... 499(7)

【第1回『理学療法ジャーナル』賞・準入賞論文】

脳卒中陳旧例に合併する排尿障害と運動機能の改善との関
係について

.....泉 唯史..... 867(12)

【紹介】

運動療法室のBGMについて

大西 昇一・西山 行保・鬼塚 達則

角谷 孝..... 135(2)

MATRIX SEATING SYSTEMの使用経験とその適用に
ついて

弓削 類・前田 真一・三秋 泰一

山崎 俊明・鏡田 智美・井上 昭

河村 光俊・立野 勝彦・野村 忠雄..... 433(6)

【実習レポート】

ギラン・バレー症候群患者の理学療法評価

.....日高 正巳..... 731(10)

Comment奈良 勲..... 733(10)

【クリニカル・ヒント】

寝たきり患者への基本的対策.....和才 嘉昭..... 54(1)

固い浮腫を見逃すな.....伊藤 直榮..... 122(2)

高齢者の理学療法；その運動量について

.....藤沢しげ子..... 184(3)

片麻痺患者に接して.....高橋 輝雄..... 265(4)

〈雑感〉臨床理学療法あれこれ

.....石橋 朝子..... 343(5)

腰痛の再発予防対応策.....内田 順市..... 432(6)

体幹の動きを重視した治療の展開

.....井口 恭一..... 503(7)

一本のビデオ.....高橋精一郎..... 561(8)

診る.....武富 由雄..... 657(9)

下肢装具，アームスリング装着時のポイント

.....山下 隆昭..... 702(10)

脳性麻痺児治療のくふう・二題

.....北野 嘉孝..... 792(11)

深部軟部組織へのアプローチ.....東保潤の介..... 861(12)

【ブラクティカル・メモ】

車いす用クッションのカット法に関するくふう

川井 伸夫・岩崎 洋・園田 啓示..... 210(3)

音声入力装置による重度アテトーゼ型脳性麻痺者のパーソ

ナルコンピューター利用の試み	
瀬下 遙・君塚 葵・花井 丈夫	212(3)
スワンネック変形に対するテーピングの試み	
小林 司・佐藤 昭彦・村田 博彦	
小田ひろみ・黒沢 信・恩地 圭典	506(7)

【PTのひろば】

複雑なもの簡単なもの	中島 学	183(3)
私の「理学療法」講義法	大西 昇一	183(3)
アメリカにおける老人ケア視察旅行に参加して		
	西森 善一	713(10)
たまにはまじになる	高橋 誠	862(12)

【学生から】

地方学会を見学して感じたこと	
	和田 澄夫
	172(3)

【書評】

「嚥下障害のリハビリテーション：訓練と食餌計画の実際」	
Steeffel J 著，柴田貞雄監訳	
	前田 真治
	335(5)

「バイオメカニクスよりみた整形外科」(島津晃，浅田莞爾編)	
-------------------------------	--

.....灰田 信英.....	437(6)
「リハビリテーション整形外科学」改訂第3版(大谷清著)	
.....首藤 貴.....	556(8)
「脳卒中・神経筋疾患のマネージメント：QOL 向上のために」(本多虔夫・重野幸次著)	
.....山崎 京子.....	581(8)
「脳卒中・神経筋疾患のマネージメント：QOL 向上のために」(本多虔夫・重野幸次著)	
.....高木 康平.....	625(9)

【ニュース】

第13回『理学療法と作業療法』賞表彰式行われる	
	99(2)
第23回日本作業療法学会開かる	
	505(7)

【賞】

第1回『理学療法ジャーナル』賞・準入賞発表	
	694(10)

総目次

第24巻 第1号～第12号(1990年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

年頭に当たって……………安藤 徳彦………… 3(1)	
高齢化社会と子ども……………鶴見 隆正………… 71(2)	
理想の職場……………中野 昭二………… 139(3)	
『生活』……………吉尾 雅春………… 213(4)	
高額医療機器におもう……………西川 浩………… 285(5)	
うず潮のごとく；チーム医療を考える……………長澤 弘………… 357(6)	
ひとりごと……………松永 義博………… 431(7)	
ハラスメント……………田村 茂………… 503(8)	
“連携”のできる理学療法士になろう……………永原 久栄………… 579(9)	
PTの identity……………辛島 修二………… 655(10)	
理学療法(士)の市民権……………野本 彰………… 727(11)	
理学療法士の活動の場として……………林 義孝………… 799(12)	

【特集】

■脳血管障害

脳卒中と廃用症候群

池田 信明・大井 通正・三宅 徹也………… 4(1)

非麻痺肢筋の廃用萎縮の評価と予防

前田 哲男・溜池 修・村木 宏行………… 8(1)

脳卒中片麻痺患者の循環機能障害

……………間嶋 満………… 13(1)

退院後の維持的リハビリテーションと生活指導

……………福屋 靖子………… 19(1)

高齢者脳卒中患者の社会参加への私のくふう

地域に善き支え手を

山本 和儀・野村 典子・伊藤 晴人………… 25(1)

「病院内における共同生活の場」へ

……………名嘉 淳………… 27(1)

「役割」への働きかけ……………長崎 香代………… 29(1)

寒冷地での実情……………花田 隆………… 30(1)

■履物

履物の歴史……………福原 一郎………… 72(2)

靴の構造とその名称……………山本 宏………… 77(2)

リウマチ患者の履物……………田島 規子………… 81(2)

変形性膝関節症と足底装具の効果

玉井 研一・首藤 貴………… 86(2)

スポーツシューズの機能……………福岡 正信………… 92(2)

〈雑感〉

履物への思い……………山下 隆昭………… 96(2)

スポーツ選手と下肢アライメント；靴・補助具について……………川野 哲英………… 97(2)

北海道・冬場の靴と歩きかた……………高橋 光彦………… 98(2)

■苦勞した症例報告集

骨・関節疾患：ROMと筋力の訓練効果の見通し；訓練のしかたの体得に着目して……………岡西 哲夫………… 140(3)

重複障害：片麻痺に大腿切断を合併した重複障害例のリハビリテーション……………小嶋 功………… 145(3)

脳血管障害：動作維持不能症(MI)の一症例……………貴田 正秀………… 151(3)

難病：Parkinson病に対する神経発達学的アプローチ；一症例を通して……………曾根 政富………… 155(3)

小児：側彎を伴った脳性麻痺児；症例における経時的変化……………香月眞佐美………… 160(3)

特殊救急：特殊救急部からの症例の理学療法……………米田 稔彦………… 168(3)

呼吸・循環器疾患：一步踏み出した対応で危険を回避できた三症例……………久保 晃・荒畑 和美・山本 信行………… 173(3)

千野根勝行・古名 丈人・久寿米木和繁………… 173(3)

小沼 正臣………… 173(3)

地域リハビリテーション：継続医療活動において実施上苦勞した症例について……………伊藤 隆文………… 179(3)

■老人保健施設の理学療法

中間施設としての老人保健施設の位置付け……………小山 秀夫………… 214(4)

病院に設置された老人保健施設の現状と展望……………矢内 伸夫………… 219(4)

特別養護老人ホームに設置された老人保健施設の現状と展望……………平山登志夫・平山 享子………… 225(4)

老人保健施設の理学療法……………藤本 欽也………… 230(4)

1；病床転換型老人保健施設の理学療法……………藤本 欽也………… 230(4)

2；病院併設型老人保健施設のリハビリテーション……………大内 仁志………… 237(4)

■理学療法学科新入学生への学生生活オリエンテーション
患者さんとの人間関係には「自分」が反映する

.....斎藤 雅子.....	263(4)
自分を素直に見つめて.....藤澤 宏幸.....	264(4)
よく遊び、よく学んではいかがでしょうか	

.....須釜 聡.....	266(4)
学生生活に「こうあるべき」ということはありません	

.....藤本 佳子.....	268(4)
私からのメッセージ.....周藤 浩.....	270(4)
臨床で一年を経過して.....三木 康弘.....	272(4)
前向きな学生生活を送ろう！.....佐藤 豪.....	274(4)

■急性期の理学療法

救命救急センターにおける理学療法

加藤美佐子・松瀬多計久・田代千恵美

辺土名 隆・小山 泰彦・染谷 悦子..... 286(5)

関節外科手術後の理学療法

畑 耕治・内藤 恵子・増田 基嘉

吉田 修・島田 永和..... 293(5)

急性期脳血管障害の理学療法

今井 保・尾谷 寛隆・山口 武典..... 300(5)

外科手術における肺理学療法

岸川 典明・眞淵 敏・小室 透

和田 智弘・間瀬 教史・居村 茂幸..... 306(5)

未熟児の理学療法

宮腰 実紀・河村 光俊・清光 至

片田 圭一・吉藤 桂子・渡辺 弘美

大平 雅美・島 巖・久保 実..... 312(5)

■脳性麻痺児の発達過程と理学療法

脳性麻痺児の成長過程における教育と理学療法

.....千代丸信一..... 358(6)

脳性麻痺児の就学準備期における理学療法士のかかわり

川村 博文・鶴見 隆正・辻下 守弘..... 364(6)

脳性麻痺児の普通学校教育における理学療法士のかかわり

.....山本 和儀..... 370(6)

障害児教育からみた脳性麻痺児の理学療法の在りかた；肢
体不自由養護学校での実践から

.....工藤 俊輔..... 378(6)

脳性麻痺児の就労と自立生活に対する理学療法士のかかわ
り

.....高橋 寛..... 386(6)

■起居動作

起居動作総論.....安藤 徳彦..... 432(7)

起居動作と福祉機器.....廣瀬 秀行..... 435(7)

片麻痺患者の起居動作；在宅患者の起居動作と介助者の労
作を減少させるための指導とくふう

.....井口 恭一..... 441(7)

Parkinson 病患者の起居動作の指導とくふう

増本正太郎・福本 美和・福元 賢吾..... 446(7)

四肢麻痺患者の起居動作の指導とくふう

.....椎野 達..... 453(7)

リウマチ患者の起居動作の指導とくふう

川西雄三郎・高木 章好・伊藤 正彦

杉山寿美子・羽根田匡代・浅井 克己

吉田 勝彦・廣林 達也・川極由里香..... 458(7)

■ハイリスク・体力消耗状態

特集に当たって；ハイリスク・体力消耗状態の概念とその
リハビリテーションの基本的な考えかたについて

.....上田 敏..... 504(8)

ハイリスク・体力消耗状態のリハビリテーション・プログ
ラム＝その効果と実際；東京大学病院の場合

大川 弥生・木村 伸也..... 506(8)

重症ハイリスク疾患による全身体力消耗状態のリハビリ
テーション；横浜市立大学病院の現状

半澤 直美・大川 嗣雄・隆島 研吾

小倉 秀子..... 513(8)

骨髄移植のリハビリテーション；その効果と実際

豊倉 穰・石田 暉・林 克郎

及川 由香・村上 恵一..... 518(8)

ハイリスク・体力消耗状態のリハビリテーション

1. 九州労災病院の場合

林 克二・小林 英範..... 525(8)

2. 慶應義塾大学病院の場合.....三和 真人..... 528(8)

3. 帝京大学病院の場合

長屋 崇・滝野 勝昭..... 530(8)

■診療報酬

医療保険制度の概説.....吉尾 雅春..... 580(9)

現行の診療報酬の問題点.....古賀 康則..... 588(9)

一般病院、老人病院における診療報酬の問題点

.....本久 博一..... 595(9)

小児施設における理学療法の実態と採算

.....安藤 了..... 601(9)

在宅訪問活動の実態と採算.....稲満 雅弘..... 609(9)

■地域リハビリテーションにおけるグループ訓練

老人保健における機能訓練事業の現状

.....青木 龍哉..... 656(10)

地域リハビリテーションにおけるグループ訓練の課題

芝原 修司・香川幸次郎..... 660(10)

保健所における機能訓練事業の実践

.....金沢 成志..... 665(10)

地域リハビリテーションにおけるレクリエーション活動の
実践

.....奥村 愛泉..... 670(10)

老人のデイケアサービスとしてのグループ訓練 1

.....宮森 達夫..... 678(10)

老人のデイケアサービスとしてのグループ訓練 2

.....澤田 金吾..... 681(10)

老人のデイケアサービスとしてのグループ訓練 3

林 幸治・和田 裕子..... 684(10)

■整形外科；スポーツ傷害を中心に

投球動作による肩障害；分析および診断と治療

松本 真一・信原 克哉・立花 孝…… 728(11)

膝関節の損傷に対する理学療法

村井 貞夫・林 宏樹・加賀谷善教…… 736(11)

テニス肘のスポーツ医学的病態生理と運動療法を中心とした治療

栗山 節郎・渡辺 幹夫・川島 敏生

川島 昭彦…… 741(11)

足関節・足部傷害の病態生理と理学療法

中山 彰一・井原 秀俊…… 747(11)

疲労骨折発生のメカニズム

武田 芳嗣・井形 高明…… 754(11)

■いす

いすの人間工学……小原 二郎…… 800(12)
障害者といす

畠中 泰司・大川 嗣雄・伊藤 利之…… 805(12)

重度心身障害児のいす……大津 慶子…… 812(12)
在宅障害老人といす

森本 栄・松本 秀行・伊藤 隆夫

小笠原 正・國澤 雅裕…… 819(12)

リウマチ患者といす

横山 正也・安岡 郁彦…… 824(12)

【入門講座】

■理学療法プログラムの立てかた

1. 理学療法プログラムの立てかた
……鶴見 隆正…… 31(1)
2. 整形外科疾患に対する理学療法プログラムの基礎；特に代表的疾患について

中村 武司・山本 修・岡 半…… 99(2)

3. 脳卒中片麻痺の理学療法プログラム
……松本 規男…… 191(3)

4. 脊髄損傷の理学療法プログラム
下田 宏登・小野田英也…… 243(4)

5. 脳性麻痺の理学療法プログラム
……井上 保…… 321(5)

6. 神経難病疾患の理学療法プログラム
増本正太郎・望月 久・笠原 良雄…… 393(6)

■関節の運動学と運動療法

1. 股関節……中山 彰一…… 463(7)
2. 膝関節……小柳 磨毅…… 533(8)

3. 足関節・足部

山口 光國・入谷 誠・大野 範夫

永井 聡・山崎 勉…… 615(9)

4. 頸椎

林 義孝・中川 法一・米田 稔彦…… 687(10)

5. 肩関節

立花 孝・野島 晃・松岡 俊哉…… 761(11)

6. 手の関節運動……奥村チカ子…… 829(12)

【講座】

■リハビリテーションと住宅改造

1. 住宅改造における理学療法士の役割と課題
……福屋 靖子…… 37(1)
2. 我が国の住環境基準と身体障害者
……岩井 一幸…… 105(2)
3. 浴室・便所改造の基本的考えかたと改造の実際
栗津原 昇・金子 勇…… 197(3)
4. 玄関改造のアイディアと問題点
……半田 一登…… 249(4)
5. 台所の改造
神沢 信行・長倉 寿子・相良 二朗…… 327(5)
6. 車いす使用者の利用を考慮した住宅改造；考えかたの基本特性と実例の考察
……八藤後 猛…… 401(6)

■人間関係論

1. 人間関係論……八重澤敏男…… 471(7)
2. 患者・家族と理学療法士との人間関係
……榎田 康彦…… 542(8)
3. 理学療法部門における人間関係；管理職者の役割
……神内 拓行…… 623(9)
4. 院内における他職種との人間関係
……大峯 三郎…… 695(10)
5. 学生と教師との人間関係；理学療法教育の立場から
……中屋 久長…… 769(11)
6. 地域における他職種との人間関係
……畠中 泰司…… 835(12)

【プログレス】

- 心肺蘇生の新しい考えかた・1…山本 保博…… 45(1)
- 心肺蘇生の新しい考えかた・2…山本 保博…… 113(2)
- laminectomy と laminoplasty …河合 伸也…… 185(3)
- 最新の脊椎インスツルメンテーション手術
……山本 博司…… 255(4)
- 末梢循環器障害に対する人工血管の応用と進歩
江里 健輔・中村 丘…… 335(5)
- 糖尿病と心疾患……川久保 清…… 407(6)
- 難治性骨折に対する電気刺激療法
……井上 四郎…… 477(7)
- 正常圧水頭症の治療……三倉 剛…… 549(8)
- 脳出血に対する定位的穿頭血腫吸引術
……遠藤 昌孝…… 633(9)
- 脊髄手術中の電気診断の進歩
安藤 宗治・玉置 哲也…… 701(10)
- 喫煙と脳
竹内 郁男・海老原進一郎…… 777(11)
- 人工腱の進歩……多田 浩一…… 845(12)

【PT 最前線】

地域リハビリテーションの草分け；実践を教育に生かす 伊藤日出男氏	本誌編集室	46(1)
〈証言〉「北海道からの便り」	神山 麻生	47(1)
在院から在宅まで一貫した見地で「その人の立場で考える」 永原久栄氏	本誌編集室	114(2)
〈証言〉同級生のよしみで	吉田 尚志	115(2)
閉じこもりの根を引っっこ抜く；自主グループづくりに尽力 金沢成志氏	本誌編集室	186(3)
〈証言〉歌謡曲なら何でも得意；雑音楽しや我がギター	堀川 進	187(3)
大通公園をゆったりと；一足早い学会の地案内 札幌編	本誌編集室	256(4)
大通公園をゆったりと；一足早い学会の地案内 札幌編 Part II	本誌編集室	259(4)
心臓リハビリテーションの最前線に；何役もこなして多忙 な中に 奈須田鎮雄氏	本誌編集室	336(5)
〈証言〉飄々×パイタリティーの人	高橋 利幸	337(5)
他力本願から自力本願に；教えを実践する仏教者 松山俊 也氏	本誌編集室	408(6)
〈証言〉「色即是空，空即是色」	中山 幸保	409(6)
一人一人の子どもに丸ごとかわる；養護学校で250名を相手 手に奮闘中 佐藤秀紀氏	本誌編集室	478(7)
〈証言〉まちがいの無い男	工藤 俊輔	479(7)
“職人”の味を濃く残す臨床家；見込まれた指の力を伝授し ようと 伊藤直榮氏	本誌編集室	550(8)
〈証言〉情熱の塊	大竹 朗	551(8)
患者の，学生の，本音をつかみたい；理学療法と医学との 橋渡しも 藤原孝之氏	本誌編集室	550(8)
〈証言〉太公望	木村 貞治	635(9)
もっと重力とのかかわりをみよう；工学的発想を理学療法 に 富田昌夫氏	本誌編集室	702(10)
〈証言〉大地が匂う	新保 松雄	703(10)
新センター建設にアイディアを注ぐ；兵庫県士会の総本山 を預かる 山下隆昭氏		

本誌編集室	778(11)
〈証言〉「風林火山」	神沢 信行 779(11)
生活の場に在る人間像を追って；職場に根ざした強固なボ ランティア団体を生んだ 公文香代子氏	本誌編集室 846(12)
〈証言〉「地域リハビリ」実践の同僚として	小嶋 裕 847(12)

【あてな】

Community Based Rehabilitation(CBR)Service	高橋 孝文 48(1)
障害児に対するパソコン教育	坂本 悟郎 116(2)
第一回社会福祉士・介護福祉士国家試験の概要	阿部 實 188(3)
保健所理学療法士の業務と特別区理学療法士最新動向	森倉 三男 258(4)
診療報酬改定について	吉尾 雅春 338(5)
老人保健施設の現状	遠藤 明 410(6)
障害児保育の現状	朽木 勲 480(7)
ホームヘルプ・サービス	古瀬 徹 552(8)
寝たきり老人ゼロ作戦	遠藤 明 636(9)
在宅医療環境整備に関する検討委員会報告書	芳賀 敏彦 704(10)
専修学校四年制	中屋 久長 780(11)
急増する私的病院チェーン	二木 立 848(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1989 年版) まとめ	小川 克巳・福屋 博子・横山 芳子 山元 総勝 553(8)
“The Australian Journal of Physiotherapy” (1989 年版) まとめ	篠原 英記・市橋 則明・伊藤 浩充 有村 恵子 637(9)
“Physiotherapy Canada” (1989 年版) まとめ	千住 秀明 705(10)
“Physiotherapy” (1989 年版) まとめ	岩崎 富子 849(12)

【学会印象記】

■第6回国際義肢装具連盟国際会議 国際学会への参加のお誘いも含めて	森中 義広 61(1)
■第25回日本理学療法士学会 彼我の格差は歴然とあり；一里塚として成果も多い	濱出 茂治 558(8)
私の学会顛末記；順序をとばした質問にドキリ	藤川 尚美 560(8)
教科書を読み直し，文献にも目を通し；いつも問題意識を	

もち続けよう

.....佐藤 哲哉..... 562(8)

■第24回日本作業療法学会

新たな展開への意気込み.....木山 喬博..... 564(8)

■第27回日本リハビリテーション医学会

三つの柱をおおいに勉強；得るところの多かった福岡学会
.....宇都宮 学..... 646(9)

【資料】

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・I 理学療法(1)

..... 481(7)

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・II 理学療法(2)

..... 566(8)

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・III 理学療法(3)

..... 642(9)

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・IV 共通問題(1)

..... 709(10)

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・V 共通問題(2)

..... 781(11)

第25回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1990年度)
模範解答と解説・VI 共通問題(3)

..... 854(12)

【1ページ講座／福祉制度の手引き】

児童相談所・家庭児童相談所・福祉事務所

.....山本 和儀..... 59(1)

身体障害者更正相談所・身体障害者福祉センター

.....山本 和儀..... 131(2)

保健所・社会福祉協議会.....山本 和儀..... 183(3)

手帳；申請手続きと援助.....山本 和儀..... 277(4)

療育手帳；精神薄弱児・者のために

.....山本 和儀..... 333(5)

補装具.....山本 和儀..... 419(6)

更生医療・育成医療・老人医療

.....山本 和儀..... 476(7)

難病・特定医療疾患，その他の制度

.....山本 和儀..... 557(8)

社会福祉施設と手続き.....山本 和儀..... 631(9)

教育システムと手続き；障害児保育・諸制度と手続き

.....山本 和儀..... 719(10)

ホームヘルパーの手続き・日常生活用具の手続き

.....山本 和儀..... 768(11)

所得保証.....山本 和儀..... 841(12)

【原著】

健常者におけるF波の特性；等尺性収縮時および安静時における比較

鈴木 俊明・武田 功・藤原 哲司..... 49(1)

【短報】

有限要素法による靴べら式プラスチック短下肢装具の応力解析

辻下 守弘・鶴見 隆正・川村 博文..... 53(1)

慢性関節リウマチにおける脛骨の後方亜脱臼について；大腿四頭筋筋力と膝関節移動比の検討を中心として

福迫 剛・石峰 昌雄・俵積田光宏

松元 義彦・泉原 友麿・松田 剛正..... 117(2)

筋力増強訓練におけるEMG Biofeedbackの効果について；視覚フィードバックと聴覚フィードバックとの比較について

武政 誠一・嶋田 智明・武部 恭一

宮本 真美・千石 孝姫・平山 敦子..... 119(2)

極低温療法のH波に及ぼす影響

濱出 茂治・立野 勝彦・井舟 正秀

出口 清喜・川畑 義光・増生 知則..... 122(2)

【報告】

スーパーバイザーからみた臨床実習評価の在りかた

大原 昌之・石田かおり・弘部 重信

平田 順一・古澤 伸行・井川 講栄..... 411(6)

NICU入院児の運動機能検査結果とその後に運動障害を呈した患児の検討

吉田ゆかり・辻 清張・坂後 恒久

平谷美智夫・若林正三郎・足立 壮一

生田 敬定・福原 君栄・春木 伸一..... 487(7)

青壮年および老人のROMの考察；健常人男性下肢・脊柱のROMについて

武政 誠一・嶋田 智明..... 492(7)

求心性・遠心性収縮による膝屈・伸筋力低下の比較

市橋 則明・伊藤 浩充..... 713(10)

冬期用ブーツおよび杖用先ゴムの試作

.....田中 敏明..... 789(11)

在宅脳卒中患者の家族関係評価と機能訓練事業への応用について

伊藤日出男・須藤恵理子・伊藤 和夫..... 859(12)

【紹介】

フィンランドの理学療法.....武富 由雄..... 125(2)

情意領域における理学療法教育の試み；映画と文学作品を教材にした授業の展開

沖田 一彦・宮本 省三・板場 英行

阿部 敏彦..... 339(5)

当院における患者自立度の調査

兼安 恵子・中山 敏江・西村 英子	
田中 陽子・福岡 善平・野垣 宏	344(5)
基礎的運動能力の改善・維持を目的としたグループ体操	
中島 学	415(6)

【実習レポート】

症例報告 先天性多発性関節拘縮症の症例について	
松本 明子	56(1)
Comment 吉尾 雅春	58(1)
症例報告 弓部大動脈瘤に脳幹部梗塞を合併した一症例	
木村 雅彦	128(2)
Comment 牧田 光代	129(2)
脳室穿破を伴った被殻出血患者の理学療法評価	
関川 清一	785(11)
Comment 鶴見 隆正	787(11)

【クリニカル・ヒント】

プレゼンテーションについて；スライド作りの手引き	
稲垣 稔・野島 晃	42(1)
臨床実習教育時の心得；学生への教育法	
前田 哲男	111(2)
運動療法における体軸回旋運動の意義	
楠 和佐子	184(3)
T cane であるゴルフ	松田 淳子 276(4)
高齢者への運動指導	奈須田鎮雄 334(5)
介助の方向と量	小村 博 420(6)
身体代償機構の理解の重要性；肩と股関節の場合	
嶋田 智明・武政 誠一・講武 芳英	462(7)
下肢装具療法の一説	森中 義広 546(8)
車いすの処方について	伊藤 清明 632(9)
骨粗鬆症と理学療法	大内 二男 717(10)
関節可動域訓練にいくふうを	松永 義博 775(11)
ホームエクササイズを有効に；セラバンドの効用	
花岡 利安・宮下かおる・塚越美智子	843(12)

【プラクティカル・メモ】

簡易なバネ式足趾運動器具の試作	
浜田 知世・辻下 守弘	205(3)
車いす坐位で排泄可能な車いすの試作	
村上 衛・保村 譲一	348(5)

【PT のひろば】

当院で実施している集団屋外訓練	
大西 昇一	776(11)

【学生から】

国家試験を終えて！	日高 正巳 791(11)
-----------	---------------

【本の紹介】

「今いきいきした公衆衛生活動のために」全国いきいき公衆衛生の会編	
山本 和儀	182(3)
「リハビリテーションのための住まいづくり」相良 二朗，他著	
伊東 元	629(9)

【書 評】

「脳卒中・神経筋疾患のマネジメント：QOL 向上のために」本多慶夫，他著	
中川 充	664(10)
「地域医療の拠点を創る；医師会型老人保健施設の展望」多田羅浩三，他編	
村田 欣造	667(10)
「リハビリテーション整形外科学」改訂第3版 大谷清著	
渡辺 英夫	718(10)
「明日を創る」頸髄損傷者の生活の記録 上村数洋著	
奈良 勲	844(12)
「腰痛のマネジメント」Kirkaldy-Willis WH ed	
蓮江 光男	804(12)
「地域医療の拠点を創る；医師会型老人保健施設の展望」多田羅浩三，他編	
小野 昭雄	853(12)

【ニュース】

第1回『理学療法ジャーナル』賞授賞式行われる	
本誌編集室	76(2)
第25回日本理学療法士学会開催される	
本誌編集室	377(6)
第12回全国地域リハビリテーション研究会開かる	
本誌編集室	614(9)

総目次

第25巻 第1号～第12号(1991年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

息と生	土田 正勝	3(1)
生きがい	大川 達也	75(2)
第二次パイオニア時代の中で	居村 茂幸	145(3)
「息遣い」をつかめたら	大塚ひろみ	225(4)
苦情の中にヒントあり	岩田 章史	305(5)
夢を実現しよう	二重作 勲	375(6)
思うこと!!	内匠 正武	451(7)
“女性と宝石”	田代千恵美	519(8)
老人と在宅医療・在宅福祉を考える	奥村 建明	593(9)
一生懸命	小川 克巳	663(10)
理学療法士として障害者とともに生きる	今井 基次	733(11)
3C	赤松 満	805(12)

【特集】

■脳卒中；回復期以降の理学療法を中心に		
脳卒中後遺症者の長期予後	伊藤 良介	4(1)
脳血管障害患者の下肢機能再建術と理学療法	佐々木 健	9(1)
脳卒中間歇入院の理学療法；問題点の特徴と理学療法士の役割	宮下八重子・木藤 素子・小林 康雄 関根佐知子	13(1)
回復期以降の脳卒中患者の理学療法	吉尾 雅春・松田 淳子・祝部美樹子 山野 薫	19(1)
回復期も、その後もいつも生活期	石田 卓司	25(1)
介護と治療のはざままで	丸田 和夫	27(1)
脳卒中；回復期以降の理学療法を問う	白川 満朗	29(1)
脳血管障害者の退院後の継続理学療法；一般病院勤務者の立場から	稲坂 恵	31(1)
■体幹機能		
歩行時における肩甲帯・骨盤の動き	横山 茂樹・松坂 誠應・大城 昌平 松本 司・浜村 明徳	76(2)
老人の姿勢と体幹機能		

勝田 治己・古川 良三	82(2)	
片麻痺の体幹機能		
富田 昌夫・佐藤 房郎・宇野 潤 相馬 光一・北村 啓・江原 義弘 別府 政敏・野村 進・国見ゆみ子 安藤 徳彦	88(2)	
片麻痺の姿勢反射機構と体幹立ち直り反応が歩行に及ぼす影響	吉元 洋一	95(2)
脳性麻痺の重心図		
石塚 和重・月村 泰治	101(2)	
■運動療法・Ⅰ：運動療法の基礎知識		
筋力増強の理論		
猪飼 哲夫・米本 恭三	146(3)	
関節拘縮・癒着に対する運動療法の理論		
灰田 信英	149(3)	
神経生物学からみた運動療法の基礎		
佐直 信彦	152(3)	
体力増強とその運動学的背景	間嶋 満	156(3)
■運動療法・Ⅱ：運動療法の種類と適応		
廃用症候群の発生機序と改善のための運動療法		
江藤 文夫	160(3)	
骨関節疾患と運動療法；下肢回旋機能に着目して		
福井 勉	165(3)	
筋力と持久力の改善のための運動療法		
岡西 哲夫	170(3)	
基本姿勢・動作と運動療法	半田 健壽	176(3)
循環器障害に対する運動療法		
山本 信行・小沼 正臣・久保 晃 千野根勝行・古名 丈人・久寿米木和繁 望月 直哉・林 泰史・藤沢 明子	182(3)	
呼吸理学療法の適応と方法	宮川 哲夫	187(3)
老人の体力維持のための運動療法		
望月 彬也	194(3)	
■卒後教育		
理学療法士の生涯教育	伊藤 直榮	226(4)
青森県理学療法士会における継続教育の取り組み		
對馬 均	229(4)	
福井県における卒後3年教育；「三年会」卒後研修会		
伊藤 康信	232(4)	
理学療法士教育改善への方策；大阪府理学療法士会教育部からの報告		

中林 健一・農端 芳之・井端 康人……	235(4)
養成校における卒後教育システムの現状と展望	
……西本 東彦……	238(4)
私立理学療法士養成校教員の卒後教育	
板場 英行・宮本 省三・沖田 一彦	
阿部 敏彦……	242(4)
当院リハビリテーション部の職員教育	
……真鍋 清則……	246(4)
筑波大学付属病院および茨城県南地域における実践例	
……臼田 滋……	249(4)
少人数職場の卒後教育……	田中裕理子…… 252(4)
一人職場の卒後教育……	濱野 浩二…… 255(4)
■理学療法学科新入生のための学生生活オリエンテーション	
理学療法学科における学生指導の要点	
米澤 久幸・近藤 登・渡邊 潤子	
斎木しゅう子……	283(4)
今の貴方が主人公……	小嶋 裕…… 286(4)
紆余曲折……	宮川 哲夫…… 288(4)
理学療法の施行と、その結果との間に有るもの	
……金尾 顕郎……	290(4)
空飛ぶ鷹と地に在る鶏と……	高口 光子…… 292(4)
目的意識をもった学生生活を……	後藤 明教…… 294(4)
「人間は意志があれば、それを達成しようと動くものだよ」	
……高田 稔子……	296(4)
■整形外科疾患の理学療法	
大腿四頭筋筋力増強の方法論；反復訓練方法の重要性	
……岡西 哲夫……	306(5)
頸椎病変により脊髄症状を呈する慢性関節リウマチの理学療法	
阿部 好子・横島 由紀・室地 敏雄……	312(5)
腰痛患者に対する教育的アプローチ	
辛島 修二・野原 和彦・田中 昌代	
山口 昌夫・勝木 道夫……	319(5)
大腿骨頸部骨折患者の退院時ゴール設定	
吉成 俊二・上原 結花・伊藤真奈美……	325(5)
骨悪性腫瘍の患肢温存手術前後の理学療法	
河村 廣幸・浅野 聡・淵岡 聡	
時政 昭次・井上 悟・米田 稔彦	
林 義孝・内田 淳正・小野 啓郎……	330(5)
■日常生活動作(ADL)	
理学療法における日常生活動作と生活関連動作	
……天満 和人……	376(6)
退院を受けての日常生活動作の指導・訓練；脳卒中片麻痺患者の日常生活動作について理学療法士の立場から	
吉原裕美子・川島 康子・高取 利子	
永原 久栄……	382(6)
在宅における日本的ADLを考える；屋内移動を中心に	
……藤林 英樹……	391(6)

在宅片麻痺のADLとそのアプローチ	
……中石 睦……	397(6)
Parkinson 病患者の在宅ADLとそのくふう	
金沢 成志・堀川 進……	403(6)
慢性関節リウマチ患者の在宅におけるADLとそのくふう	
庄子 美和・岡本五十男・田村 裕昭……	408(6)
筋萎縮性側索硬化症患者のADL	
千葉美恵子・笠原 良雄……	413(6)
脳性麻痺者の在宅ADLとそのくふう	
野村 典子・伊藤 晴人・山本 純子	
逢坂 伸子・吉岡 善隆・山本 和儀……	419(6)
■理学療法カリキュラムの在りかたを探る	
新理学療法カリキュラムの施行上の問題点と解決方法	
……黒川 幸雄……	452(7)
四年制大学のカリキュラムの在りかた	
……武富 由雄……	463(7)
■糖尿病と理学療法	
糖尿病患者における運動習慣の有用性	
……木村 朗……	470(7)
糖尿病教室における運動指導	
岸田 智晴・武田 秀和・黒澤 保壽	
小松みゆき・前田 秀博・染谷 光一	
石川 雅・辻野大二郎……	478(7)
■重度障害児の理学療法	
重度障害児(者)の実態とリハビリテーションの動向	
……山形 恵子……	520(8)
重症心身障害児に対する理学療法の役割と課題	
……上村 孝司……	526(8)
精神発達遅滞児に対する理学療法の役割と課題	
山川 友康・山川 宏昭・浅野まゆみ	
小谷 睦美・馬場先俊仁……	532(8)
重度脳性麻痺児の呼吸・摂食障害に対する理学療法；ポジショニングを中心として	
……今川 忠男……	539(8)
重度脳性麻痺児の母親指導；外来児の場合	
……新田 通子……	545(8)
生命を守り、暮らしを築く……	山崎 万里…… 549(8)
人間として生きる……	長谷川弘一…… 550(8)
■痴呆と理学療法	
痴呆の評価と治療……	井上 修…… 594(9)
痴呆に対する理学療法の意義……	江藤 文夫…… 601(9)
病院における痴呆老人と理学療法士の関係	
……高口 光子……	606(9)
痴呆老人と生活環境……	内田 達二…… 612(9)
地域における痴呆老人の実態と理学療法士のかかわり	
……古井 透……	618(9)
■理学療法処方めぐって	
〈座談会〉理学療法処方めぐって	
〈司会〉奈良 勲・加藤 良夫・半田 一登	

林 義孝・吉尾 雅春・山本 和儀	
土肥 信之	664(10)
私たちの理学療法部における処方について	
山本 博司	678(10)
〈随想〉理学療法を考える理学療法士として処方に望むもの	
岡崎 秀明	681(10)
包括的指示と制限的指示の混在	
牧田 光代	684(10)
循環器疾患患者を担当する理学療法士の立場から	
奈須田鎮雄	686(10)
小児領域を中心とした私見	
大谷 淳	688(10)
生活処方箋	
山守 孝昌	690(10)
処方雑感	
高木 武二	692(10)
■職場運営と業務の見直し	
理学療法の職場運営	
山下 隆昭	734(11)
QC 活動を用いた理学療法業務の見直し	
大内 厚・佐藤 弘行・赤津安恵美	
気仙 裕・鈴木 正寿	739(11)
脳卒中主体のリハビリテーション病院における理学療法の 見直し	
浅山 修・古川真知子・尾花 久	
露口 明宏・一色 房幸・兵頭 由美	745(11)
■ホームプログラム	
ホームプログラムの立てかた	
稲坂 恵・水落 和也・室地 敏雄	752(11)
私のホームプログラムのくふう, 考えかた脳卒中; 家庭内 の役割を模索し, それを果たすこと	
宮森 小春	758(11)
脳性麻痺; ホームマネジメントして家庭内療育へ	
石川 孝幸	759(11)
骨・関節疾患; 股関節疾患患者の場合ー入院中の訓練を引き 続き家庭で	
永井 聡	760(11)
有痛性疾患; 肩関節周囲炎を中心にー有痛部位, 原因, 症 状への理解を	
松岡 俊哉・立花 孝	761(11)
脊髄損傷; 自動的, 他動的によく体を動かせるよう	
横井 克佳	762(11)
在宅訪問; ホームプログラムの活用原則	
成田 友紀	763(11)
■地域・在宅の理学療法	
外来通院による在宅生活者の理学療法	
高取 利子・川島 康子・吉原裕美子	
永原 久栄	806(12)
在宅訪問における理学療法士の役割とその専門性	
成田 友紀	813(12)
福祉保健センターにおける理学療法の役割とその効果	
宮下八重子・小林 力・竹野 留美	
岡田 真紀・太田 康代	819(12)

保健所における理学療法とその効果	
森倉 三男	826(12)
老人保健施設における理学療法の役割とその効果	
柴田ゆかり・酒向 俊治	833(12)

【入門講座】

■歩行

1. 歩行; 臨床での歩行分析のために	
高橋 正明	33(1)
2. 片麻痺の歩行	
田村 茂	107(2)
3. 脊髄不全損傷の歩行	
平上二九三	203(3)
4. 脳性麻痺児の歩行	
今川 忠男	259(4)
5. 神経難病の歩行	
増田 国男	335(5)
6. 骨・関節疾患の歩行	
宇都宮 学・田中 聡・高橋 謙一	429(6)

■ADL 訓練の実際

1. 四肢麻痺の起居・移乗動作訓練	
水上 昌文	485(7)
2. 片麻痺の起居・移乗動作訓練	
夏目 精二	551(8)
3. 不全四肢麻痺の起居・移乗動作訓練	
白田 滋	627(9)
4. 胸・腰髄損傷の移乗動作訓練	
椎野 達・松尾 清美	693(10)
5. 慢性関節リウマチ患者の起き上がり動作について	
八木 範彦・米澤 有里・岸本 真帆	
水口 龍次	765(11)
6. 脳性麻痺の起居・移乗動作訓練	
北野 嘉孝	839(12)

【講座】

■姿勢

1. 姿勢反射の基礎	
島村 宗夫	39(1)
2. 姿勢に対する形態学的視点	
岡田 守彦	115(2)
3. 姿勢の発達の变化	
北原 侑	209(3)
4. 予測的姿勢制御	
藤原 勝夫	265(4)
5. 歩行時の姿勢制御	
大久保 仁	341(5)
6. 姿勢調節と足	
浅井 仁・奈良 勲	437(6)

■老年医学

1. 老年医学概論; 特に老年者の生理的特徴について	
平井 俊策	493(7)
2. 老年者の骨・関節疾患	
林 泰史	557(8)
3. 老年者の神経疾患	
江藤 文夫	634(9)
4. 老年痴呆	
飯島 節	701(10)
5. 老年者の精神疾患; 特にうつ病について	
青葉 安里・諸川由実代	773(11)
6. 老年者の保健・医療・福祉と理学療法士	
林 泰史・隅田 俊子・岩田 敏郎	

太田 隆・藤本 欽也・小滝 治美
〈司会〉上田敏…………… 848(12)

【プログレス】

中枢自律神経系の神経伝達物質・1	前田 敏博…………… 49(1)
中枢自律神経系の神経伝達物質・2	前田 敏博…………… 121(2)
HAM の病態と治療……………	田口 博國…………… 199(3)
ホリスティック・ヘルス……………	江口 篤寿…………… 275(4)
しびれ……………	龍 浩志…………… 347(5)
Reflex Sympathetic Dystrophy の治療	塩谷 正弘…………… 425(6)
運動療法……………	村山 正博…………… 501(7)
大脳基底核臨床の進歩・1；ドーパミン受容体の進歩	鈴木 啓二・吉田 充男…………… 565(8)
大脳基底核臨床の進歩・2；話題の疾患	鈴木 啓二・吉田 充男…………… 643(9)
大脳基底核臨床の進歩・3；Parkinson 病の成因と治療	鈴木 啓二・吉田 充男…………… 709(10)
自己血輸血……………	湯浅 晋治…………… 779(11)
癌患者の痛みの治療……………	武田 文和…………… 859(12)

【PT 最前線】

学生を過小評価していたかも；学院時代のこと、教育のこと	田村美枝子氏	……………本誌編集室…………… 50(1)
〈証言〉柔にして剛……………	宮前 珠子…………… 51(1)	
第一期生奮闘す；九州女の気性を燃やして	田口順子氏	……………本誌編集室…………… 122(2)
〈証言〉学姉としての田口順子先生	和才 嘉昭…………… 123(2)	
患者さんに必要な存在として；多面的な活動の成果を活かす	鈴木正彦氏	……………本誌編集室…………… 200(3)
〈証言〉兄貴のように頼もしい存在	奈良 勲…………… 201(3)	
一足早い学会の地 倉敷＋岡山紹介(Part I)	……………本誌編集室…………… 276(4)	
一足早い学会の地 倉敷＋岡山紹介(Part II)	……………本誌編集室…………… 279(4)	
巨人軍の新戦力は‘新鮮力’；若手の育つのが楽しみなトレーナー	神谷成仁氏	……………本誌編集室…………… 348(5)
〈証言〉プロスポーツ界で必要とされる存在に	吉村 禎章…………… 349(5)	
少年の思いを貫いて‘太陽’へ；地域リハビリテーションの魁の地へ	高橋 寛氏	……………本誌編集室…………… 426(6)

〈証言〉唯一無二のパイオニア	森永 敏博…………… 427(6)	
人間、あきらめることが肝腎だ；日本人の日本人らしさを考えた	半田一登氏	……………本誌編集室…………… 502(7)
〈証言〉無私無欲の潔き九州男児	高橋 寛…………… 503(7)	
我が青春に老人有り；学生時代の夢を追い続けて	香川幸次郎氏	……………本誌編集室…………… 566(8)
〈証言〉地域理学療法のパイオニア	山下 隆昭…………… 567(8)	
互いの切磋琢磨で向上を；ハーフウェイハウスの理学療法士として	小沼美奈子氏	……………本誌編集室…………… 644(9)
〈証言〉我ら仲間……………	田村美枝子…………… 645(9)	
子どもが生まれて徹夜がふえた；国立水俣病研究センターで患者に溶け込んで	長峰美喜子氏	……………本誌編集室…………… 710(10)
〈証言〉今でも水俣病は現在の問題	浜元 二徳…………… 711(10)	
今、何が、どうかを知る 自ら望んで地域・離島に生きる	奥村愛泉氏	……………本誌編集室…………… 780(11)
〈証言〉“心のリハ”を受けられた	大坪 善一…………… 781(11)	
光の塊りに詫びた青春 総員起こしから洗足へ	名嘉淳氏	……………本誌編集室…………… 860(12)
〈証言〉隠してもすぐにわかります	名嘉 悦子…………… 861(12)	

【あてな】

長寿社会福祉基金について……………	山根 弘…………… 52(1)	
WCPT に参加を……………	森永 敏博…………… 124(2)	
第1回全国老人保健施設大会……………	島津 寿宏…………… 202(3)	
第26回日本理学療法士学会の企画	古米 幸好…………… 278(4)	
第28回日本リハビリテーション医学会の視点	米本 恭三…………… 350(5)	
医療法改正のねらい……………	岩崎 榮…………… 428(6)	
Americans with Disabilities Act	久保 耕造…………… 504(7)	
高知県理学療法士会の法人化……………	中屋 久長…………… 568(8)	
第26回全国研修のねらい……………	江澤 省司…………… 646(9)	
我が国のがんの現状と「対がん10か年総戦略」・1	……………鳥帽子田彰…………… 712(10)	
我が国のがんの現状と「対がん10か年総戦略」・2	……………鳥帽子田彰…………… 782(11)	
我が国のがんの現状と「対がん10か年総戦略」・3		

.....烏帽子田彰..... 862(12)

[TOPICS]

広島大学医学部保健学科の構想

.....梶原 博毅..... 778(11)

福祉オンブズマン制度とその現況

.....塩沢 克人..... 858(12)

[雑誌レビュー]

“Physical Therapy” (1990 年版) まとめ

.....江原 皓吉..... 569(8)

“Physiotherapy” (1990 年版) まとめ

.....内山 靖..... 647(9)

“Physiotherapy Canada” (1990 年版) まとめ

杉元 雅晴・今井 公一・杉浦 昌己

坂本亜理砂..... 713(10)

“Australian Journal of Physiotherapy” (1990 年版) まとめ

山田 拓実・山田千鶴子..... 783(11)

[学会印象記]

■第 26 回日本理学療法士学会

講演, シンポジウムから得るところ大

.....大峯 三郎..... 580(8)

反省一思ったより時間のかかるまとめ作業; 初発表体験記として

.....岡野 生也..... 582(8)

自己啓発の場とできた学会; 発表者として, 聴視者として

.....川元 恒美..... 584(8)

■第 28 回日本リハビリテーション医学会学術集会

21 世紀に向けた可能性を追究 ...福屋 靖子..... 720(10)

■第 25 回日本作業療法学会

圧巻, 特別講演; 人間作業モデルに基づき, 作業療法の理論的位置付けを提示

.....星 文彦..... 722(10)

■第 11 回世界理学療法連盟国際会議に参加して

国際化社会と日本の理学療法; この会議を通して考えたこと

.....藤原 孝之..... 866(12)

[1 ページ講座/くすりの知識]

1. くすりの基礎知識・1.....岡島 康友..... 48(1)

2. くすりの基礎知識・2.....岡島 康友..... 135(2)

3. 神経系に作用するくすり・1; 抗てんかん薬, 抗不安薬, 催眠薬

.....才藤 栄一..... 215(3)

4. 神経系に作用するくすり・2; 脳循環代謝改善薬

.....才藤 栄一..... 273(4)

5. 神経系に作用するくすり・3; 向自律神経剤, 抗うつ

剤, メジャーートランキライザー

.....正門 由久..... 365(5)

6. 循環器系に作用する薬・1; 降圧剤

.....正門 由久..... 443(6)

7. 循環器系に作用する薬・2; 心疾患に用いるくすり(心臓に作用するくすり)

.....峯尾 喜好..... 511(7)

8. 循環器系に作用する薬・3; 末梢循環障害に用いるくすり

.....峯尾 喜好..... 564(8)

9. 消化器系治療薬.....高橋 守正..... 655(9)

10. 消炎鎮痛薬.....高橋 守正..... 725(10)

11. その他・1; 呼吸器系に作用するくすり

.....花山 耕三..... 797(11)

12. その他・2; 抗血小板薬・抗凝血薬・抗痙縮薬

.....花山 耕三..... 857(12)

[資料]

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・I 理学療法(1)

..... 505(7)

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・II 理学療法(2)

..... 573(8)

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・III 理学療法(3)

..... 651(9)

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・IV 共通問題(1)

..... 717(10)

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・V 共通問題(2)

..... 788(11)

第 26 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1991 年度)
模範解答と解説・VI 共通問題(3)

..... 863(12)

[原 著]

脳卒中片麻痺患者に対する手指機能回復訓練の試み; 特に
PGE を中心とした筋力強化訓練が手指機能に及ぼす
影響について

山根 一人・大河 俊博・近藤 正太

木原 啓策・森中 義広..... 59(1)

等尺性収縮度の変化および対側等尺性収縮における F 波の
検討

鈴木 俊明・武田 功・藤原 哲司..... 125(2)

[短 報]

股関節外転筋と骨盤の安定性に対する一考察

武富 由雄・村木 敏明・櫛辺 タ子	
吉田 友紀・満田 基温……………	65(1)
立位における重心動揺と姿勢評価	
田代 勝範・仲沢 仁・内 昌之	
藤井 克仁・坂本 美喜・原田 孝…………	131(2)

【報 告】

食事動作介助機器の開発研究；特に，重度四肢機能障害者 に対して	
大塚 彰・高橋 誠・天野 博之	
首藤 貴……………	53(1)
胸部外科手術後の0歳児に対する呼吸器理学療法の経験	
須金 聡・前田 真一・三秋 泰一	
佐野 正和・岸谷 都・立野 勝彦	
染矢富士子……………	351(5)
頸髄損傷四肢麻痺における機能レベルと移動・移乗能力と の関係	
……………水上 昌文…………	359(5)
日常生活動作テストに対する一考察	
大田 近雄・白川 康彦・椎野 泰明	
津島 隆典……………	791(11)

【症例報告】

短期間に症状の緩解を認めた Parkinson 病の理学療法未 施行例	
高橋 誠・大塚 彰・井関 玲子…………	129(2)
広背筋移行による肘屈筋形成術後の理学療法	
金井 章・岩月 宏泰・木山 喬博	
千葉 晃泰・猪田 邦雄……………	355(5)

【クリニカル・ヒント】

筋力増強法の視点……………西村 敦…………	46(1)
在宅訪問指導の醍醐味……………寺内 淳子…………	136(2)
光化(力)学治療の効果……………坂口 進至…………	366(5)
頸髄における高位診断について	
浅山 章・山岡 賢児・清家 隆介…………	499(7)
筋力と筋電周波数解析……………日下 隆一…………	640(9)
輪投げ競技の実施例……………大道 憲一…………	707(10)

【プラクティカル・メモ】

慢性関節リウマチの母指変形に対するラップドスプリント	
----------------------------	--

の試み	
……………福迫 剛…………	67(1)
歩行器操作の不十分な児に対するフロントローラーの試み	
沢村 泰弘・佐々木弘之……………	137(2)
コードスイッチを利用したバイオフィードバック装置の試 作	
岩井 信彦・北川 佳永・高崎真由美	
浜崎 孝正……………	796(11)

【PT のひろば】

弘前大学医療技術短期大学部で社会人特別選抜が実施され る	
……………對馬 均…………	358(5)
理学療法の境界線を越えて……………田原 清子…………	358(5)
第12回全国地域保健婦学術研究会に参加して	
……………日高 正巳…………	617(9)

【書 評】

「筋ジストロフィーはここまでわかった：厚生省研究班20 年の歩み」筋ジストロフィー症研究連絡協議会編	
……………荒木 淑郎…………	346(5)
「精神を病むということ」秋元波留夫，他著	
……………木村 敏…………	354(5)

【ニュース】

第2回『理学療法ジャーナル』賞 授賞式行なわれる	
……………本誌編集室…………	208(3)
第26回日本理学療法士学会 盛大に催行される	
……………本誌編集室…………	381(6)
次の四半紀への飛躍を期す第25回日本作業療法学会終わ る	
……………本誌編集室…………	484(7)
一般公開シンポジウムも開催；第28回日本リハビリテー ション医学会学術集会	
……………本誌編集室…………	531(8)

【 賞 】

第2回『理学療法ジャーナル』賞・入賞発表	
……………	8(1)

総目次

第26巻 第1号～第12号(1992年)

数字は通巻頁数、() は号数

【とびら】

背中……………小村 博…………	3(1)
縁……………濱中 博之…………	73(2)
「ネットワーク」と「家族支援」 ……………金子 直美…………	145(3)
訪老新思考……………安井 平吉…………	217(4)
自分を支えるものは……………田原 弘幸…………	289(5)
体験から得た教訓……………錦織 清…………	359(6)
再会……………北目 茂…………	431(7)
動機付けのたいせつさ……………増澤 文枝…………	505(8)
理学療法交響学“未完成”……………橋本 充…………	577(9)
高齢化社会・地方の活性化は……………田中 耕作…………	661(10)
問題思考型 ADL 評価表を……………森中 義広…………	735(11)
理学療法士とおおいに語ろう……………滝野 勝昭…………	809(12)

【特集】

■脳卒中

脳卒中片麻痺患者の歩行プログラムの再検討 三和 真人・八並 光信・遠藤 敏…………	4(1)
脳卒中片麻痺上肢に対する理学療法 ……………松田 淳子…………	8(1)
(超)高齢者の日常生活動作；85歳以上の脳卒中患者の日常生活動作の特性について ……………永原 久栄…………	14(1)
独居脳卒中者のための自立生活訓練；一人暮らしへの生活技術援助 高田 京子・西ヶ谷節美…………	21(1)
脳卒中者の外泊訓練について 沢 志津枝・松ヶ谷洋子・深水 清 大島 美生・池田 雄三・木塚 啓子…………	27(1)

■内部疾患と理学療法

慢性呼吸不全患者の在宅療養指導 ……………吉川 卓司…………	74(2)
心筋梗塞回復期の積極運動療法 山崎 裕司・山田 純生…………	79(2)
慢性血液透析患者のリハビリテーション 遠藤 文雄・浅川 康吉・安藤 義孝 亀田 実…………	85(2)
高血圧症患者に対する運動療法 小林 真紀・中田 昌敏…………	91(2)
肝機能障害に対するアプローチ；急性肝炎の運動療法	

太田 智弘・神内 拡行・石田 暉 上野 文昭……………	96(2)
--------------------------------	-------

■隣接領域における理学療法教育

養護学校教育における理学療法士の役割 ……………佐藤 秀紀…………	146(3)
看護教育における理学療法士の役割 関屋 昇・宮下 智・浅田 春美 矢野 幸彦……………	156(3)
介護福祉士教育における理学療法士の役割 ……………高橋精一郎…………	162(3)
地域リハビリテーション教育における理学療法士の役割 ……………小嶋 裕…………	168(3)

■高齢者のスポーツおよびレクリエーション

スポーツとレクリエーション……………井筒 次郎…………	218(4)
高齢者スポーツの功罪……………菅原 誠…………	224(4)
高齢者のスポーツ障害と理学療法 増田 基嘉・畑 耕治……………	230(4)
高齢者のスポーツプログラムの開発 ……………池田 勝…………	235(4)
老人病院でのレクリエーション ……………高口 光子…………	240(4)

■新人理学療法士へのメッセージ

目配り、気配り、思いやり……………酒井喜代司…………	268(4)
新人の皆様へ；私の5年間を振り返って ……………石井真貴子…………	270(4)
理学療法は知識に裏付けられた技術です ……………生田 光子…………	272(4)
次のステージのために、理想を語ろう ……………中川 法…………	274(4)
理学療法を趣味に、理学療法も趣味に ……………永富 史子…………	276(4)
理学療法としての“レンズ”を磨こう ……………金指 巖…………	278(4)
日々新た……………内田 順市…………	280(4)

■院内感染

メチシリン耐性ブドウ球菌の感染予防 ……………北原 光夫…………	290(5)
B型、C型肝炎などウイルス疾患の予防 宮崎 正子・岩村 伸一・富田 昭 大西 三朗……………	294(5)
理学療法現場での感染予防 内田 成男・椿原 彰夫・藤沢しげ子	

遠藤 敏・野田 幸雄…………… 300(5)

■骨粗鬆症をめぐる

最新の骨粗鬆症の治療……………乗松 尋道…………… 305(5)

脳卒中患者の廃用性骨萎縮と理学療法

佐藤 秀一・佐藤 礼人・岡本五十雄…………… 310(5)

■整形外科

慢性リウマチの手術療法とリハビリテーション

勝部 定信・境田 博之・杉山 勝…………… 360(6)

足関節・足に対する手術療法とリハビリテーション；先天性内反足の手術療法を中心に

……………吉川 靖三…………… 367(6)

変形性膝関節症と生活指導……………佐々木鉄人…………… 374(6)

二分脊椎のリハビリテーションと機能再建術

……………陣内 一保…………… 379(6)

■ゴール設定

ゴール設定をどう考えるか；目標指向的アプローチを中心に

……………上田 敏…………… 432(7)

脳卒中早期リハビリテーションにおけるゴール設定

木藤 素子・小林 康雄・戸倉 直実…………… 436(7)

脊髄損傷者のゴールについて

田口 順子・猿渡 政美…………… 443(7)

ゴール設定についてのアンケート…………… 448(7)

【座談会】ゴールについてのアンケート結果を読んで

〈司会〉上田 敏・安藤 徳彦・奈良 勲

鶴見 隆正・松村 秩・吉尾 雅春

福屋 靖子…………… 456(7)

■老人保健施設の理学療法

老人保健施設の現状と展望……………伊藤 雅治…………… 506(8)

高齢化地域における老人保健施設のケアサービスの在りかた

……………若月 健一…………… 512(8)

老人保健施設における理学療法：事例を通して；小山田老人保健施設での取り組み

白石 成明・加藤 秀子・近藤辰比古

戸梶 浩子・西川 悦子・出口 晃

亀谷 謙・川村 耕造…………… 518(8)

老人保健施設におけるショートステイ・デイケアの試み

柴田ゆかり・酒向 俊治・若生 和彦

渡辺 真・和田 守男…………… 524(8)

老人保健施設の現況；富山県および当施設の場合

……………梶谷 敏夫…………… 529(8)

■福祉機器

1. 車いす 1. 電動車いす……………鈴木 実…………… 578(9)

1. 車いす 2. 手動車いす……………沖川 悦三…………… 583(9)

1. 車いす 3. 脚駆動式車いす……………西村 重男…………… 587(9)

2. 坐位保持装置 1. 姿勢保持装置の処方

……………小池 純子…………… 591(9)

2. 坐位保持装置 2. 坐位保持装置の工学的解説

……………繁成 剛…………… 595(9)

3. 移乗動作介助機器；ホイストと吊り具

……………市川 洵…………… 599(9)

4. 外出の手段……………藤井 直人…………… 603(9)

5. コミュニケーションエイド……………相良 二朗…………… 607(9)

6. 福祉機器提供システムと情報システム 1. 横浜市総合リハビリテーションセンターにおけるリハビリテーション工学臨床サービス；福祉機器提供システムの形態として

……………田中 理…………… 611(9)

6. 福祉機器提供システムと情報システム 2. 福祉機器と情報システム

……………須永 誠…………… 615(9)

6. 福祉機器提供システムと情報システム 3. 福祉機器の支給体系

……………島影 俊夫…………… 619(9)

■中高年脳性麻痺者の問題点

中高年脳性麻痺者の実態……………五味 重春…………… 662(10)

中高年脳性麻痺者の健康管理；就労現場における生活と健康管理プログラム

高橋 寛・指宿 立…………… 669(10)

脳性麻痺者の加齢に伴う二次障害の予防と対策

関谷 博之・前 憲作・喜田 義次…………… 675(10)

中高年脳性麻痺者の地域・在宅ケアと問題点

……………山本 和儀…………… 683(10)

中高年脳性麻痺者の施設ケアと問題点

……………大内 二男…………… 689(10)

■ADL と QOL

ADL と QOL；その基本的な考えかた

……………上田 敏…………… 736(11)

理学療法士からみた ADL と QOL

洲崎 俊男・奈良 勲…………… 742(11)

片麻痺の ADL テストの標準化

八並 光信・園田 茂・木村 彰男

千野 直一・中嶋 和夫・新田 収…………… 749(11)

理学療法士からみた QOL の評価 隆島 研吾…………… 754(11)

地域リハビリテーションにおける ADL と QOL；在宅生活援助の現状と課題

……………高田 京子…………… 759(11)

■終末期ケアと理学療法

終末期医療における医学的リハビリテーションの意義と役割

郷地 秀夫・原田 靖…………… 810(12)

一般病院における終末期ケアと理学療法

辻下 守弘・鶴見 隆正・川村 博文…………… 815(12)

ホスピスにおける理学療法士の役割

……………仲 正宏…………… 821(12)

在宅神経筋疾患における終末期ケアと理学療法

……………増本正太郎…………… 827(12)

理学療法卒前教育における終末期ケア教育；弘前大学医療 技術短期大学の現状と課題	對馬 均.....	834(12)
---	-----------	---------

【入門講座】

■理学療法におけるパーソナルコンピューター活用

1. パーソナルコンピューターの基礎知識	辻下 守弘.....	33(1)
2. パーソナルコンピューターの導入と基本操作 露口 明宏・古川真知子・尾花 久 浅山 修.....		103(2)
3. 理学療法業務管理におけるパーソナルコンピューター 活用	浅海 岩生.....	175(3)
4. 理学療法臨床場面におけるパーソナルコンピューター 活用	平上二九三.....	245(4)
5. 理学療法研究におけるパーソナルコンピューター活用 青木 主税・川合 秀男.....		317(5)
6. 歩行分析におけるソフトウェア開発の取り組みと今後 の発展性	松木 省二.....	385(6)

■関節可動域訓練

1. 関節運動の基礎と関節可動域運動	中林 健一.....	473(7)
2. 膝関節周囲の損傷後の拘縮に対する関節可動域訓練； 骨折，靱帯損傷も含めて 伊藤 浩充・市橋 則明・有村 恵子 三浦 元.....		535(8)
3. 距腿関節周囲の損傷に対する関節可動域訓練	畠中 拓哉.....	631(9)
4. 肩関節の拘縮に対する関節可動域訓練	立花 孝.....	695(10)
5. 慢性関節リウマチ患者の関節可動域訓練	安岡 郁彦.....	765(11)
6. 人工関節と関節可動域訓練 栗原 密・田名部誠悦.....		841(12)

【講 座】

■CT と MRI

1. CT と MRI の原理 佐々木泰志・白水 一郎・町田 徹.....		39(1)
2. 脳の CT ・ 1. 正常像白水 一郎.....		109(2)
3. 脳の CT ・ 2. 異常像大久保敏之.....		181(3)
4. 脳の MRI 青木 茂樹・佐々木泰志・町田 徹.....		251(4)
5. 脊椎・脊髄の MRI町田 徹.....		321(5)
6. 脊椎の CT ；概説白水 一郎.....		391(6)

■障害者・高齢者のための住宅

1. 住宅設計の基本.....野村みどり.....	480(7)
2. 住宅増・改築のための評価.....相良 二朗.....	543(8)
3. 疾患・障害別住宅増・改築のポイントー 1 1. 片麻痺 者の住宅増・改築のポイント栗津原 昇.....	639(9)
3. 疾患・障害別住宅増・改築のポイントー 1 2. 進行性 神経筋疾患に対する住宅増・改築，環境整備のポイン ト増本正太郎.....	643(9)
4. 疾患・障害別住宅増・改築のポイントー 2 1. 慢性リ ウマチ患者の家屋改造宮川 豊.....	703(10)
4. 疾患・障害別住宅増・改築のポイントー 2 2. 脊髄損 傷者に対する住宅改造；四肢麻痺を中心に 森本 栄・岡崎 明美・寺川 由美.....	707(10)
5. 住宅増・改築の基本項目.....橋本 美芽.....	771(11)
6. 在宅障害者・高齢者のための住宅関連福祉機器 川島 康子・高取 利子・吉原裕美子 福屋 靖子.....	847(12)

【1 ページ講座／関連職種の動向】

1. 作業療法士.....古川 昭人.....	44(1)
2. 看護婦.....杉谷 藤子.....	102(2)
3. 言語療法士.....鈴木 重忠.....	174(3)
4. リハビリテーションソーシャルワーカー大谷 明.....	257(4)
5. 臨床工学技士.....沢 桓.....	316(5)
6. 診療放射線技師.....國井 立志.....	404(6)
7. 義肢装具士.....田澤 英二.....	486(7)
8. 介護福祉士.....田村紀公子.....	534(8)
9. 薬剤師.....佐藤 裕康.....	649(9)
10. リハビリテーション医.....福田 道隆.....	702(10)
11. 整形外科医.....三好 邦達.....	764(11)
12. 医師.....今田 拓.....	858(12)

【プログレス】

未熟児に対する理学療法の進歩江連 和巳.....	45(1)
高位頸椎病変に対する手術的アプローチ浅野 孝雄.....	119(2)
リハビリテーション前後の食物療法奥山 治美.....	191(3)
脚延長術の進歩；仮骨延長法 多賀 一郎・廣島 和夫.....	263(4)
脳機能の画像化の進歩 浦上 信也・住江 寛俊・久留 裕.....	335(5)
せん妄時と眼球運動 一瀬 邦弘・島菌 安雄.....	405(6)
癌免疫療法の進歩・1；癌に対する特異的免疫療法の開発	

.....藤島 重義.....	469(7)
癌免疫療法の進歩・2；癌に対する特異的免疫療法としてのCTL療法	
.....藤本 重義.....	551(8)
突然死の原因と予防・1.....上田 一雄.....	627(9)
突然死の原因と予防・2 心臓突然死	
.....上田 一雄.....	711(10)
動脈硬化症の新しい治療法・1	
.....駒場 明・島田 和幸.....	781(11)
動脈硬化症の新しい治療法・2	
.....駒場 明・島田 和幸.....	859(12)

【我が地域】

兵庫を知っててですか？	
.....兵庫県理学療法士会広報部.....	46(1)
秋田ってなんだとどだが、おべでるべが？	
.....高橋 仁美.....	47(1)
うちなアを知っちゃーいびいーんなあ？	
.....神谷 之美.....	120(2)
北海道を知ってるかい？.....伊藤 俊一.....	121(2)
福井を知っとるケのォ？.....武村 啓住.....	192(3)
おめえちはしぞーかを知ってるかえ？	
.....井上 義文.....	193(3)
長崎ば知っとなねー？.....井口 茂.....	264(4)
山形ばわがってだが？.....広谷 珠美.....	265(4)
讃岐のこと知っとな？.....峰久 京子.....	336(5)
茨城をシッテッケ？.....佐藤 弘行.....	337(5)
くまもとばあ知っとなねえ？.....坂崎 弘一.....	406(6)
群馬を知ってるだんべえ〜.....浅香 満.....	407(6)
かごんまを知っちゃんな？.....井崎 弥生.....	470(7)
おめえだち、岩手っておべえだが？	
.....小笠原健治.....	471(7)
大分ち知っちょんか？	
梶原 秀明・原田 禎二・草薨 俊和.....	552(8)
千葉のこと知ってっぺかあ？	
江澤 省司・西山 晴彦・北薨 真治.....	553(8)
鳥取ってどげなところか知っとる？	
.....水上 慎一.....	628(9)
ニイガタのことわがっかね？.....倉島 信作.....	629(9)
Qur 徳島を知っとるで？.....奥村 建明.....	712(10)
長野って知っとるずら？.....友松 崇悟.....	713(10)
島根を知っちゃられますか？.....加藤 章江.....	782(11)
埼玉を知ってるだんべ？.....塚田 勇.....	783(11)
おらんくの高知を知っちゅうかよ？	
.....山本 双一.....	860(12)
栃木を知っていますか？.....菅原 和幸.....	861(12)

【あんでな】

日本作業療法士協会新協会長の抱負

.....寺山久美子.....	48(1)
高齢者のための住宅増・改築マニュアル	
.....野崎 吉康.....	122(2)
宮城いきいき財団の概要.....小泉 保.....	194(3)
第27回日本理学療法士学会の企画	
.....奥村 愛泉.....	266(4)
理学療法士需給計画の見直し.....黒川 幸雄.....	338(5)
理学療法士養成校新設および増員について	
.....黒川 幸雄.....	408(6)
世界理学療法連盟香港国際会議；開業理学療法士専門分科会	
.....田口 順子.....	472(7)
老人訪問看護制度.....吉尾 雅春.....	554(8)
車いす対応車両導入.....芳賀 勝彦.....	630(9)
情報処理機器アクセシビリティ指針	
.....清 紹英.....	714(10)
全国自立生活センター協議会(JIL)	
.....斎藤 明子.....	784(11)
企業の社会貢献活動の現状と展望	
.....山田美和子.....	862(12)

【TOPICS】

救命救急士養成.....大塚 敏文.....	137(2)
第29回日本リハビリテーション医学会学術集会・総会	
.....澤村 誠志.....	267(4)
診療報酬改定；その解説と問題点	
.....吉尾 雅春.....	334(5)
すてっぶ(東京精神薄弱者・痴呆性高齢者権利擁護センター)	
.....高城根理子.....	770(11)
広島大学医学部保健学科；PT,OT コースの構想	
.....梶原 博毅.....	873(12)

【印象に残った症例】

頸髄損傷者の妊娠・分娩・リハビリテーション	
馬場 将夫・黒木 健文.....	55(1)
人工呼吸器装着 ALS 患者の QOL へのチームアプローチ；外泊，日常生活用具のくふうを通じて	
小林 量作・小林 茂俊・宮崎コウ子	
坂田 八重・石川 厚・田中 一.....	115(2)
自宅退院と家族の生活.....田代 文子.....	195(3)
6年ぶりに歩行を再獲得した慢性リウマチ患者の理学療法を通して	
長谷川恵子・宇川 康二.....	329(5)
自宅退院ができなかった重度脳血管障害者の一例；発症当初からの患者一家族のかかわりを通して	
小林 浩・芥川 知己・杉山 信子	
大曾根賢一・萩谷 俊英.....	399(6)
横隔膜ペーシングを施行した高位頸髄損傷患者の一例	

.....倉島 信作.....	723(10)
胸椎圧迫骨折によりミエロパチーを合併した高齢重度慢性 関節リウマチ患者の家庭復帰に関与して	
.....西野 学.....	777(11)

【雑誌レビュー】

“Physiotherapy” (1991 年版) まとめ	
白田 滋・坂本 雅昭.....	555(8)
“Physiotherapy Canada” (1991 年版) まとめ	
.....佐久間誠司.....	715(10)
“Physical Therapy” (1991 年版) まとめ	
.....網本 和.....	785(11)
“Australian Journal of Physiotherapy” (1991 年版) ま とめ	
阿部 敏彦・宮本 省三・板場 英行.....	863(12)

【特別寄稿】

イタリアへの旅, そして Perfetti 法との遭遇; 『脳卒中片 麻痺に対する認知運動療法』の翻訳に当たって	
.....宮本 省三.....	49(1)
脳卒中片麻痺に対する認知運動療法; 学習過程としてのリ ハビリテーション	
.....Carlo Perfetti.....	50(1)
理学療法・作業療法教育の「自己点検・評価」	
鈴木 明子・長澤 弘.....	339(5)

【学会印象記】

■第 27 回日本理学療法士学会	
「移動」の意味の広がりを感じ	
.....宮本 重範.....	564(8)
発表への道; 私の初発表体験記	
.....丸尾 朝之.....	566(8)
患者さんのメッセージを心のともしびとして; 私の初発表 体験記	
.....本郷 敬子.....	568(8)
■第 29 回日本リハビリテーション医学会学術集会	
地域リハビリテーションの次の発展のための道しるべ	
.....池田 誠.....	726(10)
■第 26 回日本作業療法学会	
七つの主演題からおおいに学んだ	
.....武富 由雄.....	800(11)

【資 料】

第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・I 理学療法(1)	
.....	487(7)
第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・II 理学療法(2)	
.....	559(8)

第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・III 理学療法(3)	
.....	650(9)
第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・IV 共通問題(1)	
.....	719(10)
第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・V 共通問題(2)	
.....	789(11)
第 27 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1992 年度) 模範解答と解説・VI 共通問題(3)	
.....	868(12)

【原 著】

上肢協調性運動の定量評価の試み・第 2 報	
浅賀 忠義・中田 正司・中津川直美 松本 昭久.....	58(1)
高次脳機能障害を伴う重症片麻痺例に対する早期誘発歩行 訓練の効果について	
網本 和・杉本 諭・高橋 哲也 後藤 恵子・牧田 光代・小松みゆき 三好 邦達・青木 治人.....	205(3)

【短 報】

刺激頻度の変化による F 波の反応性について	
鈴木 俊明・武田 功・藤原 哲司.....	123(2)

【報 告】

老人保健法による機能訓練事業への取り組み; 兵庫県宍粟 郡における実践を通じて	
日高 正巳・上川ひとみ・牲川美智代 高橋 清二・谷口千代美・杉原 勝由 小林 勝.....	133(2)
脳性運動障害児の歩行における運動強度と全身持久力	
福田 光重・福谷 保・石田 直章 赤滝 久美・三田 勝己.....	199(3)
養護・訓練教諭採用における諸問題	
.....佐藤 秀紀.....	345(5)
医療施設における車いすの整備状況と管理対策	
.....岩田 章史.....	409(6)
Step-Lock 式膝継手の使用経験	
松永 篤彦・神内 拓行・石田 暉.....	412(6)
ポータブルトイレ用木枠の紹介とその有用性	
稲坂 恵・萩原 章由・福田 光祐 田代代志美・水落 和也.....	416(6)
片麻痺患者の立位重心動揺に関する問題点	
江西 一成・緒方 甫.....	793(11)

【症例報告】

- 高位頸髄損傷患者に対するリエゾンカンファレンスの経験
島田 進・豊倉 稔・村上 恵一
黒谷 正明・館 哲郎…………… 349(5)

【紹介】

- 理学療法過程に関する学内演習の試み；ペーパーペイシェントを用いた問題解決型学習の方法について
沖田 一彦・宮本 省三・板場 英行
阿部 敏彦…………… 127(2)

【クリニカル・ヒント】

- 視点を变えて、心への配慮……………福江 明…………… 63(1)
足趾変形矯正装具；エルコトン，ベルコプラストの活用
……………今井 至…………… 188(3)
片麻痺患者の自動車運転の可否判断
……………佐々木久登…………… 421(6)
訪問活動に行こう……………菅原巳代治…………… 494(7)
手指機能障害およびその他の拘縮に対する徒手的治疗
……………西岡 正明…………… 549(8)
手づくりの“リハビリタイムズ”
……………渡辺 京子…………… 797(11)

【プラクティカル・メモ】

- 膝・足関節運動に対するローラースケートの利用
……………中島 学…………… 344(5)

【PTのひろば】

- 中国における気功治療の見聞録
……………武田 功…………… 65(1)

- “笑顔”……………坂本 年将…………… 203(3)
ちゃんぶると寿司……………木村 朗…………… 333(5)
京都発・行政機関から……………永井 豊美…………… 423(6)
第11回世界理学療法学会に参加して
……………神戸 晃男…………… 562(8)
高齢者のゴール設定……………白川 康彦…………… 792(11)
遊びリテーションについて……………工藤 一郎…………… 872(12)
桜咲く……………原口 忠…………… 872(12)

【学生から】

- 障害者の気持で街を見る……………加藤 幸弘…………… 65(1)
第27回身体障害者スポーツ大会を経験して
……………安達 美紀…………… 423(6)

【ニュース】

- 第3回『理学療法ジャーナル』賞授賞式行なわれる
……………本誌編集室…………… 155(3)
雨の長崎，四か所巡り；第27回日本理学療法士学会開催さ
る
……………本誌編集室…………… 497(7)
地域に力点を置く；第29回日本リハビリテーション医学
会学術集会
……………本誌編集室…………… 541(8)
生活・遊び・ゆとりを追求；第26回日本作業療法学会開催
さる
……………本誌編集室…………… 653(9)

【賞】

- 第3回『理学療法ジャーナル』賞・入賞発表
…………… 26(1)

総目次

第27巻 第1号～第12号(1993年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

介護者の目……………大橋ゆかり……………	3(1)
ID から PT へ……………望月 彬也……………	75(2)
技術修得について考える……………若山 佐一……………	145(3)
理学療法士の仕事を再考する……………下斗米貴子……………	217(4)
思惟の大海を徘徊する……………竹谷 春逸……………	291(5)
医療行為……………浅山 章……………	365(6)
「あきらめない事,それが大事!」……………	
……………山田 道廣……………	439(7)
実践・行動へ……………日下 隆一……………	511(8)
心が動くと,身体が動く……………川面 幸男……………	585(9)
人間関係……………大重 匡……………	659(10)
教師に必要なものは?……………山田千鶴子……………	733(11)
声(ことば)……………前田 真一……………	807(12)

【特集】

■患者の人権

インフォームド・コンセント……………篠田 知璋……………	4(1)
障害をもつアメリカ人法と障害者の人権……………	
……………久保 耕造……………	9(1)
インフォームド・コンセントの確立と患者の権利法制化をめぐって……………	
……………池永 満……………	16(1)
私の「こころ」; 理学療法士の患者体験から……………	
……………半田 一登……………	23(1)
随筆 障害者の人権を考える; いま, 医療界に望むこと……………	
……………滝沢 武久……………	29(1)
Bad Patient……………後藤 武重……………	33(1)

■脳卒中における廃用・過用・誤用と理学療法

廃用・過用・誤用症候の基礎と臨床……………	
……………上田 敏……………	76(2)
拘縮と関節可動域訓練……………神沢 信行……………	87(2)
重回帰分析による慢性期脳卒中患者の歩行能力に影響する諸因子の検討; 廃用症候群に伴う健側下肢筋力の重要性……………	
……………佐藤 秀一・岡本五十雄……………	93(2)
脳血管障害による起立性低血圧と理学療法……………	
……………宇都宮 学……………	100(2)
脳卒中患者の廃用性体力低下と理学療法……………	
……………木村 美子・大川 裕行……………	109(2)

■障害者と生活指導

生活指導論……………菊地 頌子……………	146(3)
ホームパリエーションと退院時生活指導……………	
……………永原 久栄……………	151(3)
在宅障害者の生活評価と生活指導の進め方……………	
……………福屋 靖子……………	158(3)
Parkinson 病患者の生活指導……………森 三佐子……………	165(3)
筋萎縮性側索硬化症患者に対する生活指導……………	
……………岡 十代香・千葉美恵子・笠原 良雄……………	
……………岡田 公男……………	169(3)
脳性麻痺児の生活指導; 食事と排便を中心に……………	
……………長谷川弘一……………	174(3)
脊髄小脳変性症患者の生活指導……………	
……………小林 量作・松井 佳子・金子 功一……………	
……………石川 厚……………	177(3)

■脊髄損傷

頸髄損傷の呼吸理学療法

……………土屋 辰夫・森井 和枝・佐藤 房郎……………	218(4)
脊髄損傷患者の関節可動域維持・増大訓練……………	
……………高橋精一郎……………	223(4)
脊髄損傷の筋力増強訓練と移動動作訓練; バランス訓練・プッシュアップ・移動動作訓練を中心に……………	
……………山本 吉晴・岩崎 洋・水上 昌文……………	
……………吉田由美子・小山 信之・川井 伸夫……………	228(4)
脊髄損傷者の車いす処方……………	
……………河添竜志郎・神沢 信行・田村 信行……………	235(4)
脊髄損傷患者の心理社会的問題について……………	
……………島田 進・豊倉 稯・村上 恵一……………	241(4)

■新人理学療法士へのメッセージ

ことばと自己学習; 輝く理学療法士に向かって……………	
……………田代千恵美……………	268(4)
6年間で得た教訓; 理学療法士として, 社会人として……………	
……………石黒 淑子……………	270(4)
士会・協会活動へのお誘い……………小室 透……………	272(4)
生かされる日々……………神谷 之美……………	274(4)

■教育

高等教育機関における理学療法士養成の現状と問題点……………	
……………小山 五朗……………	292(5)
神戸大学における改革; 大学設置基準の改正に伴って……………	
……………前田 隆……………	298(5)
広島大学医学部保健学科理学療法専攻のカリキュラム編成……………	
……………梶原 博毅……………	302(5)

札幌医科大学保健医療学部理学療法学科の発足まで
.....宮本 重範..... 309(5)

米国における理学療法教育の歴史的考察

MelzerBA・翻訳 高橋正明..... 316(5)

〈座談会〉我が国における理学療法教育の将来展望

奈良 勲・中屋 久長・高橋 正明

黒川 幸雄・〈司会〉松村 秩..... 321(5)

■小児の理学療法

我が国における小児のリハビリテーションの現状と課題

.....児玉 和夫..... 366(6)

技術の進歩と課題.....今川 忠男..... 373(6)

重度重複障害児の訪問指導における理学療法士の役割と課題

山本 和儀・伊藤 晴人・野村 典子

林 伸子・山本 純子・森山 雅志

吉岡 善隆・山本 正弘..... 379(6)

通所センターにおける小児のグループ活動；理学療法士の立場から

.....芝田 利生..... 387(6)

重症児に対する日常姿勢管理.....安藤 了..... 393(6)

■精神障害と理学療法

精神障害を有する切断者の理学療法

滝野 勝昭・長屋 崇・菊池 詞

石川 朗・三上 真弘..... 440(7)

自殺企図による手関節部損傷の理学療法；理学療法施行時の注意点

田中 隆司・永田 昌美..... 445(7)

精神障害を有する脊髄損傷患者の理学療法

.....古田 晴朗..... 450(7)

精神障害を有する脳卒中患者の理学療法

高橋 文夫・河津 琴美・星田 和久..... 456(7)

ヒステリー性運動障害の理学療法

古米 幸好・渡辺 進・日比野慶子

永富 史子..... 462(7)

■整形外科疾患と理学療法

人工股関節再置換術後の理学療法

神先 秀人・入江 清五・河野 一郎

山野 津幸・笠井 隆一・飯田 寛和..... 512(8)

大腿骨顆上骨折の臨床成績とその理学療法

松永 義博・木村 啓介・高井 一志

金山 浩基..... 519(8)

脚長差に対する理学療法.....田中 聡..... 525(8)

下肢延長術の理学療法；下腿延長を中心に

高橋 雅人・望月 圭一・尾崎 心正

村島隆太郎・草場 郁夫・黒川 高秀..... 531(8)

手の外傷に伴う反射性交感神経性ジストロフィーに対する理学療法

.....伊藤 義広..... 538(8)

■高次脳機能の最近の話題

大脳側性化と脳梁離断症候群.....河村 満..... 586(9)

半側空間無視の機序.....柏木あさ子..... 591(9)

記憶と記憶障害

数井 裕光・田辺 敬貴・池田 学

小森憲治郎・吉田 文..... 598(9)

前頭葉損傷における運動障害.....森 悦朗..... 606(9)

運動の認知的制御とその可塑性

嶋 啓節・丹治 順..... 612(9)

■呼吸機能障害の理学療法

NICUにおける小児の呼吸機能障害に対する理学療法

.....田代千恵美..... 660(10)

重度重複障害児の呼吸障害に対する理学療法

.....宮崎 泰..... 667(10)

筋萎縮性側索硬化症に対する呼吸訓練

室地 敏雄・水落 和也・隆島 研吾

稲坂 恵・本多 虔夫..... 674(10)

呼吸理学療法の新展望

宮川 哲夫・石川 朗..... 678(10)

喘息患者に対する理学療法；運動浴の長期経過観察から

町田 泉・倉林 均・白倉 卓夫..... 686(10)

■健康増進と理学療法

我が国における高齢者の保健・福祉

.....中村 宗達..... 734(11)

高齢者の健康増進.....森倉 三男..... 739(11)

肥満に対する理学療法.....中田 昌敏..... 745(11)

身体障害者の健康増進とスポーツ；働く障害者の現場から

高橋 寛・指宿 立..... 751(11)

健康増進と理学療法士.....浦辺 幸夫..... 757(11)

■脳性麻痺児の生活指導

脳性麻痺児の食事指導.....長谷川弘一..... 808(12)

脳性麻痺児の排便指導

山川 友康・新井 睦美・馬場先俊仁

森 知子..... 815(12)

脳性麻痺児の衣服着脱指導.....寺澤 健..... 822(12)

重度脳性麻痺児のコミュニケーション手段の指導

石川 正幸・図子 明三・井内奈緒美

澤田 善之・十川 秀樹・新井 隆俊..... 827(12)

随筆 無限の可能性を信じ家族とともに歩む

.....伊藤 和枝..... 832(12)

成長を待ち可能性を引き出す日々

.....谷岡わか子..... 833(12)

【入門講座】

■筋力増強訓練

1. 理学療法における筋力増強訓練の基本

.....鶴見 隆正..... 37(1)

2. 疼痛を伴う場合の筋力増強訓練

入谷 誠・山崎 勉・大野 範夫

福井 勉・内田 俊彦・黒木 良克

森 雄二郎	121(2)
3. 筋力弱化的著しい場合の筋力増強訓練	
林 義孝・井上 悟・淵岡 聡	
米田 稔彦・河村 廣幸・木村 朗	187(3)
4. 神経筋疾患に対する筋力増強訓練；特に overwork weakness について	
臼田 滋・長谷川恵子・石川 公久	
福屋 靖子	247(4)
5. 健康高齢者に対する筋力増強訓練	
中川 法一・池田 聖児・森實 徹	331(5)
6. 小児における筋力増強訓練	新田 通子 399(6)
■診療記録	
1. 理学療法診療記録	半田 健壽 469(7)
2. 理学療法における POS の構成と実際	
遠藤 敏	545(8)
3. 報告書の書き方	西村 敦 619(9)
4. Benesh 運動記載法の基礎	高浜 照 691(10)
5. Benesh 運動記載法の実際	
高浜 照・深迫 幹生	763(11)
6. 診療記録のパーソナルコンピューター処理	
小田 邦彦	835(12)

【講 座】

■地域リハビリテーション

1. 兵庫県における地域リハビリテーション計画	
澤村 誠志・山下 隆昭	45(1)
2. 在宅高齢者における地域リハビリテーションニーズ；茨城県古河市における実態調査より	
江口 清・土屋 滋・大貫 稔	
宇川 康二	129(2)
3. 大東市における地域リハビリテーションシステム	
山本 和儀・吉岡 善隆・伊藤 晴人	
野村 典子・山本 純子・林 伸子	
森山 雅志・山本 正弘	193(3)
4. 「リハ教室」の経験から	
花岡 利安・宮下かおる・佐藤美智子	
藤井 道子・小林 丈人・渡辺 康子	
井之川真紀・横森 英世	253(4)
5. 離島におけるリハビリテーション活動；壱岐島リハビリテーション研究会の活動を中心に	
小金丸敬仁・富崎 忠雄	337(5)
6. 地域リハビリテーション活動におけるケースマネージメントおよびケアコーディネーション	
福屋 靖子	403(6)

■物理療法

1. 物理療法における評価	中山 彰一 477(7)
2. 物理療法機器の特性と発展性	
吉田 正樹	551(8)
3. 超音波療法	木村 貞治 625(9)

4. 寒冷療法	濱出 茂治 697(10)
5. 低出力レーザー機器とレーザー療法	
田口 順子	769(11)
6. 電気療法機器の問題点と今後の展望；表面電気刺激による筋力強化を中心に	
江崎 重昭・川村 次郎・本多 知行	841(12)

【1 ページ講座／リハビリテーション機器の紹介】

1. ベッド・1	金沢 成志 44(1)
2. ベッド・2	金沢 成志 128(2)
3. トイレ・1	稲坂 恵 201(3)
4. トイレ・2	稲坂 恵 246(4)
5. 車いす・1	望月 彬也 330(5)
6. 車いす・2	望月 彬也 409(6)
7. 杖	牧田 光代 476(7)
8. 歩行器	森倉 三男 555(8)
9. 環境制御機器	神沢 信行 632(9)
10. 浴槽一考	半田 一登 701(10)
11. 昇降機	秋田 裕 774(11)
12. マットレス	伊藤 美紀 847(12)

【プロGRESS】

神経の移植	平澤 泰介 53(1)
抗てんかん薬の最近の進歩	
君島健次郎・田辺 恭子	117(2)
保健・医療の行動科学	中川 米造 183(3)
脳代謝改善薬	
山口 慎也・中村 重信	259(4)
睡眠時の呼吸管理	
高崎 雄司・太田 保世	345(5)
慢性期多発性硬化症の治療	三好 甫 411(6)
MRS を用いた筋代謝・1	吉川 宏起 485(7)
MRS を用いた筋代謝・2	吉川 宏起 557(8)
脊髄疾患の microsurgery の進歩	
岩崎 喜信	635(9)
最近の補聴器	小寺 一興 705(10)
インテリジェント大腿義足・1	中川 昭夫 779(11)
インテリジェント大腿義足・2	中川 昭夫 853(12)

【我が地域】

佐賀んことばゆ〜ゆん知つとんかんた？	
田中 耕作	54(1)
青森ばおべでらが？	小村 博 55(1)
山口を知っておいでなされますか？	
砥上 恵幸	118(2)
あんたらっちゃ富山県を知つとつけ？	
寺田 一郎	119(2)
あんたあ広島知つとんね？	森近 正隆 184(3)
ふぐすまってすってっぺが？	

山口 和之・木村 誠子・鈴木 賢治	
佐藤 孝年	185(3)
愛媛という所を知っといでる？	
山内 正雄	260(4)
文明開化の地神奈川を御存じ？	
今吉 晃・松葉 好子	261(4)
岐阜を知っとなさるか？	
山崎 節子	346(5)
宮城を知ってっちゃね？	
三浦 幸一・藤野 隆喜	347(5)
あんたら奈良知ってるやろ？	
中川 安弘	412(6)
石川えーがに知っとうかあ？	
山本千登勢・中村 綾子	413(6)
岡山って知っとなじろなあー？	
岡田 明人	486(7)
愛知ってどんなとこか知ってる？	
森本 和宏	487(7)
宮崎を知っちゃる？	
久保 寿子	558(8)
滋賀県を知っとなけ？	
藤井 孝満	559(8)
知っとお？福岡	
橋元 隆	636(9)
三重って知っとな？	
大橋 直安	637(9)
和歌山を知ってるかい？	
木下 賢治・吉富 俊行	706(10)
山梨を知ってるけ？	
長沢 寿昭・三井 伸一	707(10)
大阪を知ってまっか？	
増澤 文枝	780(11)
京都を知っといやすか？	
角南 昌三	781(11)
東京を知ってつかよ？	
高島 耕	854(12)
日本の理学療法士の現状	中屋 久長 855・860(12)

【あんでな】

大学教育における自己評価；長崎大学の場合	
土山 秀夫	56(1)
日本呼吸管理学会	
芳賀 敏彦	120(2)
リハビリテーション研修病院の規定	
藤原 誠	186(3)
世界理学療法連盟理事会の日本での開催	
田口 順子	262(4)
第28回日本理学療法士学会企画の目玉	
田口 順子	348(5)
理学療法教育四年制大学化の動向	
黒川 幸雄	414(6)
QOL から QOA へ；英国における住宅改造の動き	
野村みどり	488(7)
障害科学とは	
中村 隆一・佐藤徳太郎	560(8)
第28回全国研修会の企画	
高橋 寛	638(9)
すべての病院・入院児に必要なプレイセラピー	
野村みどり	708(10)
第二次医療法改正と理学療法士の今後・1	

紀伊 克昌	782(11)
第二次医療法改正と理学療法士の今後・2	
紀伊 克昌	856(12)

【Topics】

第30回日本リハビリテーション医学会学術集会の企画	
中村 隆一・佐藤徳太郎	283(4)
学位授与機構	
濱 建男	320(5)
理学療法・作業療法専攻に係る修得単位の審査	
濱 建男	410(6)
上肢障害児のためのリコーダー	
岩沢 信子	704(10)
福祉船“夢ウエル丸”	
柚木 義和	834(12)

【印象に残った症例】

押す人症候群を呈した3症例	
嶋田誠一郎・井村 慎一	203(3)
糖尿病壊疽による下腿切断；断端部に頻繁に傷が生じる症例	
磯崎 弘司	349(5)
Weaning に難渋した急性期C ₄ 頸髄損傷者へのアプローチ	
川村 博文・鶴見 隆正・辻下 守弘	
山本 博司・谷 俊一・上村 寛	421(6)
先天性多発性関節拘縮症児の理学療法の経験	
宮前 信彦	495(7)
受傷5か月後から改善のみられた頭部外傷の一症例	
荒木 茂・木下 昭・谷口由紀子	
藪越八重子・村中 泉・紺谷 悌二	717(10)
リハビリテーションゴールを達成した高齢者脳血管障害患者の一例	
吉田 久雄	775(11)
Myotherapy と上田法が有効であった背部痛の2例	
高橋 洋・井上 和宏	849(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1992 年版) まとめ	
松田 直樹・本川由美子・安藤 信一	
笹田 哲・小池 弘子・村永 信吾	561(8)
“Physiotherapy” (1992 年版) まとめ	
山崎 俊明	644(9)
“Physiotherapy Canada” (1992 年版) まとめ	
藤縄 理	709(10)
“Australian Journal of Physiotherapy” (1992 年版) まとめ	
市橋 則明・伊藤 浩充・丸山 孝樹	
坂本 年将	783(11)

【特別インタビュー】

Miller 博士に聞く 米国の理学療法教育事情	
聞き手 奈良 勲	57(1)

Williams 女史に聞く 米国の開業・徒手療法事情	聞き手 奈良 勲	415(6)
世界理学療法連盟会長 AJ Fernando 教授に聞く	聞き手 奈良 勲	639(9)

【学会印象記】

■第 28 回日本理学療法士学会 国際性と専門性の意味の深さを痛感	岡西 哲夫	570(8)
発表内容、予想質問への検討は十分に；私の初発表体験記	真明 将	572(8)
爽快感、疲労感、寂寥感；私の初発表体験記	稲村久美子	574(8)
■第 30 回日本リハビリテーション医学会学術集会 最新の動向・知識をキャッチ；これをどう教えるか	久家 直巳	633(9)
■第 27 回日本作業療法学会 作業療法，作業療法士への認識を新たにしたい	宮前 信彦	702(10)
チーム医療がこれからの流れ……大城 壽雄		703(10)
■第 20 回日本集中治療医学会総会 第 20 回日本集中治療医学会総会	石川 朗	738(11)

【資 料】

第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・I 理学療法(1)		489(7)
第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・II 理学療法(2)		566(8)
第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・III 理学療法(3)		648(9)
第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・IV 共通問題(1)		714(10)
第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・V 共通問題(2)		788(11)
第 28 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1993 年度) 模範解答と解説・VI 共通問題(3)		857(12)

【原 著】

脳卒中片麻痺患者の安静時 F 波の特性	鈴木 俊明・藤原 哲司・武田 功	277(4)
理学療法学科学生の臨床実習成績に関する研究；特に教育 評価の妥当性と信頼性について		

宮本 省三・阿部 敏彦・沖田 一彦		
板場 英行		499(7)

【短 報】

脳卒中片麻痺者における高速度歩行，低速度歩行が快適歩 行に及ぼす影響	安藤 正志・丸山 仁司・黒澤 和生 潮見 泰蔵・小坂 健二	63(1)
糖尿病患者の運動教育；Home Exercise 継続のための提 言—アンケートによる実態調査から	奥 壽郎・大森 豊・西澤 利広 牧田 光代	429(6)

【報 告】

富山県下における理学療法士推定必要数について	寺田 一郎・福江 明・山崎真由美 河合 直樹・柴田 浩之	425(6)
歩行速度の違いによる筋活動の差の筋電図学的研究	神戸 晃男・山田 俊昭・西村 誠次 山崎 安朗・東田 紀彦・山口 昌夫 佐々木弘之	721(10)
当院の「リウマチ体操」の紹介および退院後の家庭での実 施状況	西野 学・今井美佳子・竹内 克行 中川 洋子・原 さえ子	791(11)
老人の大腿骨頸部骨折患者の調査；当院におけるその傾向 と理学療法	中江 誠・丸山 勝人・宮崎 一臣 大石 妙子・浦瀬 尚子	795(11)
第三次救命救急センターにおける医学的リハビリテーショ ンの役割について；理学療法の実施状況とリハビリ テーションシステムについて	荒井 紀子・今吉 晃・松葉 好子 渡邊 由佳・伊良波知子・工藤 敦子 米沢 幸子	865(12)

【症例報告】

痙性尖足歩行に対する荷重バイオフィードバック治療	武政 誠一・嶋田 智明・武部 恭一 宮本 真美・平山 敦子・西村 知子	353(5)
--------------------------	--	--------

【実習レポート】

重度障害が予測される脳卒中片麻痺に対する急性期・回復 期の理学療法	井ノ上修一	206(3)
Comment	半田 健壽	208(3)
症例報告；橋出血により片麻痺と失調症を呈した一症例	中川 朋子	861(12)
Comment	伊藤日出男	863(12)

【クリニカル・ヒント】

反復誘発筋電図：H反射；頻度抑制の利用法	
居村 茂幸・岸川 典明	136(2)
腰痛症をふりかえって	谷口 典行 356(5)
理学療法を楽しむコツ	伊藤 恭子 431(6)
“外へ出る”；H氏への手紙	石田 卓司 483(7)

【プラクティカル・メモ】

ALS 患者に対する頭頸部支持装具の試み	
増本正太郎	66(1)

【ひろば】

一人の人間として	工藤 一郎 651(9)
スキー研修の修学旅行に参加して	
高橋 利幸	778(11)
いわゆるジブシーの旅の道程，そして衝撃	
奈良 勲	778(11)

【ニュース】

第4回『理学療法ジャーナル』賞授賞式行なわれる	
-------------------------	--

国際性豊かに 第28回日本理学療法士学会 in 横浜	本誌編集室 372(6)
1992年度“飯田賞奨励賞”を受賞された山下隆昭先生	本誌編集室 468(7)
過去と，そして今後の30年を見通す；第30回リハビリテーション医学会学術集会開かる	藤林 英樹 475(7)
原点を問い，受け継ぎ，発展させる；第27回日本作業療法学会開かる	本誌編集室 556(8)
第8回リハ工学カンファレンス開催される	本誌編集室 577(8)
第15回全国地域リハビリテーション研究会開かれる	本誌編集室 690(10)
	本誌編集室 768(11)

【賞】

第4回『理学療法ジャーナル』賞・準入賞発表	
	15(1)

総目次

第28巻 第1号～第12号(1994年)

数字は通巻頁数、() は号数

【とびら】

今, 思うこと……………	山川 邦子……………	3(1)
ころがけていること……………	森 三佐子……………	75(2)
生涯学習……………	関 勝夫……………	147(3)
やさしく……………	望月 圭一……………	219(4)
姿勢保持……………	大津 慶子……………	293(5)
職域拡大と専門性……………	西村 敦……………	365(6)
夜郎自大……………	神沢 信行……………	437(7)
少し怒ってみませんか……………	一ノ宮孝司……………	509(8)
鴨川の西岸から……………	黒木 裕士……………	583(9)
臨床雑感……………	大城 壽雄……………	655(10)
理学療法士とは……………	遠藤 敏……………	727(11)
親の気持ち……………	宮前 信彦……………	799(12)

【特 集】

■理学療法研究の取り組み		
我が国における理学療法研究の進歩	……………伊東 元……………	4(1)
基礎理学療法研究の現況と展望	……………藤原 孝之……………	10(1)
理学療法における臨床研究の現況と展望	網本 和・黒澤 保壽……………	15(1)
理学療法教育における研究課題の意義	吉元 洋一・山口 尚美……………	20(1)
地域理学療法の研究課題と方法論	伊藤日出男・金沢 善智……………	25(1)
■脳卒中リハビリテーションプログラムの各段階に応じた理学療法		
総合病院における脳卒中早期リハビリテーションと理学療法	大竹 朗・石神 重信・長沖 英行……………	76(2)
都市型リハビリテーション専門病院における脳卒中プログラムと理学療法	野尻 晋一・山永 裕明……………	82(2)
脳卒中リハビリテーションにおける外泊訓練の意義と理学療法	大川 弥生・関口 春美……………	88(2)
退院後在宅脳卒中患者の外来リハビリテーション継続と理学療法	松本 茂男・斎藤 康弘・山田 伸……………	95(2)
在宅脳卒中患者への訪問リハビリテーションと理学療法		

石川 誠・伊藤 隆夫……………	100(2)
■理学療法業務の見直し	
組織のリーダーシップ……………	狩俣 正雄…………… 148(3)
管理運営業務の見直し	松田 淳子・吉尾 雅春…………… 154(3)
患者・家族と理学療法士との関わりをめぐる	武田 秀和・岸田 智晴・小松みゆき
黒澤 保壽・前田 秀博・山崎 誠……………	160(3)
外来患者に対する理学療法業務の見直し	川島 康子・高取 利子・吉原裕美子
永原 久栄……………	165(3)
老人保健施設における理学療法業務の見直し	大内 仁志・福田 恒夫…………… 171(3)
■嚥下障害	
咀嚼障害……………	金子 芳洋…………… 220(4)
嚥下障害のリハビリテーション	……………伊藤 裕之…………… 226(4)
脳性麻痺児の咀嚼・嚥下障害に対する治療	山川 友康・山川真千子…………… 233(4)
脳卒中後咀嚼嚥下障害への運動療法	……………古澤 正道…………… 240(4)
脳血管障害による嚥下障害の評価と訓練	小椋 修・中西千代美・溝尻源太郎
柴 裕子……………	246(4)
■新人理学療法士へのメッセージ	
コミュニケーションをたいせつに	……………曾津加代子…………… 276(4)
理想の理学療法士への道……………	畑 貴美子…………… 278(4)
一つの差異と三つの矛盾を乗り越えて	……………石原 建男…………… 280(4)
目標に向けて努力しよう；自分を培う心	……………大屋 和子…………… 282(4)
心を学んで一流の理学療法士に	……………森田 秀昭…………… 284(4)
■治療を目的とした装具と運動療法	
治療を目的とした装具の現状と課題	……………高岡 徹・佐鹿 博信…………… 294(5)
片麻痺に対する「治療用」装具と運動療法	大竹 朗・佐竹 将宏・石神 重信…………… 300(5)
変形性関節症に対する「治療用」装具と運動療法；変形性	膝関節症を中心に
入谷 誠・山崎 勉・内田 俊彦	

黒木 良克・森 雄二郎	306(5)
膝前十字靱帯再建術後の訓練プロトコルと膝装具	
.....畠中 拓哉	312(5)
拘縮に対する「治療用」装具と運動療法	
.....岡西 哲夫	319(5)
■障害予防	
リハビリテーション医学における障害予防の視点	
佐藤徳太郎・渡辺 裕志・保嶋 実	366(6)
「障害予防」と理学療法士の課題	
.....伊藤日出男	372(6)
理学療法と体力低下予防；その低下機序と対処方策の考え方	
.....山田 純生	378(6)
理学療法と運動器系の障害予防；脳卒中片麻痺患者の筋萎縮に焦点を絞って	
.....山田 道廣	383(6)
デイケアにおける高齢者の心身機能低下の予防	
奈良 勲・高橋 勲・高橋 真弓	
吉原 道代・清水 順市・藤村 昌彦	
永富 史子	391(6)
■臨床実習教育	
臨床実習教育の変遷と展望；臨床実習指導者の立場から	
.....西村 敦	438(7)
今後の臨床実習の在り方；特に実習の研究方法について	
.....清水 和彦	443(7)
21世紀の臨床実習；展望と杞憂	
.....高木 昭輝	450(7)
〈座談会〉21世紀の臨床実習の在り方	
〈司会〉奈良 勲・上田 陽之・菊地 延子	
坂本 年将・永富 史子	456(7)
■高齢の整形外科的疾患患者に対する理学療法	
高齢脊椎・脊髄疾患患者の骨塩量と筋力維持；皮膚表面電極を使用した機能的電気刺激の効果	
増田 研一・玉置 哲也・松本 朋子	510(8)
高齢脊髄症患者の回復兆候の早期発見と早期運動療法	
石田 健司・山本 博司・谷 俊一	
川村 博文・鶴見 隆正・辻下 守弘	515(8)
高齢者の大腿骨頸部骨折に対する理学療法；悪条件下での対応	
猪田 邦雄・河村 守雄・木山 喬博	
鈴木 善朗・金井 章・足立 明美	
高須 裕子・星野 茂・千葉 晃泰	521(8)
在宅慢性関節リウマチ患者に対する支援活動	
松葉 貴司・小倉 秀子・伊藤 利之	532(8)
慢性関節リウマチ患者の車いす	
島田 勝英・伊藤 良介・根本 明宜	538(8)
■生活関連動作	
生活関連動作とその周辺概念に関する一考察	
.....安藤 徳彦	584(9)

肢体不自由者への生活技術援助；生活管理を中心に	
西ヶ谷節美・高田 京子	589(9)
移動能力と生活関連動作	
高橋精一郎・後藤 武重	595(9)
外出訓練プログラム	
尾崎 和洋・島谷知代子・福井 尚子	
藤網 徹也・長島 弘明	601(9)
■脊髄損傷者の社会参加とQOLの向上	
脊髄損傷者の社会参加と理学療法；イギリスの場合	
.....新藤 信子	656(10)
脊髄損傷者の社会参加と理学療法；我が国の場合	
高橋 寛・大川 裕行・指宿 立	661(10)
脊髄損傷者のADL訓練と社会参加	
.....平上二九三	667(10)
脊髄損傷者におけるQOL向上のためのアプローチ	
.....酒井ひとみ	674(10)
頸髄損傷者の社会参加の現状と課題	
.....今西 正義	680(10)
社会参加とQOL	
.....吉岡 俊幸	682(10)
「やりたいことはいっぱいあるんです」	
.....坂本 留吉	684(10)
■中途視覚障害者の理学療法	
中途視覚障害者のリハビリテーション	
石田みさ子・築島 謙次	728(11)
中途失明者の歩行訓練	
.....河野 章	733(11)
中途視覚障害者に対するADL指導	
.....小川かほる	739(11)
視覚障害者からみた屋外行動の疎外要因と視覚障害者の誘導方法	
.....藤本 善一	745(11)
■ハンドセラピー	
手指屈筋腱修復後のハンドセラピー	
大山 峰生・田崎 和幸・町田まどか	
戸谷 深雪・木野 義武	751(11)
慢性関節リウマチの手指変形に対する手の外科とハンドセラピー	
伊藤 義広・古川 園子・宗重 博	758(11)
■脳外傷	
脳外傷の発生機序と病理、病態	
梅村 淳・永井 肇	800(12)
脳外傷のリハビリテーション	
渡邊 修・大橋 正洋	805(12)
脳外傷の理学療法	
佐藤 房郎・北村 啓	811(12)
脳外傷の症例報告；機能低下をみた症例	
加藤 祝也・佐藤 昌代・渋谷健一郎	817(12)
合併症を有する脳外傷のリハビリテーション	
平山 昌男・小嶋 功・堀口ゆかり	
山口はつね・山下 隆昭	823(12)

【入門講座】

■介護方法論

1. 介護論……………木下 康仁…… 33(1)
2. 生活援助の理論化；介護過程を通して
……………井上千津子…… 107(2)
3. 在宅障害者に対する移乗・移動動作の介助方法
松葉 貴司・山崎 哲司…………… 179(3)
4. 食事；さあ起きて食べよう…石田 卓司…… 252(4)
5. 排泄：動作から行為，そして意志ある活動へ；理学療法士だからできること
……………高口 光子…… 325(5)
6. 清潔……………古井 透…… 397(6)

■器具を用いた運動療法

1. 器具を用いた筋力増強訓練
沖田 一彦・山田 義久・辻下 守弘
鶴見 隆正…………… 467(7)
2. 器具を用いた関節可動域訓練
……………畑 耕治…… 543(8)
3. 器具を用いた協調訓練……………井上 隆三…… 607(9)
4. 慢性閉塞性肺疾患患者の器具を使用した呼吸訓練と呼吸筋訓練
山田 拓実・中山 孝・額谷 一夫
黒川 幸雄・小松 優子…………… 687(10)
5. 器具を用いた片麻痺の運動療法
松田 淳子・祝部美樹子・檀辻 雅広
松尾 薫・朝倉 健・吉尾 雅春…………… 769(11)
6. 器具を用いた在宅障害者の運動・生活指導
……………金指 巖…… 829(12)

【講座】

■動作分析

1. 理学療法における動作分析の意義
……………金子 誠喜…… 39(1)
2. 運動学的視点からみた動作解析
……………畠中 泰彦…… 113(2)
3. 生理学的観点からみた動作分析
……………丸山 仁司…… 185(3)
4. 発達学的観点からみた動作分析
……………大橋 知行…… 258(4)
5. 在宅生活における高齢者の動作分析
……………香川幸次郎…… 331(5)
6. 介助動作分析；ボディーメカニクスを考慮して
大塚 彰・後藤 昌弘・上野 隆司
植田 昌治・高畑 進一・山内 正雄…………… 403(6)

■行動科学

1. 行動科学とは……………堀 忠雄…… 473(7)
2. 行動科学の構築過程
坂田 省吾・筒井 和義…………… 549(8)

3. 行動科学の進歩
筒井 和義・坂田 省吾…………… 613(9)
4. 行動科学の学際領域
筒井 和義・臼井真理子・坂田 省吾…… 695(10)
5. 行動科学の医学領域への応用
……………西村 良二…… 775(11)
6. 行動科学的視点からみた理学療法
奈良 勲・永富 史子・辻下 守弘…… 835(12)

【1 ページ講座／生理学的診断】

1. 脳波・1 基礎……………天野 直二…… 32(1)
2. 脳波・2 臨床……………天野 直二…… 119(2)
3. 筋電図・1 針筋電図検査…大橋 正洋…… 191(3)
4. 筋電図・2 誘発筋電図…大橋 正洋…… 269(4)
5. 心電図・1 基本的事項：正常心電図
……………吉村 浩…… 337(5)
6. 心電図・2 異常心電図…吉村 浩…… 409(6)
7. 心電図・3 Holter 心電図…吉村 浩…… 479(7)
8. 超音波検査；心臓……………吉村 浩…… 548(8)
9. 肺機能検査・1 換気能検査
渡邊 修・大橋 正洋…………… 612(9)
10. 肺機能検査・2 肺泡機能検査
渡邊 修・大橋 正洋…………… 686(10)
11. 自律神経機能検査……………山田 裕…… 782(11)
12. 腎機能検査……………石堂 哲郎…… 840(12)

【プロGRESS】

- 呼吸中枢におけるリズム形成機序に関する研究の進歩
……………福原 武彦…… 49(1)
- 脊髄疾患の画像診断の進歩
青木 茂樹・町田 徹…………… 121(2)
- 精神疾患と生体リズム・1……………山口 成良…… 193(3)
- 精神疾患と生体リズム・2……………山口 成良…… 265(4)
- 慢性疲労症候群の診断基準と治療
……………松本美富士…… 339(5)
- 痴呆老年者の睡眠リズム異常とその新しい治療・1
……………大川 匡子…… 411(6)
- 痴呆老年者の睡眠リズム異常とその新しい治療・2
……………大川 匡子…… 483(7)
- 未熟児治療の進歩(あるいは周産期医療の進歩か?)
……………久保 隆彦…… 555(8)
- 最新の白内障治療……………大鹿 哲郎…… 629(9)
- 難聴に対する人工内耳・1……………船坂宗太郎…… 701(10)
- 難聴に対する人工内耳・2……………船坂宗太郎…… 765(11)
- 在宅酸素療法……………芳賀 敏彦…… 845(12)

【理学療法草創期の証言】

- 幻の“整肢理療師”……………池田 政隆…… 50(1)
- 国立身体障害者更生指導所の日々

.....濱島 良知.....	51(1)
理学療法士及び作業療法士の経過措置期間延長について	
.....田中 國則.....	122(2)
苦難の道.....	関川 博..... 123(2)
理学療法維新.....	高橋 長..... 194(3)
理学療法士を目指して.....	下畑 博正..... 195(3)
柔道整復師と特別措置.....	山口 二郎..... 266(4)
300 余時間のカリキュラム；厚生大臣指定講習会	
.....早川 義貞.....	267(4)
ポリオ大発生後の理学療法士誕生	
.....大場 武.....	340(5)
理学療法草創期の思い出；主として国家試験について	
.....杉本 一夫.....	341(5)
リハビリテーションの夜明け.....	綿貫 吉一..... 412(6)
理学療法士免許第貳式貳號を手にするまで	
.....宮澤 映.....	413(6)
視覚障害者の理学療法士養成課程創設の経緯	
.....鈴木 達司.....	484(7)
師あり 朋ありて.....	田口 順子..... 485(7)
理学療法教育の夜明け.....	松村 秩..... 556(8)
我が国の肢体不自由児療育体制は高木理念と水野理念の結	
実によって発展した	
.....紀伊 克昌.....	557(8)
清瀬リハ学院草創のころ.....	松澤 博..... 630(9)
私立リハビリテーション学院の誕生	
.....中屋 久長.....	631(9)
頸髄損傷者小田急線でデパートへ買物に	
.....新藤 信子.....	702(10)
盲の欠格条項撤廃運動.....	松澤 正..... 703(10)
草創期の理学療法士の養成教育と臨床実習	
.....菊地 延子.....	766(11)
初期理学療法教育あれこれ.....	山下 隆昭..... 767(11)
日本理学療法士協会 “事始め”	
.....遠藤 文雄.....	846(12)
外国人講師の見解も学んだ.....	伊藤 直榮..... 847(12)

【あんでな】

頸髄損傷者のスクーバダイビング	
.....中川 法一.....	52(1)
片麻痺者のスキー.....	橋詰 謙..... 124(2)
ジャルサ基金設立に御協力を.....	松岡 幸雄..... 196(3)
そして、今、障害予防；第 29 回日本理学療法士学会の企	
画＝テーマ「障害予防と理学療法」	
.....對馬 均.....	268(4)
第 31 回日本リハビリテーション医学会学術集会の企画	
.....千野 直一.....	342(5)
東京都理学療法士会の法人化.....	高橋 輝雄..... 414(6)
ベシワールに理学療法センター	
.....前田 文夫.....	486(7)

第二ラウンドに入った病院の週休二日制	
.....酒井 武.....	558(8)
インドネシアにおける地域リハビリテーション支援	
.....田口 順子.....	632(9)
大阪府福祉のまちづくり条例.....	高橋 恒夫..... 704(10)
老人訪問看護ステーションの現状	
.....佐藤美穂子.....	768(11)
障害者関連法制・行政機構に統合化の動き	
.....藤井 克徳.....	848(12)

【Topics】

スウェーデンにおける自立生活運動 STIL の取り組み	
.....野村みどり.....	338(5)
診療報酬改定の内容.....	吉尾 雅春..... 410(6)
AIDS の近況.....	曾田 研二..... 628(9)

【印象に残った症例】

人工股関節再置換術後の理学療法；他側に人工関節抜去術	
を伴っていた一症例	
.....斎藤 幸広.....	45(1)
地域リハビリテーション活動に関わって考えたこと	
.....伊藤 晴人.....	125(2)
老人保健事業に基づく在宅訪問指導における一症例；機能	
訓練事業への参加を目指して	
.....薮越 公司・木下 潤子・山口 昌夫.....	197(3)
モヤモヤ病による両側片麻痺陳旧例の理学療法	
.....藤田智香子・吉村 茂和.....	343(5)
患側下肢屈曲優位を呈した脳卒中患者の理学療法	
.....小枝 英輝・松井 幾夫.....	487(7)
運動時に著明な低酸素血症を示す陳旧性肺結核症例に対す	
る安全運動強度の判定と生活指導	
.....小室 透・間瀬 教史・居村 茂幸	
.....藤原 誠・辻田 純三・稲森 義雄	
.....大西 秀明.....	625(9)
weaning に離脱した慢性呼吸不全患者への呼吸理学療法	
.....垣内 秀雅.....	713(10)
外傷性脳損傷児の両親の障害受容；復学について考えさせ	
られた一症例	
.....本川由美子・海老原理恵・松田 直樹	
.....亀崎 高夫.....	841(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1993 年版) まとめ	
.....谷 浩明.....	559(8)
“Physiotherapy” (1993 年版) まとめ	
.....畠中 泰司.....	633(9)
“Physiotherapy Canada” (1993 年版) まとめ	
.....八並 光信・遠藤 敏・上迫 道代	
.....寺門 早苗・大木 修子.....	705(10)

“Australian Journal of Physiotherapy” (1993 年版)まとめ
.....山田千鶴子..... 783(11)

【特別インタビュー】

第 12 回世界理学療法学会 Ruth Wood 学会長に聞く；第
12 回世界理学療法学会について
.....聞き手：奈良 勲..... 621(9)

【学会印象記】

第 18 回運動療法研究会辻下 守弘..... 38(1)
第 8 回リハ工学カンファレンス...大津 慶子..... 38(1)
第 7 回運動生理研究会夏期研修会
.....池田 由美..... 128(2)
第 15 回全国地域リハビリテーション研究会
.....田中 幸夫..... 128(2)
第 48 回日本体力医学会山崎 裕司..... 178(3)
第 5 回アジア理学療法学会.....神戸 晃男..... 178(3)
第 28 回全国研修会永富 史子..... 330(5)
第 52 回日本公衆衛生学会小嶋 裕..... 330(5)
第 1 回物理療法研究会.....北目 茂..... 350(5)
第 9 回日本義肢装具学会学術集会総会
.....大峯 三郎..... 350(5)
第 16 回相互リハビリテーション研究大会
.....松本 栄子..... 429(6)

■第 29 回日本理学療法学会

障害予防を含んだ地域リハビリテーションに学ぶ
.....上村佐知子..... 570(8)
第五の難関突破まで；一生の仕事とする糧となった一年間
.....武岡 健次..... 572(8)
初めての発表体験；雨のち晴.....長谷川輝美..... 574(8)

■第 28 回日本作業療法学会

小さな会場で大きな学会を.....佐藤 峰善..... 646(9)

■第 31 回日本リハビリテーション医学会学術集会

科学的理論に裏付けされたりリハビリテーション医療の展開
へ
.....星 文彦..... 718(10)
香港理学療法士協会創立 30 周年を記念して開催された第
1 回国際理学療法学会に出席して
.....武富 由雄..... 852(12)

■第 29 回全国研修会

基本知識から社会的ニーズまで学んだ；臨床運動学の重要
性を再認識
.....井上 悟..... 858(12)

【資料】

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・I 理学療法(1)
..... 491(7)

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・II 理学療法(2)
..... 565(8)

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・III 理学療法(3)
..... 638(9)

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・IV 理学療法・作業療法共通問題(1)
..... 710(10)

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・V 理学療法・作業療法共通問題(2)
..... 787(11)

第 29 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1994 年度)
模範解答と解説・VI 理学療法・作業療法共通問題(3)
..... 849(12)

【短 報】

患者からみた理学療法のイメージ

城戸 智之・荻島 久裕・石黒 淑子
宮本 綾子・奈良 勲..... 57(1)
股関節外転筋力低下に及ぼす加齢と股関節症の影響に対す
る一考察
坂本 年将・三枝 康宏..... 351(5)

【症例報告】

約 7 か月の長期臥床後より意識状態と運動機能の改善を示
した外傷性脳損傷の一症例

中島 学・藤田 房江・宮崎 章宏..... 61(1)
著明なジスキネジアを呈した Parkinson 病の長期経過
例；抗 Parkinson 病剤の調整とリハビリテーション
について

土井 篤・野尻 晋一・野尻 明子
来海 五美・原田 昌子・加来 克幸
中西 亮二・山永 裕明..... 133(2)

SRC ウォーカーにより自発移動が活発になった重度脳性
麻痺児の一例

坂上 昇・相良 研・千代丸信一
繁成 剛..... 347(5)

【報 告】

スポーツ外傷後の大腿四頭筋筋萎縮の一考察；MRI によ
る検討

市橋 則明・三宅 裕子・川原 勲
伊藤 浩充・石川 齊..... 205(3)

フィリピンでの理学療法協力活動報告
.....篠崎麻紀子..... 208(3)

機能訓練事業における心理的アプローチの試み

佐々木和人・渡辺 彰・水井 尚子
中村 恵・米田 光宏・横尾 一晃

鹿島 由樹・鈴木 英二……………	419(6)
脳血管障害における重症例に対する理学療法	
稲坂 恵・福田 光祐……………	642(9)
ねたきり老人の下肢拘縮の実態	
武富 由雄・市橋 則明……………	853(12)

【紹介】

パーソナリティーテストと運動日課表を取り入れた運動療法教育の紹介；糖尿病教室の実践から	
西澤 利広・奥 壽郎・牧田 光代	
三好 邦達・西川 真人・斎藤 宣彦……………	415(6)

【実習レポート】

腰部脊柱管狭窄症の一症例について	
……………池田 耕二……………	53(1)
Comment ……………佐々木伸一……………	55(1)
脳卒中片麻痺患者への訓練と反省点	
……………鈴木 優子……………	129(2)
Comment ……………吉尾 雅春……………	131(2)
脳腫瘍摘出手術を行なった患者の一症例について	
……………中川 祥子……………	201(3)
Comment ……………臼田 滋……………	203(3)
脳梗塞により、左片麻痺を呈した症例；初めて高次脳機能障害に接して	
……………高須 治……………	423(6)
Comment ……………網本 和……………	426(6)
印象に残った症例脳梗塞による右片麻痺，外傷による左下腿切断	
……………薬師寺高明……………	497(7)
Comment ……………山下 隆昭……………	499(7)

【クリニカル・ヒント】

膝蓋骨の滑動性……………小築 磨毅……………	65(1)
医療機関における老人デイケア	
……………辛島 修二……………	138(2)
慣性モーメント操作による骨盤回旋誘導の試み	
……………福井 勉……………	192(3)
ギプス装着後のシャワー浴の工夫	
神戸 晃男・山田 俊昭・神戸 敏子	
佐々木弘之……………	355(5)
「訓練嫌い」と付き合う……………久保 洋子……………	427(6)
ホカホカシャワーの紹介……………松本 規男……………	480(7)
高齢者脊髄損傷患者の損傷レベル別 ADL 能力；若年頸椎損傷患者との比較から	
……………谷内 幸喜……………	699(10)
障害を生きた工夫に学ぼう……………金 景美……………	790(11)
片麻痺患者の健側……………吉田 純……………	857(12)

【プラクティカル・メモ】

バネ付き板を使った下肢機能訓練	
……………岩田 章史……………	60(1)
松葉杖腋窩パッドの試作	
小笠原 正・栗山 裕司……………	64(1)
脳卒中片麻痺患者の屋外歩行用内反矯正バンド	
三宅 裕子・市原 則明……………	120(2)
学齡児の車いす作成時のヒント	
……………田中 幸子……………	856(12)

【論 説】

海外協力活動の組織的推進を……………久野 研二……………	353(5)
多様化する保健医療ニーズと理学療法の方向性	
……………辻下 守弘……………	844(12)

【ひろば】

誰も書かなかった臨床実習生の“潰し方”	
……………浅田 和之……………	67(1)
夜学はドラマチック……………宇野 真成……………	67(1)
“DrN”の広島での近況……………藤村 昌彦……………	200(3)
「学び方の時計」を使った……………鈴木 明子……………	200(3)
セルフケアの試練……………奈良 勲……………	354(5)
布施と恩……………伊東 清仁……………	354(5)
“心の旅”を通してリハビリテーションを考える	
……………荻原新八郎……………	357(5)
学としての仕事……………伊東 清仁……………	418(6)
第5回アジア理学療法学会に参加して	
……………沼田 秀人……………	418(6)

■学生から

ジャパン・パラリンピッククラス分け判定に参加して	
……………池田 耕二……………	137(2)
女性理学療法士として職場における役割	
……………村岡真希子……………	137(2)
韓国理学療法学生との交流を通して	
……………山内 茂寛……………	357(5)

【ニュース】

第5回『理学療法ジャーナル』賞授賞式行なわれる	
……………本誌編集室……………	336(5)
第29回日本理学療法士学会開かる	
……………本誌編集室……………	496(7)

【賞】

第5回『理学療法ジャーナル』賞・準入賞，奨励賞発表	
……………	9(1)

総目次

第29巻 第1号～第12号(1995年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

開設10周年	吉田 久雄	1(1)
プラト	塚田 勇	73(2)
どう伝えるか	宮下八重子	145(3)
理学療法士のささやき	吉村 茂和	217(4)
おもしろく学ぶ	関屋 昇	289(5)
“離床”について考える	藤林 英樹	361(6)
理学療法雑感	藤沼 一美	435(7)
重症心身障害児施設の現状を憂える	安藤 了	511(8)
夜明けへ	山下 顕史	587(9)
健康増進の理学療法	中田 昌敏	667(10)
納戸	門脇 明仁	743(11)
先天性股関節脱臼治療の流れに思う	宮崎 泰	821(12)

【特集】

■世界は今

アメリカの理学療法教育	高橋 正明	4(1)
外国学会の動向	森永 敏博	8(1)
ストレッチングと筋力増強訓練	小柳 磨毅・山田 保隆・河村 廣幸	
	武岡 健次	12(1)
呼吸理学療法	千住 秀明	16(1)
疼痛に対する理学療法	濱出 茂治	21(1)
慢性関節リウマチに対する理学療法	阿部 敏彦	25(1)
脳卒中片麻痺に対する理学療法	富田 昌夫	30(1)
日米の医療政策の転換と理学療法士への影響	沖 廣剛	35(1)

■Duchenne型筋ジストロフィー

Duchenne型筋ジストロフィーの治療と合併症に関する最近の知見	石原 博幸	76(2)
Duchenne型筋ジストロフィー歩行児のリハビリテーション	近藤 隆春	82(2)
Duchenne型筋ジストロフィーへの進行期における対応	松家 豊	89(2)
〈対談〉Duchenne型筋ジストロフィーのリハビリテーションを考える	野島 元雄・上田 敏	95(2)

■疼痛

疼痛の生理	横田 敏勝	148(3)
腰周辺の疼痛の評価	鈴木 重行・青木 一治・河村 守雄	155(3)
肩関節周辺の疼痛の評価	山口 光國・遠藤 優・福井 勉	
	大野 範夫・入谷 誠・山崎 勉	
	筒井 廣明	161(3)
急性疼痛と理学療法	浦辺 幸夫・川口浩太郎	168(3)
慢性疼痛に対する理学療法アプローチ；全人的医療に向けて	鈴木 順一	175(3)

■脳卒中片麻痺に対する理学療法；15年の変遷

脳卒中の運動療法	大川 弥生・上田 敏	220(4)
脳卒中片麻痺の理学療法評価の変遷	吉尾 雅春	229(4)
脳卒中片麻痺へのBobathアプローチの変遷	古澤 正道	237(4)
米国での中枢神経障害に対する理学療法理論の転換	星 文彦	244(4)

■外来理学療法の再検討

外来リハビリテーションの現状と課題；入院至上主義からQOL向上に向けての外来リハビリテーション重視へ	大川 弥生・上田 敏	292(5)
慢性期脳卒中患者の外来理学療法の再検討	三ツ木裕子・川島 敏生・三ツ木 豊	
	田村真佐美・野鳥 長子・東 裕一	
	鈴木真理子・栗山 節郎	300(5)
一般病院におけるクリニック体制での外来理学療法の再検討	畠中 泰司・龍口 順子・萩原 章由	
	松葉 好子・野鳥 由紀	306(5)
外来通院の物理療法の再検討	谷内 幸喜・高木 清志・村吉 政輝	
	新膳由美子・河崎 政治・井上理歩子	312(5)
外来理学療法が長期化した患者の再検討	辻下 守弘・鶴見 隆正・川村 博文	317(5)
■運動発達障害；新生児からのアプローチ		
発達障害児の診断と評価	北原 侑・河野 義恭	364(6)

発達障害児の早期治療・早期療育；小児科医の立場から
……………北住 映二…… 371(6)

未熟児・新生児の理学療法評価
黒澤 保壽・網本 和…………… 376(6)

ハイリスクな未熟児の理学療法
松波 智郁・半澤 直美・猪谷 泰史…… 383(6)

発達障害を持った未熟児のフォローアップ
宮腰 実紀・清光 至・片田 圭一
吉藤 桂子・中村 弘美・西野 学
山田 英司・椿原よし美・久保 実
島 巖・河村 光俊…………… 388(6)

■関連領域一頭頸部の障害とリハビリテーション

平衡機能障害……………徳増 厚二…… 439(7)

音声障害……………山口 宏也…… 446(7)

顎関節症における理学療法……………水木 信之…… 452(7)

喉頭悪性腫瘍術後の障害
中溝 宗永・鎌田 信悦…………… 458(7)

老人性難聴と難聴患者への対応
……………小寺 一興…… 463(7)

■骨・関節疾患のバイオメカニクスと理学療法
骨・関節のバイオメカニクス……永田 晟…… 514(8)

関節におけるバイオトライボロジー
……………笹田 直…… 519(8)

関節置換術後の理学療法—モーメント、関節角加速度の分
析から
……………畠中 泰彦…… 525(8)

膝伸展不全と理学療法—筋放電特性の分析から
峰久 京子・松永 義博・木村 啓介
高井 一志・金山 浩基…………… 530(8)

脊椎のバイオメカニクス—椎間板のバイオメカニクスの観
点から

荒木 秀明・山崎 肇・石田 寿雄
太田 麗花・徳永 孝喜・鬼丸 雅人
山崎生久男・小野 信英・山村 恵
安斎 千裕…………… 536(8)

■カンファレンスの在り方

カンファレンスの在り方—その基本的意義を問う
……………奈良 勲…… 590(9)

私のカンファレンス考

湯元 均・下谷 守・都竹 誠
鈴木 康夫・吉野 奈奈・星 永剛
隆島 研吾・内田 成男・辻原美智子
熊田 仁・後藤 昌弘・中川 法一
湯浅 英夫・永富 史子・三谷 管雄
梶村 政司・越智 淳子・金指 巖
高崎伸一郎・渡部 雄一…………… 595(9)

〈座談会〉カンファレンスを考える

網本 和・内山 靖・高橋 正明
奈良 勲・吉尾 雅春・鶴見 隆正…… 613(9)

■運動コントロールと運動学習

運動の習熟と記憶……………入来 篤史…… 670(10)

知覚と運動—エコロジカル・アプローチ入門
……………佐々木正人…… 676(10)

運動学習理論の理学療法への応用
……………吉尾 雅春…… 681(10)

乳幼児の発達と運動制御……………今川 忠男…… 687(10)

スポーツ障害への運動コントロールと運動学習理論の応用
福井 勉・入谷 誠・大野 範夫
山口 光國・永井 聡・小笹 佳史
山岸 勉…………… 693(10)

■病棟訓練

病棟での評価・訓練の意義と効果
大川 弥生・上田 敏…………… 747(11)

綿密なリスク管理が必要な患者の病棟訓練
……………木村 伸也…… 756(11)

病棟訓練の実際(1)—リハビリテーション病院における脳
卒中患者への対応

関口 春美・中村 茂美…………… 761(11)

病棟訓練の実際(2)—看護婦との協業を含め
松木 秀行・森本 栄・伊藤 隆夫
田中 正樹・石川 誠…………… 766(11)

■廃用症候群と理学療法
リハビリテーション医学における廃用症候群および過用・
誤用症候の位置づけ—その予防・治療を中心に

上田 敏・大川 弥生…………… 824(12)

糖代謝異常患者の局所・全身代謝からみた廃用症候群と理
学療法

……………木村 朗…… 834(12)

高齢患者の廃用症候群の側面と理学療法
岩月 宏泰・岩月 順子・金井 章
中川 光仁・太田 進…………… 840(12)

神経筋疾患患者の廃用症候群と運動療法
間瀬 教史・居村 茂幸・小室 透
藤原 誠…………… 846(12)

在宅障害者の廃用症候群と理学療法
……………福屋 靖子…… 852(12)

【特別企画】

〈座談会〉第12回世界理学療法連盟・学会から学んだこと
——次期日本開催への抱負をまじえて

中山 彰一・中山 孝・木村 貞治
内山 靖…………… 885(12)

【入門講座】

■学術研究方法の手順

1. テーマの発見
大峯 三郎・緒方 甫…………… 45(1)

2. 分散分析法と研究デザイン…古名 丈人…… 113(2)

3. シングルケースパラダイム；その方法と適応
.....網本 和..... 189(3)
4. パーソナルコンピューターを利用したプレゼンテーション
八並 光信・遠藤 敏・上迫 道代
寺門 早苗・大木 修子・須藤 彰一
牧田 光代..... 251(4)
5. 英文抄録作成.....アンドリュースP.D..... 323(5)
6. 科学論文の読み方；わかりやすい論文を書くために
.....高橋 正明..... 393(6)

■在宅障害者を支援する社会資源の活用

1. ケアコーディネーションの視点から
.....高田 玲子..... 469(7)
2. 日常生活用具の貸与および給付制度の活用
.....田村 茂..... 543(8)
3. ホームヘルパー派遣制度の活用
.....山本 和儀..... 623(9)
4. 身体障害者に対する住宅改造成成制度の活用ー横浜市の住環境整備事業をととして
藤井 智・渡邊 慎一・松葉 貴司..... 700(10)
5. 在宅障害者を支援する社会資源の活用ーショートステイ、デイサービスの活用
.....丸田 和夫..... 773(11)
6. 在宅障害者を支援する社会資源の活用ー在宅介護支援センターの活用
.....伊藤 隆夫..... 859(12)

【講座】

■理学療法教育論

1. 今後の理学療法教育に求められるもの
.....高橋 正明..... 53(1)
2. 理学療法教育システムの変遷
.....黒川 幸雄..... 119(2)
3. 理学療法教育課程とカリキュラム
河村 光俊・高木 昭輝・奈良 勲..... 195(3)
4. 大学院教育の目指すもの；東北大学障害科学専攻について
伊橋 光二・半田 康延..... 257(4)
5. 学内実習の実際
渡辺 進・国安 勝司..... 329(5)
6. 卒業研究課題の意義
濱出 茂治・堀 秀昭・奈良 勲..... 399(6)

■車いす・義肢・装具の臨床知識

1. 車いす.....小野田英也..... 475(7)
2. プラスティック下肢装具
長沖 英行・阿部 薫・石神 重信..... 552(8)
3. 大腿・下腿義足ソケット.....野本 彰..... 629(9)
4. 義足継手
東江由起夫・吉田 昌裕・松本 俊一..... 719(10)

5. 義足の適合評価

- 大峯 三郎・舌間 秀雄・新小田幸一
緒方 甫・峰賀研二..... 779(11)

6. 義足装着訓練

- 畠中 泰司・近藤 愛美・萩原 章由
安藤 徳彦..... 873(12)

【1 ページ講座】

- リハビリテーション関連領域の重要略語集 1
大川 弥生・太田喜久夫..... 59(1)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 2
大川 弥生・太田喜久夫..... 129(2)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 3
大川 弥生・太田喜久夫..... 203(3)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 4
大川 弥生・太田喜久夫..... 263(4)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 5
太田喜久夫・大川 弥生..... 335(5)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 6
太田喜久夫・大川 弥生..... 426(6)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 7
太田喜久夫・大川 弥生..... 496(7)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 8
太田喜久夫・大川 弥生..... 574(8)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 9
大川 弥生・太田喜久夫..... 648(9)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 10
太田喜久夫・大川 弥生..... 728(10)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 11
大川 弥生・太田喜久夫..... 812(11)
- リハビリテーション関連領域の重要略語集 12
太田喜久夫・大川 弥生..... 896(12)

【プロGRESS】

アルコール依存症の神経症状

- 高橋 美枝・井上 新平..... 41(1)
- PET 装置松田 博史..... 109(2)
- みずむしの治療と消毒.....西本勝太郎..... 185(3)
- 麻痺性斜視の治療.....大平 明彦..... 265(4)
- 新しい人工骨頭・1.....松末 吉隆..... 337(5)
- 新しい人工骨頭・2.....松末 吉隆..... 409(6)
- 不随意運動症に対する定位的脳手術の進歩
清家 真人・森 惟明..... 483(7)
- 脳ドックの現状.....小林 祥泰..... 559(8)
- MRSA 感染対策の最近の傾向(1)
鈴木 達夫・奥田 舜治..... 635(9)
- MRSA 感染対策の最近の傾向(2)
鈴木 達夫・奥田 舜治..... 715(10)
- 無症候性脳梗塞.....鈴木 一夫..... 792(11)

心筋細胞の発生と増殖……………小室 一成…………	793(11)
高齢者のための新しい体力測定法 ……………永松 俊哉…………	869(12)

【理学療法草創期の証言】

徳島県士会創立当初を顧みて…………上田 正信…………	42(1)
英英辞典持ち込み自由の専門課目試験 ……………中野 昭二…………	43(1)
恵まれすぎた実習環境；労災病院あつての九州リハビリ テーション大学校……………橋元 隆…………	110(2)
民間リハビリテーションの誕生 ……………坂口 進至…………	111(2)
厚情を辞しての特例受験資格措置 ……………山内 孝彦…………	186(3)
高知県士会創立当初を顧みて…………北野 嘉孝…………	187(3)
稀少価値の時代から……………佐々木伸一…………	266(4)
岡山理学療法研究懇談会の創設から ……………森 剛士…………	267(4)
先導的リハ医療の三つの流れ…………和才 嘉昭…………	338(5)
障害者の一般就労への道の険しさ ……………長能 常利…………	339(5)
偉大なる教育者との出会い…………駒沢 治夫…………	410(6)
ちょっと後から……………金子 誠喜…………	411(6)
外史としての世相の変遷……………安井 平吉…………	484(7)
「無知の無知」から「無知の知」へ ……………武富 由雄…………	485(7)
特例組もがんばりました……………西本 東彦…………	560(8)
北海道の理学療法草創期……………金子 實…………	561(8)
理学療法士の誕生へ……………浅野 達雄…………	636(9)
泥臭みのする理学療法士を目指して ……………松瀬多計久…………	637(9)
らい療養所からの無資格特例組誕生 ……………角谷 亮蔵…………	716(10)
あの苦しさも今は良き想い出…………池内 峯雄…………	717(10)
特例受験資格による国試受験…………三浦 時男…………	791(11)
理学療法教育事始—教育水準…………田村美枝子…………	870(12)
夢中で走ってきた24年……………高橋 寛…………	871(12)

【追 悼】

天児民和先生を偲ぶ……………橋元 隆…………	468(7)
------------------------	--------

【あんでな】

小学校・中学校のエレベーター設置事業 ……………大阪市教育委員会養護教育課…………	44(1)
第30回日本理学療法士学会の企画 ……………細田 多穂・柳澤 健…………	112(2)
第32回日本リハビリテーション医学会学術集会の企画 ……………土肥 信之…………	188(3)
理学療法士養成校の新設計画の動向	

……………高木 昭輝…………	268(4)
理学療法教育設備機械器具の改正と展望 ……………黒川 幸雄…………	340(5)
新ゴールドプラン・1……………山本 和儀…………	412(6)
新ゴールドプラン・2……………山本 和儀…………	486(7)
新ゴールドプラン・3……………山本 和儀…………	562(8)
第30回全国研修会の企画……………渡辺 洋介…………	638(9)
広島大学医学部保健学科の大学院構想 ……………梶原 博毅…………	718(10)
日本理学療法士協会都道府県士会の法人化推進 ……………中屋 久長…………	794(11)
テレビ電話による“在宅介護”ネットワーク—東京医科歯 科大学との共同研究 ……………小城 恭子…………	882(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

見方を換え、相手の立場に立ってもみて…………；私の経験か ら言えること……………寒川 美奈…………	270(4)
皆さんにささげる五つのポイント ……………島田 裕之…………	272(4)
患者から人への蘇りに自分自身も培って；ある理学療法士 のつぶやき……………藤田智香子…………	274(4)
パワー全開で、時代を乗り切れる理学療法士に ……………田中 正則…………	276(4)
自らの力を高め、患者さんにそのすべてを ……………山岸 勉…………	278(4)

【学生から】

初めての評価から……………藤川 孝彦…………	798(11)
------------------------	---------

【Topics】

AIDSの現況・その2；第10回国際エイズ学会を終えて ……………曾田 研二…………	52(1)
国際エイズ会議運営に神奈川県理学療法士会会員が協力参 加……………広瀬 好郎…………	139(2)
阪神・淡路大震災での巡回リハビリテーション ……………八木 範彦…………	482(7)

【印象に残った症例】

重症心身障害児の母；理学療法士に教えてくれたもの ……………長谷川弘一…………	61(1)
障害受容の困難な脳卒中片麻痺のケースから学んだこと ……………富樫 誠二…………	131(2)
体幹支持式歩行器の開発と臨床応用 ……………田中 信廣・渡辺 英夫…………	181(3)
訪問活動を通じて中高年脳性麻痺者の在宅生活を考える ……………伊藤 隆夫…………	281(4)
高位頸髄損傷患者の人工呼吸器からのWeaning経験 ……………丹波 義明…………	341(5)

24歳で下肢4関節に対し人工関節置換術を行なった慢性 関節リウマチ患者の理学療法および追跡調査得丸 敬三.....	403(6)
---	--------

【原 著】

麻酔下における短時間筋伸張位保持がラットの廃用性筋萎 縮予防に及ぼす効果 山崎 俊明・立野 勝彦・灰田 信英 田中 正二.....	135(2)
--	--------

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1994 年版) まとめ 武政 誠一・嶋田 智明・日高 正巳 池田 耕二.....	563(8)
“Physiotherapy” (1994 年版) まとめ大淵 恵理.....	639(9)
“Physiotherapy Canada” (1994 年版) まとめ薄葉眞理子.....	708(10)
“Australian Journal of Physiotherapy” 1994 年版まとめ 堤 文生・高橋精一郎・橋元 隆.....	807(11)

【学会印象記】

第 49 回日本体力医学会総会枡 良允.....	134(2)
第 18 回日本神経心理学会杉本 諭.....	134(2)
第 17 回総合リハビリテーション研究大会神沢 信行.....	184(3)
12 th International Symposium on Posture and Gait浅井 仁.....	194(3)
第 10 回日本義肢装具学会学術大会原 和彦.....	194(3)
第 59 回日本循環器学会木村 雅彦.....	370(6)
第 8 回地域リハビリテーション研修会保村 譲一.....	491(7)
第 32 回日本リハビリテーション医学会大町かおり.....	493(7)
第 30 回日本理学療法士学会鈴木 重行.....	535(8)
理学療法士としての基盤を築いた記念大会恩幣 伸子.....	572(8)
カンファレンスの真髄をみた—第 12 回世界理学療法連 盟・学会に参加して内山 靖.....	655(9)
とにかく大変だった学会発表—第 30 回日本理学療法士学 会.....赤羽根 誠.....	730(10)
第 11 回日本義肢装具学会本誌編集室.....	772(11)

【資 料】

第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1995 年度) 模範解答と解説・I 理学療法(1)	499(7)
--	--------

第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と 解説・II 理学療法(2)	577(8)
第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と 解説・III 理学療法(3)	651(9)
第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と 解説・IV 理学療法・作業療法共通問題(1)	732(10)
第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と 解説・V 理学療法・作業療法共通問題(2)	787(11)
第 30 回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と 解説・VI 理学療法・作業療法共通問題(3)	865(12)

【短 報】

脳卒中片麻痺患者の麻痺側筋出力特性に関する研究 菅原 憲一・内田 成男・椿原 彰夫.....	64(1)
Achilles 腱皮下断裂に対する術後の装具療法；短下肢型 ターンバックル式 Achilles 腱装具 高橋 仁美・菅原 慶勇・奈良 園子 阿部 千景・岡部 和彦・平野 正史.....	205(3)

【症例報告】

Chiari 骨盤骨切り術(変法)後のリハビリテーション；特 に日常生活指導の重要性について 神戸 晃男・山田 俊昭・東田 紀彦 西島雄一郎・山口 昌夫.....	422(6)
--	--------

【報 告】

関節固定が筋肉コラーゲンに及ぼす影響；ラットのヒラメ 筋におけるコラーゲンの生化学的分析 須釜 聡・立野 勝彦・灰田 信英.....	345(5)
脳卒中片麻痺患者の運動麻痺回復の検討 斉藤 秀之・藤井 博之・洲崎 俊男.....	413(6)
大腿骨頸部骨折患者における退院時機能の構造—ADL と 移動機能を区別した場合の影響因子の相違 対馬 栄輝・尾田 敦.....	417(6)
段差昇降機付き電動車椅子の試作と段差昇降試験の結果 吉村 茂和・林 泰史・芝崎 和男 宮崎 貴朗・近野 一浩・山本 摂 田口 孝行.....	567(8)
大腿骨頸部骨折後の歩行能力の推移と再転倒の現状 萩原 洋子・網本 和・牧田 光代 三好 邦達.....	795(11)
阪神・淡路大震災における高齢者・障害者の避難および避 難生活の問題点瀬藤乃理子.....	799(11)

歩行量と下肢の訓練頻度の関係ー1万歩の筋活動に相当する下肢筋の訓練頻度について	
市橋 則明・吉田 正樹・伊藤 浩充	
森永 敏博	803(11)

【クリニカル・ヒント】

呼吸介助手技；リラクセーションの一手段として	
岸川 典明・居村 茂幸	209(3)
糖尿病の運動療法におけるカロリーカウンターの活用法	
横地 正裕	428(6)
対人技能	492(7)
荻島 久裕	492(7)
車いす定期点検・講習会	494(7)
松本 栄子	494(7)
子どもと上手につきあうには	571(8)
澤村 泰弘	571(8)
脳卒中に対する短下肢装具	644(9)
浅山 修	644(9)
つり上げ装具(足つり)の工夫	712(10)
前田 真一	712(10)
リウマチ性頸椎症について	872(12)
吉成 俊二	872(12)

【プラクティカル・メモ】

ソフトシーネを利用した簡易ラセン形装具	
仲川 安弘	208(3)
学齡児の車いす作成時のヒント	
田中 幸子	211(3)

折り畳み式ポータブルトイレ	鈴木 雅士	349(5)
---------------	-------	--------

【ひろば】

老婆心	田邨 文彦	481(7)
“International Halliwick Association; IHA” 結成される		
川面 幸男	481(7)	
学生の教授評価	坂本 年将	765(11)
臨床における「精神医学」の重要性		
高崎伸一郎	806(11)	

【ニュース】

第6回『理学療法ジャーナル』賞授賞式行なわれる	
本誌編集室	236(4)
第30回日本理学療法士学会大成功裡に終わる	
本誌編集室	467(7)
30年の実績を振り返りさらなる発展をめざすー日本理学療法士協会・作業療法士協会	
本誌編集室	755(11)

【賞】

第6回『理学療法ジャーナル』賞・入賞，準入賞，奨励賞発表	
	20(1)

総目次

第30巻 第1号～第12号(1996年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

理学療法士である前に……………榎田 康彦…………	1(1)
大きなテーブル……………岡田しげひこ…………	77(2)
小児分野の理学療法……………芝原美由紀…………	149(3)
「訓練室」の場面……………武田 秀和…………	221(4)
生身の人間—原点をみつめて…………北村 百江…………	293(5)
インフォームド・コンセントと理学療法士雑感 ……………馬場 将夫…………	371(6)
“訪問リハで想う事”……………福永恵美子…………	449(7)
“ジャイアンツ”への応援歌……………神谷 成仁…………	523(8)
豊かな生活に向けて……………菊谷 修…………	603(9)
人—歴史とともに……………長谷川弘一…………	685(10)
ある理学療法士の大予言……………永崎 孝之…………	763(11)
訪問理学療法……………佐々木俊一…………	837(12)

【特集】

■O₂Kinetics

O₂Kineticsの基礎

吉田 敬義・林 直享……………	5(1)
-----------------	------

呼吸器疾患におけるO₂Kinetics

金尾 顕郎・小林 茂・大久保 衛 栗原 直嗣・大塚 敏広・藤井 達夫…………	12(1)
---	-------

心疾患とO₂Kinetics

鈴木 規之・高橋 哲也・田辺 一彦…………	19(1)
-----------------------	-------

慢性呼吸不全におけるO₂Kineticsとその臨床応用

神津 玲・田平 一行・真鍋 靖博 中村美加栄・柳瀬 賢次・千住 秀明…………	26(1)
---	-------

■高齢脊髄損傷

高齢脊髄損傷者のリハビリテーション総論

安藤 徳彦・水落 和也……………	80(2)
------------------	-------

高齢受傷脊髄損傷者の理学療法

古田 晴朗・山口 崇・清水 民子 北島 紀子・山西 睦月・松本 規男 永田 雅章……………	85(2)
---	-------

脊髄損傷者の加齢と理学療法

浜田 哲郎・下畑 博正……………	92(2)
------------------	-------

高齢脊髄損傷者の在宅生活援助

神沢 信行・山下 隆昭・小嶋 功 松田 美穂・田中 真弓・長田 貴 坂下 泰子・野田 典子・相良 二朗 中島 咲哉・川江 紀子・延安 雅子…………	99(2)
--	-------

■スポーツ外傷

アジア競技大会選手村診療所における理学療法活動

……………梶村 政司…………	152(3)
----------------	--------

ラグビー選手の外傷とその理学療法

……………小林 寛和…………	159(3)
----------------	--------

フィールドホッケー選手の外傷とその理学療法

川口浩太郎・浦辺 幸夫・大成 浄志 小林 和典・松田 孝幸・梅本 稔…………	169(3)
---	--------

スキーによる外傷とその理学療法

片寄 正樹・前田 克史・寒川 美奈…………	177(3)
-----------------------	--------

■脳卒中における実用歩行訓練

早期ADL自立をめざした急性期からの歩行訓練

根本 明宜・佐鹿 博信・安藤 徳彦 畠中 泰司……………	224(4)
---------------------------------	--------

実用歩行訓練における各種歩行補助具の用い方—特に歩行補助具の使い分けの重要性について

上田 敏・大川 弥生……………	232(4)
-----------------	--------

屋外歩行と公共交通機関の利用

山岸 勉・神沢 信行・屋嘉 宗浩…………	238(4)
----------------------	--------

■姿勢調節

エディトリアル／理学療法と姿勢調節

……………内山 靖…………	296(5)
---------------	--------

姿勢評価法……………米田 稔彦………… 298(5) |

姿勢調節の加齢変化……………種田 行男………… 305(5) |

神経疾患と姿勢調節……………望月 久………… 311(5) |

[誌上討論] 脳血管障害後片麻痺と姿勢調節

吉元 洋一・冨田 昌夫・吉尾 雅春 内山 靖……………	316(5)
--------------------------------	--------

■高齢者と運動

加齢と体力

中田 昌敏・斉藤 徹・丹羽 滋郎…………	374(6)
----------------------	--------

高齢者の知的精神活動と運動との関係

……………金子 満雄…………	383(6)
----------------	--------

地域社会における高齢者の健康と運動

石田 健司・下保 訓伸・清水 隆 山本 博司・松林 公蔵・川村 博文 伊藤 健一・山本 昌樹……………	390(6)
---	--------

コラーゲン組織の老化と運動訓練効果—腱・靱帯および骨組織の老化に対する運動療法の果たす役割

白土 修・伊藤 俊……………	397(6)
----------------	--------

高齢患者に対する理学療法施行時の留意点

荒畑 和美・小山内 隆・亀田 英俊…………	405(6)
-----------------------	--------

■地域リハと病院リハの連携—理学療法士の役割

地域リハビリテーションにおける現在の課題

……………石川 誠…… 452(7)

1. 「生活再建」をテーマとした地域リハのために

……………奥村 愛泉…… 459(7)

2. 連携のために求められる理学療法士の姿勢と課題

……………藤林 英樹…… 465(7)

3. 専門スタッフのチームアプローチを基礎として

……………松葉 貴司・伊藤 利之…… 471(7)

4. 施設ケア, 訪問ケア, 通所ケアの経験から

……………岡持 利亘…… 478(7)

■理学療法における基礎研究

理学療法における基礎研究……………武富 由雄…… 526(8)

理学療法の効果判定に関連する QOL 研究と今後の課題

……………佐藤 秀紀・中嶋 和夫…… 533(8)

臨床からみた理学療法基礎研究への期待

……………村永 信吾…… 539(8)

理学療法における基礎医学と動物実験

……………灰田 信英…… 542(8)

理学療法における基礎研究—私の体験と実際

……………久保 晃・弓削 類・香川幸次郎

……………山田 道廣・清水 和彦・坂本 美喜…… 547(8)

■高次脳機能障害をもつ患者の理学療法

高次神経機能障害に対する治療的接近

……………網本 和…… 606(9)

脳卒中患者の抑うつ状態と動作能力との関係

……………奥田 英隆・岩月 宏泰…… 614(9)

病態失認を伴った患者の理学療法

……………与那嶺 司…… 619(9)

半側無視を伴う片麻痺患者に対する運動療法

……………榊 広光…… 625(9)

適応障害のある患者の理学療法

……………富田 昌夫・大槻 利夫・柏木 正好…… 632(9)

■退院前指導とそのフォローアップ

在宅介護支援センターからみた在宅患者の問題と退院前指導のあり方

……………宇佐見準子…… 688(10)

高齢者の転倒防止に着目した退院前指導

……………高橋 栄・日高弘一朗…… 695(10)

車椅子レベルの脳卒中患者の退院前指導

……………澤田 隆憲・貴田 貴子・須藤 真史

……………相内 俊範・渡辺 啓子…… 701(10)

パーキンソン病患者の退院前指導とフォローアップ

……………小林 量作・金子 功一・水島 佳子

……………石川 厚・星野 京子…… 705(10)

慢性関節リウマチ患者の在宅生活指導

……………松葉 貴司・渡邊 慎一・藤井 智

……………入江 亜紀…… 713(10)

■特別養護老人ホームにおける理学療法

リハビリテーションをめぐる特別養護老人ホームの現状と課題……………兼頭 吉市…… 766(11)

特別養護老人ホームにおける理学療法士の関わりと課題

……………吉池 将弘…… 774(11)

特別養護老人ホームにおける理学療法の実際

……………浜口 京子…… 780(11)

特別養護老人ホームにおけるショートステイ, デイサービスと理学療法……………丸田 和夫…… 787(11)

特別養護老人ホーム入居者に対する主体的な生活行動に向けた取り組み……………高口 光子…… 794(11)

■理学療法の展望

理学療法の 30 年の変遷と展望

……………中屋 久長・奈良 勲…… 840(12)

理学療法教育の展望……………森永 敏博…… 847(12)

理学療法士の需給・職域の展望

……………黒川 幸雄…… 853(12)

理学療法研究の展望

……………大峯 三郎・緒方 甫…… 861(12)

理学療法士卒後教育の展望……………吉元 洋一…… 869(12)

理学療法士の社会的位置づけ—その展望

……………半田 一登…… 875(12)

理学療法診療報酬の展望……………吉尾 雅春…… 881(12)

第 13 回世界理学療法連盟学会の概要

……………丸山 仁司…… 887(12)

21 世紀の理学療法—私はこう考える

……………小山 泰彦・前田 克史・湯元 均

……………菊地 延子・宮崎 泰・山崎 裕司

……………宮崎 哲哉・浅井 仁・小室 透

……………松田 淳子・周藤 浩・神沢 信行

……………古井 透・鴛 春夫・一ノ宮孝司

……………森本 栄・中山 彰一・中村 一平…… 893(12)

若手理学療法士が未来を語る

……………池田 由美・島田 裕之・永井 聡

……………奈良 勲(司会)…… 916(12)

【特別企画】

これからの理学療法士に期待すること(1)

……………初山 泰弘・前田 真治・川平 和美

……………井口 万里・小林 芳恵…… 357(5)

これからの理学療法士に期待すること(2)

……………明石 謙・笹沼 澄子・田澤 英二

……………沖川 悦三・中川 昭夫…… 435(6)

【入門講座】

■苦勞する科目の教育実践

1. 学習への動機づけのために

……………西本 東彦・三上 久一…… 34(1)

2. 運動学実習

……………丸山 仁司・山本 双一…… 105(2)

3. 臨床運動学

高木 昭輝・河村 光俊・吉村 理
奈良 勲・梶原 博毅・吉元 洋一…… 187(3)

4. 日常生活活動実習

若山 佐一・橋元 隆…… 245(4)

5. 地域理学療法

伊藤日出男・米田 睦男…… 345(5)

6. 理学療法学研究法／職場管理論

乾 公美・濱出 茂治…… 423(6)

■動作分析

1. 動作分析の進め方

高木 昭輝・河村 光俊・吉村 理
奈良 勲・梶原 博毅…… 485(7)

2. 動作解析機器から得る情報とその臨床応用

……田中 敏明…… 563(8)

3. 脳性麻痺児の動作分析……西脇美佐子…… 640(9)

4. 慢性リウマチ患者の動作分析

阿部 敏彦・宮内 博雄・薦田 昭宏…… 738(10)

5. 動作分析の実際—スポーツ障害, 特に投球障害を中心として

山口 光國・大野 範夫・福井 勉
入谷 誠・山崎 勉・筒井 廣明…… 800(11)

6. 動作分析の実際—脳卒中片麻痺

……半田 健壽…… 928(12)

【講 座】

■運動療法とリスク管理

1. 心疾患患者の運動療法とリスク管理

……渡辺 敏…… 43(1)

2. 脳損傷患者の理学療法とリスク管理

……長澤 弘…… 113(2)

3. 神経筋疾患患者の運動療法とリスク管理

……太田喜久夫…… 201(3)

4. 悪性腫瘍患者の運動療法とリスク管理

……木村 伸也…… 273(4)

■社会医療経済学

1. 社会変動と医療費政策……池上 直己…… 331(5)

2. 社会保障改革と公的介護保険

……山崎 泰彦…… 411(6)

3. リハビリテーション医療の効率—地域リハビリテーションを中心として……二木 立…… 491(7)

4. リハビリテーション医療経営の考え方

……石川 誠…… 575(8)

■疲労

1. 疲労とその研究……原田 一…… 655(9)

2. 心理的疲労

野村総一郎・大澤あかね…… 721(10)

3. 身体疲労と運動耐容能……田辺 一彦…… 815(11)

4. 筋疲労……高橋 光彦…… 940(12)

【1 ページ講座】

■関連領域の法制度

医師……今田 拓…… 69(1)

保健婦・助産婦・看護婦……楠本万里子…… 138(2)

薬剤師……田口 隆久…… 196(3)

診療放射線技師……及川 昭弘…… 272(4)

臨床検査技師……城野 晃…… 356(5)

管理栄養士……原 正俊…… 422(6)

視能訓練士……川村 緑…… 500(7)

介護福祉士……石橋 真二…… 574(8)

臨床工学技士……沢 桓…… 737(10)

義肢装具士……大石 暁一…… 814(11)

【プログレス】

培養皮膚の臨床応用……熊谷 憲夫…… 49(1)

無症候性脳梗塞

永積 惇・赫 彰郎…… 125(2)

耳鼻咽喉・頭頸部領域のスポーツ外科

肥塚 泉・加藤 功…… 198(3)

視床下部下垂体の機能調節と病態生理

戎井 理・島津 章・中尾 一和…… 270(4)

ショートステイと老人の不応

……大橋 美幸…… 344(5)

血管壁レニン・アンジオテンシン系の最近の進歩

伊藤 裕・中尾 一和…… 420(6)

ヘリコバクター・ピロリと胃癌

……菊地 正悟…… 499(7)

骨化症手術—最近の進歩

勝呂 徹・高橋 寛・工藤 幸彦…… 572(8)

骨粗鬆症診断の最近の進歩……張 哲守…… 654(9)

慢性関節リウマチの治療—最近の考え方

……西岡 淳一…… 736(10)

新しい筋力訓練器について……岡本 連三…… 946(12)

【あてな】

重度の障害者だからできたこと—People First ふれあい講演会&ミニ福祉機器展

……上村 数洋…… 50(1)

物理療法研究会の歩みと今後の課題

……木村 貞治…… 126(2)

第31回日本理学療法士学会の企画

野々垣嘉男・鈴木 重行…… 214(3)

金沢大学医学部保健学科理学療法学専攻の教育課程

……灰田 信英…… 264(4)

第31回全国研修会の企画……吉村 静馬…… 342(5)

地域小規模園施設での理学療法士の関わり—乳幼児親子教室の紹介—

大城 雅子・大城 壽雄…… 432(6)

手の外科の進歩とともに歩む日本ハンドセラピー学会 櫛辺 勇・紺谷 仁……………	652(9)
理学療法の医学的基礎研究会の発足と今後 ……………河上 敬介……………	734(10)
全国失語症者のつどい北海道大会を開催して ……………高橋 育子……………	812(11)
箕面市における地域リハビリテーション活動 ……………上田 喜敏……………	950(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

社会人としての自覚を持って……………田中 正昭……………	256(4)
人との出会いを大切に……………松本 美佐……………	258(4)
治療効果を誇れる理学療法士に ……………平岡 浩一……………	260(4)
今出来ること、今しか出来ないこと ……………後藤 由美……………	262(4)

【Topics】

平成8年4月診療報酬改定について ……………沖 廣剛……………	440(6)
多胎に伴う低出生体重児と理学療法 ……………宮腰 実紀……………	732(10)

【Treasure Hunting】

在宅ケアの推進に全力投球一備酒伸彦氏 ……………本誌編集室……………	52(1)
高齢障害者のリハ医療にかける一條原豊氏 ……………本誌編集室……………	128(2)
北の国の自然に溶け込んで一岡田しげひこ氏 ……………本誌編集室……………	197(3)
明るく「傍(ハタ)を楽(ラク)にする」一安井平吉氏 ……………本誌編集室……………	269(4)
人との出会いが一番の宝物一大峯三郎氏 ……………本誌編集室……………	341(5)
障害児の生き甲斐づくりに情熱一辻清張氏 ……………本誌編集室……………	419(6)
基礎と臨床をつなぐ夢に賭けて一井上真寿美氏 ……………本誌編集室……………	497(7)
研究の面白さを知って保健学博士一潮見泰蔵氏 ……………本誌編集室……………	571(8)
「進歩ある出会い」を求めて一中林健一氏 ……………本誌編集室……………	651(9)
“目標は高く、国体出場”一鳥居昭久氏 ……………本誌編集室……………	733(10)
“人間の可能性を信じること”一上村佐知子さん ……………本誌編集室……………	811(11)
新しい課題に次々に挑戦する一首藤茂香氏 ……………本誌編集室……………	949(12)

■特別寄稿

リハビリテーション医療と平成8年度診療報酬改定 ……………西山 正徳……………	509(7)
--	--------

【初めての学会発表】

全国学会発表奮闘日記……………浦上 遊子……………	588(8)
5年目の挑戦……………寺村 誠治……………	666(9)

【カナダだより】

変革の時代の理学療法を模索—1996年カナダ理学療法士 学会に参加して……………内山 靖……………	669(9)
--	--------

【原 著】

荷重日内頻度がラットヒラメ筋の廃用性萎縮予防に及ぼす 影響 山崎 俊明・灰田 信英・立野 勝彦……………	53(1)
回復期心筋梗塞患者に対する筋力トレーニングの安全性 山崎 裕司・山田 純生・渡辺 敏 長谷川輝美・青木 治人・田辺 一彦 長田 尚彦・伊藤 春樹・村山 正博……………	120(2)
実践的歩行訓練による慢性期片麻痺者の訓練効果 宮崎 貴朗・龍口 順子・秋田 裕 山崎 哲司・野島 由紀・稲坂 恵……………	279(4)
片麻痺患者の体幹機能と歩行能力との関係 江西 一成・安倍 基幸・緒方 甫……………	821(11)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” 1995年版まとめ ……………黒澤 和生……………	590(8)
“Physiotherapy” 1995年版まとめ 赤坂 清和・百瀬 公人・大西 秀明 小野 武也・小林 広枝・真寿田三葉 横塚美恵子・南 宏美……………	671(9)
“Physiotherapy Canada” 1995年版まとめ ……………松永 篤彦……………	752(10)
“Australian Journal of physiotherapy” 1995年版まとめ 浦辺 幸夫・藤田 知子……………	953(12)

【学会印象記】

第2回QOL・ADL研究会「専門性」と「協業性」をともに 高めるために ……………森島 健……………	48(1)
第31回日本理学療法士学会に参加して ……………松崎 洋人……………	514(7)
第31回日本理学療法士学会震災時の理学療法士の活動に 感動した……………小林 武……………	596(8)
第33回日本リハビリテーション医学会学術集会 リハ医 学の最前線にふれる……………秋田 裕……………	668(9)

【資 料】

- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・I 理学療法(1)
..... 501(7)
- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・II 理学療法(2)
..... 583(8)
- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・III 理学療法(3)
..... 661(9)
- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・IV 理学療法・作業療法
共通問題(1)
..... 747(10)
- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・V 理学療法・作業療法
共通問題(2)
..... 807(11)
- 第 31 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1996 年 3 月 8 日実施) 模範解答と解説・VI 理学療法・作業療法
共通問題(3)
..... 959(12)

【症例報告】

- 慢性疼痛患者に対する認知行動療法的チームアプローチ
島田 進・大橋 恭彦・山下 隆司
本田 哲三・丹羽 正利・小川亜紀子
室津 恵三..... 285(4)

【報 告】

- 老人保健施設における動作能力・訓練目的別グループ訓練
の効果
金澤 寿久・植松 光俊・宮本千恵美
西田 宗幹・久保田桂代..... 58(1)
- Cybex 6000 を用いた痙性評価の検者内信頼性および妥当
性の検討
平岡 浩一・秋山 稔・渡部 政幸
新町 景充・川上 司..... 129(2)
- 双極導出と単極導出による筋積分値の比較—等尺性収縮に
おける検討—
廣瀬 浩昭・鈴木 俊明・大工谷新一..... 133(2)
- エアバッグ訓練用義足の使用経験とその臨床的意義
前川 昭次・今井 至・平岩 康之
福田 真輔・川村 次郎・入江 雄二
富永 晟浩・駒井 啓二・神田 昭光..... 208(3)
- 重度脳性麻痺児の移動器具の一工夫
上杉 雅之・原 章・富永 通裕
奥田 康友..... 730(10)

【クリニカル・ヒント】

- 整形疾患に対する筋力の評価ならびに強化法の再考—変形
性股関節症を中心に.....佐藤 房郎..... 63(1)
- アキレス腱断裂術後リハビリプログラムの実際
.....中村 一平..... 142(2)
- 悪性腫瘍に対する患肢温存手術後の関節可動域訓練のポイ
ント.....河村 廣幸..... 212(3)
- 骨粗鬆症に対する予防的・積極的運動療法の試み
.....田中 聡..... 266(4)
- パーキンソン病患者における目的動作獲得・遂行のための
きっかけ動作.....外山 治人..... 338(5)
- 慢性関節リウマチ(RA)患者の術後の ROM 訓練
.....八木 範彦..... 416(6)
- 多発性脳梗塞の理学療法—私たちの方法
廣田 礼司・新屋 順子・佐藤成登志..... 498(7)
- 肺理学療法と運動負荷の検討
米澤 久幸・吉岡 稔泰・齋木しゅう子... 648(9)
- 体幹筋の等尺性収縮を中心とした腰痛体操
辛島 修二・宮本 隆志・浦田 隆史
中島 恵..... 744(10)
- 水中運動療法—水の魅力.....森井 和枝..... 830(11)

【プラクティカル・メモ】

- 計測用松葉杖の試作
入江 清五・神先 秀人・河野 一郎
浅川 康吉・入江 雄二・中井 裕之..... 66(1)
- 当尺性片脚伸展筋力測定器具と測定方法の紹介
吉村 茂和・田口 孝行..... 137(2)
- 新素材すのこについて
吉村 茂和・繁野 久美・江坂 幸雄..... 200(3)
- 硬質塩化ビニル管を用いた軽量型エルボークラッチ
.....藤澤 宏幸..... 952(12)

【ひろば】

- 日本体力医学会大会に参加して
.....三浦 雅史..... 25(1)
- 施設内理学療法に新たな認識を
.....谷口 典行..... 112(2)
- 新人発表を終えて.....山口 宗明..... 231(4)
- 国境を越えた相互理解.....高井 浩三..... 268(4)
- CBR という用語をめぐる.....久野 研二..... 337(5)
- PTS でもなく RPT でもない.....藤川 和仁..... 546(8)
- 「ご主人の仕事は……？」.....仲川ひさ子..... 613(9)
- 「思えば成る」心の財産.....西本 哲也..... 757(10)
- ユニバーサルデザイン.....大橋 美幸..... 779(11)

【賞】

- 第 7 回『理学療法ジャーナル』賞発表..... 71(1)

総目次

第31巻 第1号～第12号(1997年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

当たり前の感覚……………岡部 正道…………	1(1)
ある新聞記事より……………古谷 逸夫…………	79(2)
“虫が付いてこそ本物のリングだ” ……………西岡 正明…………	151(3)
“先生”と呼ばれることに思うこと ……………石田 静江…………	225(4)
映画「夜明け前のこどもたち」に立ち返って ……………高塩 純一…………	309(5)
マラソンと私……………高嶋 直美…………	383(6)
“小石川の家”にみる癒しの場 ……………木村 美子…………	457(7)
リハビリをする?……………横地 正裕…………	537(8)
今あらためて思う……………山本 和儀…………	617(9)
理学療法におけるプラシーボ……………八兄 正次…………	697(10)
「力愛不二」そして人との出会い ……………弓岡 光徳…………	781(11)
研修会はいつも好天……………伊藤 康信…………	859(12)

【特集】

■整形外科系運動療法の新展開

欧米における整形外科系運動療法の動向—我が国の運動療法の新たな展開に向けて— 沖田 一彦・内田 成男・宮本 省三 辻下 守弘・清水ミシェルアイズマン・鶴見 隆正 ……………	4(1)
筋力増強と運動学習—Training Specificity の観点から 山本 利春・金久 博昭……………	13(1)
腰部スポーツ障害者に対する体幹支持機能獲得のための運動療法 東田 武志・清水 憲司・森出 順子 狩野伸一朗・森田 哲生……………	21(1)
変形性股関節症と外転筋の筋力特性 佐々木伸一・嶋田誠一郎・武村 啓住 大森 弘則・井村 慎一……………	29(1)
Closed Kinetic Chain Exercise の意義と臨床応用—前十字靭帯損傷患者の大腿四頭筋筋力増強効果について ……………宮川 博文…………	37(1)

■4年制大学における理学療法教育

4年制大学における理学療法教育の課題と展望 河村 光俊・藤村 昌彦・奈良 勲	
---	--

高木 昭輝……………	83(2)
4年制大学における理学療法教育カリキュラムの特性 ……………乾 公美…………	89(2)
4年制大学における基礎理学療法教育の課題と展望 ……………灰田 信英…………	97(2)
4年制大学における理学療法学内実習の課題と展望 久保 晃・丸山 仁司……………	103(2)
4年制大学における理学療法臨床実習の課題と展望 ……………篠原 英記…………	107(2)

■チームワーク

専門職のチームワークとは……………後藤 啓一…………	155(3)
〈随想〉チームワークで今思うこと 金井 敏男・首藤 茂香・古米 幸好 松村 秩・三島与志正・米田 睦男…………	162(3)
〈座談会〉チームワークのあり方を模索する 菊地 延子・澤田三津子・山川 友康 山崎 勉・高橋 正明(司会)……………	171(3)

■脳卒中理学療法の効果

脳卒中のリハビリテーションの効果 大川 弥生・太田喜久夫……………	229(4)
脳卒中患者への早期理学療法の効果 ……………長澤 弘…………	237(4)
慢性期脳卒中後遺症患者への理学療法の効果 ……………寺澤 健…………	244(4)
脳血管障害患者の体力に関する運動療法の効果 杉本 諭・網本 和・山田 純生 深井 和良・秋澤 暢達……………	253(4)
脳卒中患者に対する装具療法の効果 ……………森 信孝…………	259(4)
脳卒中片麻痺患者に対する電気刺激療法の効果 小池 和幸・高橋 守正……………	266(4)

■杖・歩行補助具

最近の杖と歩行補助具 橋本 伸也・田中 敏明・小島 悟……………	313(5)
杖・クラッチ歩行の運動学 今田 元・鈴木 堅二・岩谷 力……………	322(5)
脳卒中患者における各種歩行補助具の使い分け—QOL 向上に向けた理学療法プログラムにおける位置づけと実際の進め方 関口 春美・大川 弥生……………	330(5)
小児療育場面における歩行エイド ……………千代丸信一…………	338(5)

■小児の理学療法

大学病院における小児の理学療法の実態と留意点

菊地 延子・横田 一彦・海島 麻衣…… 386(6)

小児の脳腫瘍に対する理学療法

稲田 里美・児玉 三彦・奥木 尚子

山田 彰・出江 紳一…… 393(6)

Perthes 病の理学療法

大城 昌平・野元 勝彦…… 401(6)

若年性関節リウマチに対する理学療法

伊藤フキ子・河原由紀子・木村 雅彦

宮田 恒徳・遠藤 広美・五十嵐達夫

中島 雄大・羽入田きみ江・由利 雅芳

守田 雅紀…… 408(6)

二分脊椎症の理学療法

小山 一信・山本 雅也…… 420(6)

■関連領域—腎障害と運動療法

運動と腎機能

北島 武之・鈴木 政登…… 461(7)

透析患者の検査値と運動療法……阿岸 鉄三…… 471(7)

透析患者の合併症状と運動療法

田中 宏志・平方 秀樹…… 476(7)

慢性腎不全における骨・関節障害と運動療法

仲谷 達也・金 卓・岸本 武利…… 482(7)

脳血管障害を合併した血液透析患者の理学療法—問題点と
注意点

松永 幸浩・安倍 基幸…… 487(7)

慢性血液透析患者の理学療法—ニューロパチーへの対応

浅川 康吉・遠藤 文雄・中井 光…… 492(7)

長期透析患者の骨・関節障害に対する理学療法の経験

田添起代子・沖田 実・池山 睦子…… 495(7)

透析患者の理学療法の経験—症例を通した検査値と臨床経
過について

恩幣 伸子・内山 靖・山田美加子…… 500(7)

■急性期の理学療法

脳外傷の急性期理学療法

岡田しげひこ・幡鎌 範昭・藁谷 季恵…… 541(8)

急性呼吸不全の理学療法

眞淵 敏・間瀬 教史・和田 智弘

上村 洋充・谷崎 忍・上谷 清隆

居村 茂幸・藤原 誠・丸川征四郎

山内 順子・尾崎 孝平…… 547(8)

急性心筋梗塞の急性期理学療法

丸岡 弘・押見 雅義・北野 桂介

柳沢千香子・鈴木 禎…… 553(8)

腰痛の急性期理学療法……坂本 親宣…… 560(8)

ギランバレー症候群の急性期理学療法

浜田 哲郎・廣滋 恵一…… 568(8)

■家屋改造とフォローアップ

ハウスアダプテーションの基礎

……田中 千歳…… 621(9)

脊髄損傷患者の家屋改造とフォローアップ

……小野田英也…… 633(9)

脳卒中患者の家屋改造とフォローアップ

花岡 利安・栗原かおる・佐藤美智子

小林 丈人・藤井 道子・土屋 匡

春原 久幸・金井 彬…… 639(9)

慢性関節リウマチ患者の家屋改造とフォローアップ

西野 学・今井美佳子・平野亜紀子

三鶴 賢治・松本 千里・庭田 祐子

市村 真樹・小池 隆行…… 645(9)

■ひとり職場の運営

すべては自分への帰結……佐藤 卓己…… 701(10)

ひとり職場の現状と工夫……田附 満…… 705(10)

ひとり職場 24 年……田中 耕作…… 708(10)

健康教育の専門家を目指して！

……徳村 哲…… 712(10)

老健奮闘記……中野 佳子…… 716(10)

コミュニケーションで創る仕事

……長森 誠二…… 721(10)

“ケア”主体の老健施設の理学療法士として

……西森 善一…… 725(10)

白衣を脱いだ PT—行政組織で期待されるもの—

……早川 好子…… 728(10)

病院から福祉施設に移って……牧田 光代…… 732(10)

■難病と理学療法

〈エディトリアル〉難病患者と理学療法

……内山 靖…… 785(11)

難病研究と治療のあゆみ

黒川 清・三丸 淳洋・遠藤 明…… 787(11)

難病と在宅ケア……川村佐和子…… 797(11)

難病患者の理学療法—心に残る症例 1) 症例報告

浅賀 忠義・小林 量作・武富 由雄

辻下 守弘・外山 治人…… 803(11)

難病患者の理学療法—心に残る症例 2) エッセー

岡 十代香・川村 博文・坪田 由美

福元 賢吾・松田 尚之…… 812(11)

■プラトー？

「プラトーに関するアンケート」分析

……網本 和…… 863(12)

〈資料〉プラトーに関するアンケート…… 867(12)

〈座談会〉リハビリテーションにおける“プラトー”とは何
か

網本 和・大川 弥生・沖田 一彦

山田千鶴子・高橋 正明(司会)…… 871(12)

【入門講座】

■社会福祉施設における理学療法

1. 重度身体障害者更生援護施設における理学療法士の役

割

-小村 博..... 53(1)
2. 身体障害者更生相談所における理学療法士の役割
.....中島 鈴夫..... 115(2)
3. 身体障害者更生指導所における理学療法士の役割
.....大野 浩代..... 185(3)
4. 身体障害者療護施設における理学療法士の役割
.....谷口 政隆..... 272(4)

■ケーススタディの書き方

1. 臨床実習終了時のケースレポートの書き方
.....進藤 伸一..... 345(5)
2. 学会・投稿用の症例報告.....辛島 修二..... 426(6)
3. シングルケーススタディの実際
.....平岡 浩一..... 509(7)

【病院における症例検討】

4. 中枢神経疾患を対象とした症例検討
大槻 利夫・中条 司・古松 幸子
嶋先 晃・野頭 利幸・長谷川和子
土田 正勝..... 574(8)
4. 整形外科疾患を対象とした症例検討
.....江西 一成..... 576(8)
4. 小児疾患を対象とした症例検討
.....平井 孝明..... 580(8)

■英文発表の実際

1. 口頭発表(Platform Presentations)
アンドリュウ・P.D.・奈良 勲..... 651(9)
2. 質疑応答.....森永 敏博..... 737(10)
3. 英文ポスター発表.....平岡 浩一..... 818(11)
4. うまい英語論文執筆のコツ.....植村 研一..... 889(12)

【講 座】

■教育効果を上げるための工夫

1. 精神運動(技能)領域の教育—臨床に結びつく技能—
.....古米 幸好..... 62(1)
2. 専門教育技術をいかに高めるか
.....沼野 一男..... 120(2)
3. 情意領域の教育—理学療法士としてのあり方—
.....高橋 正明..... 191(3)
4. 認知領域の教育—問題解決能力
.....田村美枝子..... 280(4)

■高齢者の理学療法評価

1. 高齢者の体力評価
久保 晃・丸山 仁司..... 352(5)
2. 特養ホーム、老健施設における高齢者の評価
.....丸田 和夫..... 435(6)
3. デイケアにおける高齢者の評価
藤村 昌彦・清水 順市・奈良 勲
河村 光俊・高橋 勲・高橋 真弓..... 515(7)
4. 在宅高齢者の評価.....小城 恭子..... 589(8)

■鎮痛

1. 鎮痛の生理的メカニズム.....熊澤 孝朗..... 656(9)
2. 痛みと薬物療法.....石埜 恵二..... 749(10)
3. 鎮痛とペインクリニック
関山 裕詩・花岡 一雄..... 823(11)
4. 鎮痛と東洋医学
鍋田 理恵・谷 万喜子・鈴木 俊明..... 893(12)

【1 ページ講座】

■日本の社会保障システム

1. 健康保険.....長谷川良雄..... 60(1)
2. 公費負担制度(1)—老人保健およびその他の公費負担制度
.....遠藤 光枝..... 130(2)
3. 公費負担制度(2)—特定疾患、小児慢性特定疾患、生活保護
.....遠藤 光枝..... 202(3)
4. 労働災害.....藤村 陽子..... 290(4)
5. 交通災害・学校災害.....根本栄美子..... 350(5)
6. 障害者手帳・障害者医療.....小澤由紀子..... 442(6)
7. 年金・手当金.....藤森 弘子..... 530(7)
8. 補装具(1)
村本 昌一・尾山 尚子..... 586(8)
9. 補装具(2)
村本 昌一・尾山 尚子..... 669(9)
10. 日常生活用具・福祉機器.....生方 克之..... 754(10)
11. 住宅等に関する制度.....生方 克之..... 834(11)
12. 福祉施設.....副島 義博..... 911(12)

【フログレス】

理学療法と行動科学—コンプライアンスの問題—

-横田 一彦..... 52(1)

記憶障害のリハビリテーション—最近の考え方

-江藤 文夫..... 128(2)

顎関節障害および外傷の理学療法

-矢部 信明..... 200(3)

腰椎分離症・汙り症の治療—最近の考え方

-横串 算敏..... 434(6)

福祉用具の最近の動向.....相良 二郎..... 508(7)

中枢神経疾患に対する姿勢制御(postural control)—最近の考え方

-星 文彦..... 676(9)

ストレッチングの新しい考え方

-小柳 磨毅..... 746(10)

最近の骨粗鬆症治療—骨量増加から骨折の予防へ—

-中村 利孝..... 838(11)

最近の腰痛治療.....北原 宏..... 914(12)

【あてな】

北海道士会の新人教育プログラム	湯元 均	50(1)
日本徒手医学研究会の歩み	小林 紘二	143(2)
第32回日本理学療法士学会の企画	関 勝夫	215(3)
山陰運動療法研究会の10年の歩み	矢倉 誠人	300(4)
シーティングケア研究の動向	廣瀬 秀行	367(5)
高知医療学院卒業研修センターの紹介	宮本 省三・小野 美紀	432(6)
第32回全国研修会の企画	大竹 朗	506(7)
ケアマネジメントの新しい考え方	西澤 利広	588(8)
長崎県の地域リハビリテーション活動と理学療法士の関わり	大城 昌平	666(9)
私のバリアフリー活動	森重 康彦	836(11)
デンマークの保健・福祉事業	平木 治朗	908(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

理学療法士という仕事	大淵 恵理	296(4)
レポートについて考える	藤澤 宏幸	298(4)
どうして理学療法士になったの？	本郷 敬子	370(5)
理学療法を楽しむために	渡辺 良明	372(5)
どうぞがんばってください	西村 由香	374(5)
2つの疾患を通して	佐々木久登	376(5)

【Topics】

第32回全国身体障害者スポーツ大会「おりづるの大会ひろしま」と広島県士会	梶村 政司・門田 正久・芳谷 伸二	218(3)
障害当事者の視点にたって 第19回総合リハビリテーション研究大会印象記	今川 忠男	292(4)

【Treasure Hunting】

障害をもった方の心の機微に付き合っ	河原優美子さん	49(1)
鬼の復権(リハビリ)を願って	清水義昭氏	127(2)
“薩摩隼人”の血がかき立てる反骨精神	福迫 剛氏	199(3)
母の生き方を道標に理学療法の道へ	滝沢恭子さん	289(4)
理学療法変革の時代の先駆けとして	松田孝幸氏	357(5)

「皆と違うことをやる」チャレンジ精神	立山順一氏	431(6)
超持久力の世界に羽ばたく	針山洋文氏	505(7)
地域リハビリテーションにかける夢	田村 茂氏	585(8)
当事者の身になって治療を考える	前 裕充氏	665(9)
障害児者のニーズに応えうる技術体系の確立を！	岸本 眞氏	745(10)
地域リハの最先端に生きる	小金丸敬仁氏	829(11)
入院生活で学んだのはマジックの基本	高毛禮敏行氏	907(12)

【初めての学会発表】

学会発表奮闘記 in 埼玉	吉野真紀代	672(9)
臨床研究の意味を考えた学会発表	弘瀬 大士	756(10)

【報 告】

脳卒中片麻痺患者における患側筋出力特性と感覚障害が筋力に対して及ぼす影響—筋収縮様式による差異と患側下肢荷重率からの検討—	寺田 茂・生田 光子・佐々木佳代	69(1)
在宅脳卒中後遺症者における防寒靴付き短下肢装具の使用状況調査	尾田 敦・三浦 孝雄・福田 道隆	131(2)
老人保健施設における理学療法実施期間についての検討—基本動作改善変化からみて—	近藤 和泉・青木 主税・松本 茂男	203(3)
両側脚伸展筋力と片側脚伸展筋力の関係—等速性脚伸展筋力からの検討—	西田 宗幹・植松 光俊・頼金 幹人	211(3)
極低出生体重児に対するポジショニングの影響	金澤 寿久	444(6)
乳房切除術後に発生した上腕浮腫に対する理学療法の経験	松波 智郁・半澤 直美・猪谷 泰史	741(10)
大腿骨近位部骨折受傷前に歩行の自立していた高齢者が退院後に歩行不可能となる要因は何か	佐野 正和・前田 真一・影近 謙治	901(12)

【症例報告】

変形性股関節症のリハビリテーション—日常生活の効果に	対馬 栄輝・尾田 敦	901(12)
----------------------------	------------	---------

ついて

- 神戸 晃男・山田 俊昭・東田 紀彦
西島雄一郎・山口 昌夫…………… 139(2)
前頭葉障害による両下肢麻痺症状を呈した1症例を経験して
宮腰 弘之・梶川 民子・木村 知行…………… 285(4)

【雑誌レビュー】

- “Physical Therapy” 1996年版まとめ
……………大淵 修一…………… 601(8)
“Physiotherapy” 1996年版まとめ
……………荻原新八郎…………… 686(9)
“Physiotherapy Canada” 1996年版まとめ
大西 秀明・赤坂 清和・小野 武也
小林 広枝・真寿田三葉・南 宏美
横塚美恵子…………… 759(10)
“Australian Journal of Physiotherapy” 1996年版まとめ
……………斎藤 昭彦…………… 843(11)

【学会印象記】

- 第3回 QOL・ADL 研究会……………伊藤 隆夫…………… 217(3)
第32回日本理学療法士学会 問題意識に富んだ学会運営
……………黒木 裕士…………… 594(8)
第31回日本作業療法学会 “気配り”の学会開催される
……………高橋 明美…………… 674(9)
国際リハビリテーション医学会 第8回世界大会(IRMA
VIII) 多彩なプログラムにふれて
……………日高 正巳…………… 830(11)

【資料】

- 第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説・I 理学療法(1)
…………… 521(7)
第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説・II 理学療法(3)
…………… 596(8)
第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説・III 理学療法(3)
…………… 680(9)
第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説・IV 理学療法・作業療法
共通問題(1)
…………… 769(10)
第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説・V 理学療法・作業療法
共通問題(2)
…………… 850(11)
第32回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1997年3月
7日実施) 模範解答と解説 北海道大学医療技術短

期大学部

…………… 916(12)

【クリニカル・ヒント】

- 痰の性状と痰喀出訓練一肺の聴診を含めて
……………中山 勝寛…………… 44(1)
ボバース概念とインテーク……………紀伊 克昌…………… 136(2)
公営住宅の改善……………比留間邦子…………… 208(3)
心理学的理学療法のすすめ方……………富樫 誠二…………… 294(4)
肩の機能と運動療法
山口 光國・尾崎 尚代・鈴木 貞興
山崎 勉・大野 範夫・筒井 廣明…………… 358(5)
患者の動作のコントロール法—脳卒中片麻痺患者の歩行訓
練について……………弓場 裕之…………… 361(5)
マイオセラピー……………辻井洋一郎…………… 766(10)
片麻痺患者の環境適応と筋緊張
……………富田 昌夫…………… 840(11)
シャワーキャリー製作のポイント
……………堤 文生…………… 910(12)

【プラクティカル・メモ】

- ロッキングモーション(Rocking Motion)を利用した「簡
易的膝伸展矯正器」
川島 敏生・浜口 雅春…………… 668(9)

【論 説】

- 重度重複障害児と母子関係……………大西 彩子…………… 922(12)

【ひろば】

- 信頼関係が生んだ満足のいく退院
……………原口 忠…………… 28(1)
この1年を振り返って……………大垣 昌之…………… 369(5)
患者さんの変化を感じて……………安井 純子…………… 611(8)
外国人の母親への療育指導……………縄井 清志…………… 727(10)

【書 評】

- 神奈川リハビリテーション病院脊髄損傷マニュアル編集委
員会(編) 脊髄損傷マニュアル(第2版)
……………武智 秀夫…………… 68(1)
市川洌(編著) ホイストを活かす吊具の選び方・使い方
……………山下 隆昭…………… 88(2)
坪井栄孝・大塚敏文(監修) 災害医療ガイドブック
……………小林 国男…………… 102(2)
前川和彦・相川直樹(総編集) 今日の救急治療指針
……………山本 修三…………… 197(3)
山本俊一 死生学—他者の死と自己の死
……………日野原重明…………… 236(4)
Lyle J. Micheli, 他(著)中嶋寛之(監訳) THE SPORTS
MEDICINE BIBLE—スポーツ損傷の予防, 治療, リ

ハビリテーションのための最新のテクニックー	
.....村井 貞夫.....	632(9)
Blaubert CT, et al(著)滝川一興(訳) 整形外科用語マ	
ニュアル(第2版)	
.....濱 弘道.....	758(10)
編集 亀山正邦・亀田治男・高久史麿・阿部令彦 今日の	
診断指針(第4版)	
.....多賀須幸男.....	768(10)
エレイン N. マリーブ(著) 林正健二, 他(訳) 人体の	
構造と機能	
.....坂井 建雄.....	796(11)

[賞]

第8回『理学療法ジャーナル』賞発表.....	51(1)
------------------------	-------

総目次

第32巻 第1号～第12号(1998年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

理学療法士として働いて……………小林 暁美…………	1(1)
「川の流れるように」……………大嶽 昇弘…………	81(2)
臨床理学療法あれこれ……………石橋 朝子…………	151(3)
選択の自由……………神戸 治…………	225(4)
変化に対応する職場管理……………中川 司…………	389(6)
CBR 技術協力プロジェクトを終えて……………小林 義文…………	473(7)
「終焉の場」のお年寄り達……………熊澤 輝人…………	559(8)
団塊の世代のなかで……………倉石 健二…………	635(9)
初心忘るべからず……………若林 昌司…………	723(10)
みる……………濱田 輝一…………	811(11)
障害児の親の障害受容と理学療法士……………羽島 厚裕…………	897(12)

【特 集】

■ Welcome to the 13 th WCPT Congress	
第13回 WCPT 学会の開催に向けて……………奈良 勲…………	5(1)
第13回 WCPT 学会の準備状況……………丸山 仁司…………	9(1)
第13回 WCPT 学会プログラムの概要(案)……………中山 彰一…………	15(1)
第13回 WCPT 学会開会式・閉会式の概要……………黒川 幸雄…………	19(1)
第13回 WCPT 学会ソーシャルイベントについて……………中屋 久長…………	21(1)
第13回 WCPT 学会演題募集について……………河村 光俊…………	23(1)
第13回 WCPT 学会展示について……………滝野 勝昭…………	25(1)
第13回 WCPT 学会プレ／ポストセミナーについて……………吉田 純…………	27(1)
文化が響き合う街ヨコハマへ……………秋田 裕…………	29(1)
国際学会発表の経験から	
石原みさ子・伊藤 俊一・神戸 晃男……………川村 博文・田中 正昭・永富 史子…………	33(1)
■合併障害をもつ片麻痺者の理学療法	
合併障害を有する脳卒中片麻痺に対するリハビリテーション……………長友さやか・小泉 亜紀・佐鹿 博信…………	85(2)
下肢切断を伴った脳卒中片麻痺の理学療法……………	

小嶋 功・長倉 裕二・大藪 弘子……………高瀬 泉・町田 勝広・山下 隆昭……………陳 隆明・中川 昭夫・大塚 博……………澤村 誠志……………	93(2)
視覚障害を伴った脳卒中片麻痺の理学療法……………米田 睦男…………	102(2)
関節炎を伴った脳卒中片麻痺の理学療法……………内田 成男・石原 勉…………	109(2)
■転倒と骨折	
高齢者の転倒骨折の背景と整形外科的治療……………五十嵐三都男…………	155(3)
高齢者における転倒・骨折のとりえ方……………久保 晃…………	159(3)
転倒による大腿骨頸部骨折の早期理学療法……………萩原 洋子・山崎 裕司・網本 和……………増田 敏光・別府 諸兄・青木 治人…………	165(3)
転倒による中心性頸髄損傷の理学療法……………松本 規男・杉浦 雅美・山口 崇……………清水 民子・北島 紀子・山西 睦月…………	170(3)
痴呆を合併した大腿骨頸部骨折の理学療法……………池田 淑子・棚橋 尚美・住吉 京子……………永原 久栄…………	178(3)
■動作分析	
理学療法士の Gestalt 視知覚による直観的動作分析—臨床意志決定能力の向上を目指して……………今川 忠男…………	229(4)
動作分析と運動連鎖—整形外科疾患をみるための方法について……………福井 勉…………	237(4)
疼痛と動作分析—特に腰痛との関連から—……………荒木 秀明・山崎 肇・石原 祐司…………	244(4)
片麻痺患者の動作分析……………芳澤 昭仁・金光 末子・稲田 亨……………佐々木健史・高橋 浩史・神田 千絵…………	253(4)
■ケアマネジメント	
介護保険とケアマネジメント……………白澤 政和…………	313(5)
サービス資源のマネジメントとケアマネジメント……………橋本 伸也…………	323(5)
介護支援専門員としての理学療法士の役割……………吉川 和徳…………	328(5)
老人保健施設におけるケアマネジメント……………長尾 邦彦…………	336(5)

地域におけるケアマネジメント—理学療法士の自己管理能力の観点から

備酒 伸彦・眞藤 英恵…………… 341(5)

■身体障害者スポーツ

身体障害者スポーツに理学療法士としてどうかかわるか
……………石塚 和重…………… 393(6)

医療機関における身体障害者スポーツへのかかわり

松下 裕之・東 利雄・日野 邦彦

山本 行文・米満 弘之…………… 399(6)

地域活動における身体障害者スポーツへのかかわり方

……………小林 順一…………… 405(6)

身体障害者競技スポーツの現状と課題

……………金田 安正…………… 413(6)

身体障害者のスポーツ体験

上田 真弓・柿谷 清・原 雅弘

米玉利祐資…………… 420(6)

■臨床実習の課題と工夫

[対談] 臨床実習の今日的課題

富田 昌夫・高橋 正明…………… 477(7)

教員主導型臨床実習の方法と効果

……………洲崎 俊男…………… 485(7)

地域活動実習の方法と効果—弘前大学医療技術短期大学部

理学療法学科の17年間の取り組みから

石川 玲・勘林 秀行・對馬 均

對馬 栄輝・長谷川 至・尾田 敦

金沢 善智・岩田 学・箕浦 孝雄…………… 491(7)

小児理学療法実習の授業展開—学外健常小児施設実習と学
内実習の試み……………田代千恵美…………… 497(7)

臨床実習指導の現場から—我々の工夫

川村 博文・永富 史子・縄井 清志…………… 504(7)

■認知障害

認知過程の障害と理学療法……………吉尾 雅春…………… 559(8)

運動の認知障害と理学療法……………宮本 省三…………… 564(8)

認知障害と感覚統合療法……………小西 紀一…………… 571(8)

脳性まひ児の認知障害と理学療法

……………今川 忠男…………… 577(8)

大脳半球機能と理学療法……………沼田 憲治…………… 583(8)

■救急医療と理学療法

リハビリテーションと救急医療

日原 信彦・石田 暉…………… 639(9)

救命救急センターにおける理学療法士の役割

石川 朗・森川 亘・亘理 克治

荒木外百栄・滝野 勝昭・三上 真弘

多治見公高…………… 645(9)

ICUにおける頭部外傷の理学療法

……………星 孝…………… 651(9)

救命救急センターにおける頸髄損傷患者の理学療法

東城真由美・青木 伸孝・藤谷 尚子

水落 和也…………… 657(9)

慢性進行性疾患における救急医療と理学療法

平賀よしみ・佐々木 麗・山北 秀香

内山 靖…………… 663(9)

高齢脳損傷患者の救急医療と理学療法の役割

新屋 順子・廣田 礼司…………… 672(9)

新生児集中治療室から家族中心・家庭生活基盤療育をめざ
した理学療法

大西 彩子・羽川 希・亀山 麻子

佐伯 麻衣・三宅 康子・西出 康晴…………… 675(9)

災害発生時に理学療法士が果たす役割—阪神・淡路大震災
激震地区の病院で理学療法士が行った業務—

……………坂本 親宣…………… 678(9)

■産業理学療法

〈エディトリアル〉 産業理学療法の提唱

……………奈良 勲…………… 726(10)

我が国における産業保健の進歩

宇土 博・藤村 昌彦・吉永 文隆

伊澤 進…………… 729(10)

企業人(勤労者)を対象とした健康管理セミナーへの係わり
—理学療法士の立場から—

……………木村 朗…………… 737(10)

企業における腰痛発生因子とその現状

梅崎 雅文・白石貢一郎…………… 742(10)

労働環境における理学療法

Tucker, Carole A.・Dalton, Diane M.・久保 雅春

訳…………… 748(10)

■インフォームド・コンセント

インフォームド・コンセントの現在と未来

……………加藤 尚武…………… 815(11)

リハビリテーション医療とインフォームド・コンセント

……………佐直 信彦…………… 819(11)

脳損傷例(若年者)の理学療法とインフォームド・コンセン
ト—若年脳外傷症例を通して—

……………岡田しげひこ…………… 825(11)

悪性腫瘍の理学療法とインフォームド・コンセント

……………高倉 保幸…………… 829(11)

ALS患者の理学療法とインフォームド・コンセント

……………道山 典功…………… 833(11)

重症心身障害児・者と家族のための理学療法とインフォ
ームド・コンセント……………羽原 史恭…………… 837(11)

脊髄・頸髄損傷者の理学療法とインフォームド・コンセン
ト……………水上 昌文…………… 842(11)

■物理療法 今と昔

我が国における物理療法の変遷

嶋田 智明・杉元 雅晴…………… 901(12)

電気刺激療法の過去と現在……………濱出 茂治…………… 911(12)

欧米における超音波療法の発展

……………木村 貞治…………… 917(12)

光線療法の今と昔……………田口 順子…………… 926(12)

【入門講座】

■知っておくと便利な応急処置

1. 在宅リハビリ・医療外施設(内科編)
.....北野 浩二..... 53(1)
2. 在宅リハビリ・医療外施設(外科編)
.....長谷 好記..... 117(2)
3. 在宅リハビリ・医療外施設(小児編)
.....水間 正澄..... 187(3)
4. 在宅リハビリ・医療外施設(スポーツ, レクリエーション編)
梅津 祐一・緒方 甫..... 267(4)

■面接技術

1. 面接の方法.....佐々 好子..... 347(5)
2. 患者・家族との支持的(supportive)面接(1)
.....鶴田 光子..... 441(6)
3. 患者・家族との支持的(supportive)面接(2)ーリウマチ患者に対してー.....八木 範彦..... 515(7)
4. 学生との支持的(supportive)面接
.....齋藤 利和..... 591(8)

■筋力と身体諸機能

1. 呼吸循環器疾患に対する骨格筋筋力トレーニング
.....山崎 裕司..... 687(9)
2. 筋力と動作能力
沖田 一彦・菅原 憲一・辻下 守弘
鶴見 隆正..... 757(10)
3. 疼痛と筋力強化ー腰痛症と体幹筋力についてー
.....伊藤 俊一..... 847(11)
4. 筋力と高齢者の ADLー下肢筋力と転倒・ADL 障害の関連
浅川 康吉・高橋龍太郎・青木 信雄
遠藤 文雄..... 933(12)

【講座】

■難病

1. 神経難病における分子生物学の up-date
.....上野 聡..... 59(1)
2. 膠原病.....三森 経世..... 133(2)
3. パーキンソン病.....久野 貞子..... 203(3)
4. 後縦靱帯骨化症
山本 謙吾・三浦 幸雄..... 277(4)
5. 悪性関節リウマチ.....吉田 俊治..... 361(5)
6. 神経難病に対する理学療法
内山 靖・酒井保治郎・岡本 幸市..... 449(6)

■理学療法における標準(値)

1. 上肢・体幹筋力
坂本 雅昭・内山 靖..... 525(7)
2. 下肢筋力
吉村 茂和・相馬 正之..... 607(8)

3. 上肢・体幹関節可動域

神沢 信行・岡野 生也・篠山 潤一
山本 直樹・坂本 紀子・河合 秀彦
富永 孝紀・安田 孝司・赤澤 康史..... 693(9)

4. 下肢関節可動域

阿部 敏彦・西原 正・土居 泰美
宮内 博雄・薦田 昭宏・濱口 真幸
吉田 修・中澤威一郎..... 775(10)

5. 体力ー理学療法の立場で, ADL を基本においた体力標準とは?

.....鈴木 洋児..... 863(11)

6. 平衡機能

内山 靖・臼田 滋・山端るり子
榎本 香織..... 949(12)

【1 ページ講座】

■義肢装具パーツの最新情報

1. 下肢義足ソケット.....小嶋 功..... 46(1)
2. 新しい膝継手(1)総論.....中川 昭夫..... 126(2)
3. 新しい膝継手(2)各論.....長倉 裕二..... 194(3)
4. 大腿義足ソケット.....陳 隆明..... 288(4)
5. 足部.....大塚 博..... 373(5)
6. 高齢者・小児・スポーツ用義足
大藪 弘子・町田 勝広・高瀬 泉..... 446(6)
7. 装具材質の最近の進歩
浅井 裕晴・岡田 康昭・笹本 嘉朝
滝 吏司・武山 政志・遠山 裕之
田澤 英二..... 522(7)
8. プラスチック短下肢装具の足継手ー継手の動向と各継手の特徴.....早川 康之..... 620(8)
9. 下肢装具の膝継手ー構造, 特徴, 適応
.....森 恭一..... 686(9)
10. RGO(Reciprocating Gait Orthosis)交互歩行装具
.....田澤 英二..... 764(10)
11. ヨーロッパ方式の靴型装具
.....高嶋 孝倫..... 872(11)
12. 最新の座位保持装置の話題
.....廣瀬 秀行..... 960(12)

【フログレス】

脳の機能解剖ー脳卒中片麻痺者の運動機能回復の観点から
.....年森 清隆..... 130(2)

リウマチ治療とリハビリテーション

千田 益生・橋詰 博行・原田 良昭
井上 一・築山 尚司..... 218(3)

認知リハビリテーションの現状と課題

.....水野 雅文..... 274(4)

保健社会学の動向.....坂野 純子..... 360(5)

筋収縮時のフラクタル特性ー最大エンロピー法による周波数分析の意義.....永田 晟..... 458(6)

機能訓練と感覚の投射……………塚本 芳久……	544(7)
ハウスアダプテーションの新しい考え方 ……………吉田 誠治……	604(8)
呼吸理学療法—最近の知見……………古賀 俊彦……	798(10)
筋電図からみた運動負荷(周波数解析を中心に) ……………日下 隆一……	860(11)
リハビリテーションの中の分子生物学 高崎 育子・田中 信行……………	962(12)

【あてな】

インドネシアのCommunity Based Rehabilitation—ソロ 市のCBR 開発訓練センターの活動を中心に ……………工藤 俊輔……	50(1)
苦小牧リハビリテーション研究会のあゆみ ……………信太 雅洋……	124(2)
厚生省「身体障害者ケアガイドライン」の試行を通して ……………高橋流里子……	200(3)
第33回日本理学療法士学会の企画 ……………黒木 裕士……	264(4)
スポーツ傷害の最近の動向……………横江 清司……	346(5)
臨床リハビリテーション研究会のあゆみ ……………和田 忠臣……	358(5)
脳外傷友の会—発足の経緯とこれから ……………万歳登茂子……	438(6)
大分県理学療法士協会法人化へのあゆみ ……………原田 禎二……	602(8)
第33回全国研修会の企画……………水上 慎一……	704(9)
地域リハ研究会の活動……………浜崎 満治……	706(9)
第13回日本RAのリハビリ研究会の企画 ……………小野 宏一……	800(10)
熊本小児療育研究会の活動……………楠本 敬二……	890(11)
整形外科的徒手療法(OMT-Nordic System)一本邦におけ る現状と展望 ……………林 寛……	946(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

新たな出会いを求めて……………酒井 桂太……	294(4)
スタート地点に立たれた皆さんへ ……………縄井 清志……	296(4)
「我医外皆我師」……………浦上 遊子……	376(5)
理学療法士として“初めて”を“始める”ということ ……………佐々木 誠……	378(5)
理学療法士としての心構え……………石川 玲……	462(6)
新人の皆さん、理学療法士というプロ意識をもって下さい ……………永井 聡……	464(6)

【Topics】

福岡県士会が「理学療法管理・運営テキスト」を発刊 ……………中村 一平……	546(7)
--	--------

日本電気生理運動学会(JSEK)の発足 ……………星 文彦……	774(10)
------------------------------------	---------

【Treasure Hunting】

「合気」の思想を理学療法の臨床に 野津原豊氏 ……………編集室……	49(1)
地域リハの最先端に生きる 中井孝幸氏 ……………編集室……	129(2)
日本の医療課題を直視して行動する 伊藤和夫氏 ……………編集室……	199(3)
“自分らしく生きる”ということ 藪中良彦氏 ……………編集室……	273(4)
障害者スポーツに魅せられて16年 大川裕行氏 ……………編集室……	357(5)
小児の理学療法に夢を乗せて 田代千恵美氏 ……………編集室……	437(6)
地域にあって理学療法の「重み」を痛感 竹内義享氏 ……………編集室……	521(7)
視覚障害者と一緒に“風”を感じたい 伊神和史氏 ……………編集室……	603(8)
綱引きと出会ってストレス解消 木戸宏治氏 ……………編集室……	683(9)
視覚障害—絶望・希望そして勇気の源泉 東山 敬氏 ……………編集室……	771(10)
自身の「障害受容」経験をバネにして 白川康彦氏 ……………編集室……	859(11)
ひと味違った在宅サービスをめざして 望月 修氏 ……………編集室……	945(12)

【短 報】

市販体重計を用いた脚伸展筋力の測定 山崎 裕司・大森 圭貢・青木 詩子 青木 治人……………	542(7)
在宅高齢者と施設居住高齢者のピンチ力に関する比較研究 武富 由雄・村木 敏明・淵上 登子 仲島美智代……………	699(9)

【初めての学会発表】

心地よい緊張感のなかで……………山本 美和……	702(9)
記念すべき第1回全国学会発表・当麻 靖子……………	772(10)

【原 著】

等速性脚伸展筋力増強訓練と等速性膝伸展筋力増強訓練と のトレーニング効果の比較 佐々木 誠・山上 弘義・白鳥 常男……………	367(5)
同一速度における陸上トレッドミル歩行と水中トレッドミ ル歩行の呼吸循環応答 前野 里恵・藤谷 尚子・前野 豊 佐鹿 博信……………	767(10)

【報 告】

下肢筋群における 1 Repetition Maximum の測定—その
再現性と加齢変化について—

横山 仁志・山崎 裕司・大森 圭貢
平木 幸治・井澤 和夫・青木 詩子
青木 治人…………… 875(11)

【症例報告】

Chitayat 症候群の理学療法経過 上杉 雅之………… 291(4)
7 年間の入院生活をした脳卒中片麻痺患者の外来理学療法
を通して

西村 由香・吉尾 雅春…………… 855(11)
喘息発作により ADL 低下をきたした COPD 患者に対す
る理学療法
坂本 親宣・大西 一男・辻本 豪………… 939(12)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” 1997 年版まとめ
……………須釜 聡………… 625(8)

“Physiotherapy” 1997 年版まとめ
……………篠原 英記………… 708(9)

“Physiotherapy Canada” (1997 年版) まとめ
……………高橋 利幸………… 793(10)

【学会印象記】

第 32 回日本作業療法学会 作業療法の来し方を振り返り、
未来を展望する学会
……………西條富美代………… 802(10)

学会の位置づけを考えさせられた学会—第 35 回日本リハ
ビリテーション医学会—
……………対馬 栄輝………… 622(8)

第 33 回日本理学療法士学会 京都学会の企画・運営につい
て……………吉元 洋一………… 684(9)

【資 料】

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・I 理学療法(1)
…………… 533(7)

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・II 理学療法(2)
…………… 615(8)

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・III 理学療法(3)
…………… 714(9)

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・IV 理学療法・作業療法
共通問題(1)
…………… 789(10)

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・V 理学療法・作業療法
共通問題(2)
…………… 885(11)

第 33 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1998 年 3 月
6 日実施) 模範解答と解説・VI 理学療法・作業療法
共通問題(3)
…………… 965(12)

【プラクティカル・メモ】

新聞紙 5 枚でつくる「パーキンソンはしご」
……………北菌 真治………… 75(1)

ペットボトルでつくる“ペットボトル AFO”
……………北菌 真治………… 380(5)

ダンボールでつくる“ダンボール KO”
……………北菌 真治………… 548(7)

ドリンクパックでつくる“重錘バンド”
……………北菌 真治………… 861(11)

【ひろば】

リハ・スタッフの「接遇」について
……………村山 弘文………… 128(2)

介護保険制度にむけて……………谷口 典行………… 158(3)

過疎地で介護保険を考える……………原口 忠………… 541(7)

「気」になる話……………高崎伸一郎………… 614(8)

階段昇降が環境・健康へ及ぼす効用
……………藤村 昌彦………… 828(11)

■ Q & A
予測最大心拍数の求め方……………高橋 正明………… 52(1)

老人早期理学療法の診察報酬について
……………吉尾 雅春………… 132(2)

超音波療法における固定照射法について
……………濱出 茂治………… 202(3)

治療用器具について……………大峯 三郎………… 276(4)

低出力レーザー治療器の長期使用による副作用について
……………濱出 茂治………… 440(6)

Barthel Index の配点法について
……………高岡 徹………… 606(8)

長座位体前屈のテスト方法について
……………中田 昌義………… 948(12)

■ 学生から
「先生」と呼ばれて考えること
……………佐藤 雅美………… 67(1)

初めての臨床実習……………坂本 恵子………… 92(2)

【Case Presentations】

転倒を契機に四肢麻痺を呈した腰椎症性脊髄症を合併する
成人脳性麻痺者の理学療法
……………今吉 晃………… 69(1)

ランニングにより踵骨骨折をきたした糖尿病性神経障害患者の理学療法経験	石井 光昭	141(2)
小児の嚥下協調障害に対する理学療法	白田由美子・重田 誠・清水 信三	209(3)
先天性筋ジストロフィーに対する理学療法	塚本 利昭・大竹 進	298(4)
人工呼吸管理中の運動療法—慢性呼吸不全の1症例を対象として—	大森 圭貢・山崎 裕司・井澤 和大 青木 詩子・黒澤 保壽	353(5)
やり投げ選手の肘関節障害に対するリハビリテーションの一工夫	前田 克史・村井 美奈・高橋小夜利 吉田 真・菅原 誠・松田 嘉博 佐々木 敏	430(6)
ニューロパシックペインに対する理学療法	神戸 晃男・山口 昌夫	597(8)
生活場面での活動を考えさせられた脳卒中の1症例	諸橋 勇	783(10)
膝前十字靱帯再断裂に対する再々建術と理学療法	藤原 淳詞・安達 伸生・越智 光夫	879(11)

【書 評】

加倉井周一, 他(編): 神経・筋疾患のマネージメント	
-----------------------------	--

.....平井 俊策.....	32(1)
千野直一(編)：臨床筋電図・電気診断学入門(第3版)	
.....梶 龍児.....	58(1)
千野直一(編)：臨床筋電図・電気診断学入門(第3版)	
.....鈴木 堅二.....	177(3)
松井宣夫, 他(編)：在宅酸素療法—包括呼吸ケアをめざして.....	川上 義和..... 366(5)
河本のぞみ, 他(著)：夢にかける男たち ある地域ケアの軌跡.....	伊藤日出男..... 520(7)
S・プレント・プロウツマン(編著)／木村彰男(監訳)：リハビリテーションプロトコール 整形外科疾患へのアプローチ.....	富士川恭輔..... 624(8)
吉尾雅春(責任編集)：理学療法 MOOK 脳損傷の理学療法①②.....	山下 隆昭..... 701(9)
竹内二士夫(編)：図説 リウマチの物理療法 病院での治療から自宅療法まで.....	東 威..... 728(10)
高口光子(著)いきいき・ザ・老人ケア 生活ケアの現場から.....	大田 仁史..... 836(11)
川上俊文(著)：図解 腰痛学級(第3版)	
.....菊地 臣一.....	944(12)
竹内二士夫(編)：図説 リウマチの物理療法 病院での治療から自宅療法まで.....	西條 一止..... 969(12)

【 賞 】

第9回『理学療法ジャーナル』賞発表	44(1)
-------------------	-------

総目次

第33巻 第1号～第12号(1999年)

数字は通巻頁数, () は号数

[とびら]

「関わり」の中で	北谷 正浩	1(1)
地域療育 in 病院	雑賀あい子	77(2)
「一緒に成長」	安達みちる	151(3)
不透明な時代	田中 正則	225(4)
いよいよ介護保険スタート	田中 裕二	301(5)
1人の理学療法士として, 1人の障害者として, 1人の人間として	真鍋 清則	383(6)
PTとしての管理業務	川島 敏生	461(7)
道具	河添竜志郎	535(8)
「変わった」こと, 「変わる」こと	沖山 努	613(8)
「沖縄発→本土行き」	名嘉 淳	697(10)
いま必要なこと	諸橋 勇	777(11)
「小さな夢ひとつかなう」	下野 俊哉	859(12)

[特集]

■脳卒中患者の体力

脳卒中患者の体力	木村 美子	5(1)
脳卒中患者の全身持久性とその測定方法	川口浩太郎・松田 貴子・大成 浄志 奈良 勲	11(1)
歩行持久指数からみた脳卒中片麻痺患者の体力	渡辺 進・国安 勝司・秋田 一郎	19(1)
糖・脂質の指標からみた脳卒中患者の身体活動量	横川 正美	24(1)
脳卒中患者の体力評価とスポーツ指導のポイント	田川 豪太	29(1)

■最新・バイオフィードバック療法

バイオフィードバック療法の適応と課題	筒井 末春	81(2)
尿失禁とバイオフィードバック療法	福井準之助	87(2)
嚥下障害に対するバイオフィードバック療法	植田耕一郎	94(2)
認知機能障害に対するP 300バイオフィードバック療法	音成 龍司・永田 博明・堀田 和世	101(2)
平衡機能障害に対するバイオフィードバック療法	辻下 守弘・山田 圭吾・沖田 一彦 鶴見 隆正・角 圭子	108(2)

■上肢帯機能障害と理学療法

骨関節疾患による上肢帯機能障害に対する理学療法	青木 幹昌	155(3)
慢性関節リウマチにおける上肢機能障害の評価と理学療法—骨関節可動域を中心に—	宮内 博雄・阿部 敏彦・土居 泰美 薦田 昭宏	160(3)
上肢帯機能障害の評価と理学療法—PNFを中心に—	新井 光男・柳澤 健	165(3)
骨折, 腱・神経損傷による上肢帯機能障害に対する理学療法	植田 一幸・伊藤 義広・藤井 園子 宗重 博	172(3)
頸椎部脊髄症による上肢機能障害と理学療法	佐々木伸一・嶋田誠一郎・野瀬 恭代 達山 勝龍・前沢 靖久・馬場 久敏	179(3)

■嚥下障害/熱傷

頭頸部腫瘍術後の嚥下障害と理学療法アプローチ	太田 清人・小林 孝誌・山本 実 有嶋 拓朗・森 正博	228(4)
脊髄小脳変性症例における摂食嚥下障害	久保 高明・寺井 敏	235(4)
脳血管障害例における嚥下障害—「食べる」機能障害への取り組み—	岡田しげひこ・本間 和誠	239(4)
脳性麻痺児の摂食嚥下指導の実践	多田 智美・金子 満寛・梅村 敏美	244(4)
重症熱傷急性期の管理とリハビリテーション	安瀬 正紀・荻野 浩希	249(4)
広範囲熱傷患者の自己評価—3症例のself-esteemを通して—	原崎 淳子・広村 健・縄井 清志 伊東 浩一・三木あゆみ	255(4)
熱傷とスプリント	やさききよし・長谷川鉄士良	261(4)

■学際的分野での理学療法士の研究活動

理学療法を取り巻く学際領域	潮見 泰蔵・内山 靖	305(5)
理学療法における労務管理	岩月 宏泰	311(5)
理学療法学教育研究における現状と今後の展開方法	清水 和彦・松永 篤彦・三戸 香代	315(5)
理学療法における保健学的接近—システムの接近の必要		

性一	木村 朗	322(5)
理学療法と社会福祉	香川幸次郎	325(5)
理学療法における建築学的接近	浅賀 忠義	329(5)
理学療法における生体工学的接近	原 和彦	333(5)
理学療法における解剖学とその研究	弓削 類	337(5)
理学療法における筋組織学的接近	坂本 美喜・内 昌之・藤井 克仁 毛利 奈美・原田 孝・鶴岡 広 遠藤 剛	341(5)
理学療法における行動科学的接近	辻下 守弘・小林 和彦	345(5)
■最新・理学療法関連機器		
新しいコンセプトの運動負荷装置	大森 豊・山田 純生・網本 和	387(6)
物理療法機器ー多用途経皮的電気刺激装置ダイナトロン 650	篠原 英記	394(6)
在宅における環境制御・コミュニケーション機器	神沢 信行・山崎 敏夫・山下 隆昭	402(6)
在宅で利用できるリフト, 車いす	松葉 貴司・秋山 洋子	409(6)
■進行性疾患ーQOL 向上への取り組み		
慢性関節リウマチ患者の QOL 向上への視点	安岡 郁彦	465(7)
在宅脊髄小脳変性症患者の QOL 向上に向けて	小町 利治・笠原 良雄・出倉 庸子 新美 まや	471(7)
デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者の QOL 向上への取り組みー国立療養所岩木病院での実践ー	石川 玲・塚本 利昭・高橋 真 山田 誠治・宇野 光人・工藤 正美	479(7)
緩徐進行型成人筋萎縮症患者の QOL 向上への取り組みー K-W病患者との関わりを通じて	中田 正司・宮村 綾子	485(7)
筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者の QOL 向上への取り組み	川村 博文・伊藤 健一・山本 昌樹 石田 健司	491(7)
■中高年者のスポーツ障害		
中高年者のスポーツ障害の現状と対応	坂西 英夫	539(8)
野球愛好家のスポーツ障害と理学療法	塩塚 順・横山 茂樹	547(8)
バレーボール愛好家のスポーツ障害と理学療法	川上佳代子	554(8)
剣道愛好家のスポーツ障害と理学療法	田中 聡・宮本 賢作・山田 英司	

江村 武敏・辻 伸太郎・森 諭史 乗松 尋道	559(8)
■脳科学の進歩と理学療法	
脳科学の進歩と理学療法	久保田 競 616(9)
中枢神経系の階層性と運動	森 茂美 621(9)
脳の側性化と行動ー局所性脳萎縮疾患からみた脳の機能局在とその障害	
福井 俊哉・河村 満	631(9)
大脳辺縁系と学習・記憶	
山本 経之・青田 正樹・田代 信雄	645(9)
■小児理学療法の動向	
小児理学療法の変遷と今後の展開	
千代丸信一・相良 研・阿部 光司 近藤 直樹	701(10)
肢体不自由児施設の治療・施設体系の変遷と今後の展望ー1施設の例を通してー	
廣島 晶子・前野 豊	709(10)
肢体不自由児通園施設における小児理学療法の現状と課題	
山川 友康・坂本 達也	716(10)
小児領域の臨床実習における現状と課題	
萩原 利昌・石原 清・園部麻里子 小坂久美子・各務 雅美・若山 博史	722(10)
卒前小児理学療法教育の現状と課題	
小塚 直樹	729(10)
■関連領域ー代謝疾患と理学療法	
関連領域の理学療法	内山 靖 781(11)
糖尿病患者のリハビリテーション	
高塚 博・安藤 徳彦	785(11)
アミロイドーシスと理学療法	
山鹿真紀夫・大串 幹・田中 智香 高木 克公・緒方 友美・福本 和仁 徳永 英世・浦田 貴絵・安東由喜雄	793(11)
ポルフィリン症と理学療法	矢野 雄三 799(11)
脳髄黄色腫症の障害像とリハビリテーションアプローチ	
木村 伸也	807(11)
■予後予測	
予後予測の方法論	
宮原 英夫・長澤 弘・松永 篤彦	883(12)
脳血管障害の予後予測	
半田 健壽・星 文彦	870(12)
発達障害児の予後予測ー低出生体重児を対象とした脳性麻痺児新生児期の臨床評価と早期介入, 療育ー	
大城 昌平・穂山富太郎・福田 雅文 高橋 達也	878(12)
頭部外傷の予後予測	
矢野 秀典・網本 和	884(12)
心疾患患者の予後予測ー回復期運動療法期間における機能的予後	
井澤 和太・山田 純生・大宮 一人	891(12)

神経難病の予後予測

金子 功一・小林 量作・水島 佳子…… 899(12)

【入門講座】

■国際会議に役立つ英語表現

1. 日本の理学療法を語る
坂本 年將・内山 靖…… 58(1)
2. 発表・質疑応答をする
坂本 年將・内山 靖…… 118(2)
3. インフォーマルに会話する
坂本 年將・内山 靖…… 186(3)
4. 交流を深める
坂本 年將・内山 靖…… 268(4)

■パソコンによる学術情報整理学

1. インターネットを利用した医学情報の収集
……佐藤 満…… 353(5)
2. インターネットを利用した文献検索法
……佐藤 満…… 415(6)
3. 表計算ソフトによるデータ分析—Microsoft Excel を
用いて……谷 浩明…… 496(7)
4. データベース・表計算ソフトの活用(医療情報管理用)
……湯元 均…… 568(8)
5. 再検査法による“測定の信頼性”の検討方法
……関屋 昇…… 653(8)
6. パソコンによる画像の取り込みと解析
……灰田 信英…… 735(10)
7. カラースライドの作成とそのチェックポイント
……中野 克己…… 814(11)
8. 「読む」から「見る」プレゼンテーションへ
……中野 克己…… 911(12)

【講座】

■卒後教育

1. 東北大学大学院障害科学専攻の現状
伊橋 光二・半田 康延…… 42(1)
2. 広島大学大学院医学系研究科保健学専攻の現状
小西美智子・大成 浄志・奈良 勲…… 129(2)
3. 日本理学療法士協会生涯学習新人教育プログラムの現
状……吉元 洋一…… 191(3)
4. 日本理学療法士協会生涯学習理学療法専門領域研究会
の現状……半田 健壽…… 277(4)

■高次神経機能障害のリハビリテーション

1. 遂行機能障害
藤森 美里・森 悦朗…… 359(5)
2. 失行症……種村 留美…… 421(6)
3. 無視症候群……石合 純夫…… 513(7)
4. 注意障害……加藤元一郎…… 575(8)

■発達障害

1. 脳機能の発達障害

穂山富太郎・福田 雅文・木下 節子

深町 亮・大城 昌平・鶴崎 俊哉…… 665(9)

2. 重い発達障害をもつ子どもの呼吸機能—呼吸運動の正
常発達と発達変容……金子 断行…… 749(10)
3. 骨・関節機能の発達障害—特に股関節を中心にしてい
る……遠藤 直人・速水 正…… 820(11)
4. こころの発達障害……永井 洋子…… 915(12)

【1ページ講座】

■理学療法評価のコツ

1. 形態測定……平山 昌男…… 40(1)
2. 関節可動域測定—測定上の注意点とポイント
……西川 仁史…… 123(2)
3. 筋力……原田 禎二…… 197(3)
4. バランスの評価……小沼美奈子…… 282(4)
5. 動作分析……北村 啓…… 365(5)
6. 持久力の評価と解釈……小室 透…… 420(6)
7. 疼痛……鈴木 重行…… 520(7)
8. 感覚……内山 靖…… 582(8)
9. ADL の評価……下斗米貴子…… 660(8)
10. 断端周径の測り方……佐々木久登…… 755(10)
11. 「住宅と周囲の環境」の評価
……田村 茂…… 819(11)
12. 高次神経機能障害……網本 和…… 906(12)

【プログレス】

在宅医療と画像伝送—訪問看護・在宅リハビリテーション
の動画を1例に……遠藤 晃…… 50(1)

嚥下の仕組みと呼吸運動の関係
……藤野 英己…… 126(2)

車いすスポーツにおける運動生理学
大川 裕行・田島 文博・緒方 甫…… 206(3)

機械刺激に対する細胞の応答……曾我部正博…… 288(4)

力学的平衡理論、力学的平衡訓練
……福井 勉…… 368(5)

骨格筋に進入する自律神経
野条 良彰・竹内 義享・浅本 憲…… 428(6)

高齢者の感染予防対策—最近の進歩
……渡辺修一郎…… 510(7)

熱傷急性期治療の最近の流れ
鈴木幸一郎・河野 匡彦…… 594(8)

スリングセラピー……中島 雅美…… 674(8)

プッシュアップ……水上 昌文…… 768(10)

Open Kinetic Chain と Closed Kinetic Chain
……市橋 則明…… 836(11)

筋張力計算のリハビリテーション医学への応用
……江原 義弘…… 926(12)

【あてな】

参加者にわかりやすい症例検討会の工夫	竹中 弘行	67(1)
米国における大学院教育	大淵 修一	144(2)
保健福祉領域へむけた PT 教育への取り組み	荻島 久裕	200(3)
第 20 回九州理学療法士・作業療法士合同学会を開催して	山田 道廣	274(4)
行政における理学療法の現状	田中 康之	350(5)
乳幼児期から成人期までの地域リハ活動への取り組み	山川 友康	432(6)
理学療法士と障害者スポーツ	奥田 邦晴	584(8)
臨床歩行分析研究会の活動	石井慎一郎	662(8)
「災害弱者防災行動マニュアルへの提言」作成に携わって	大塚 佳子	746(10)
フィンランドの高齢者福祉事情	堤 文生	826(11)
鹿児島バリアフリー研究会の活動	大西 芳輝	908(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

“共に前向きに頑張りましょう”	鷺 春夫	292(4)
「初心、忘るべからず」	柳澤 正	294(4)
自分の道を信じて	築部 成美	366(5)
すくすく育て新人さん	佐藤 春彦	444(6)
臨床を担う理学療法士に必要なもの	佐藤 房郎	446(6)

【Treasure Hunting】

肢体不自由児教育に「とことん」取り組む	古川章子氏	49(1)
生活の場で重症心身障害児を支える	齊藤恭子氏	125(2)
3 B 体操で運動療法に新境地	清水和代氏	199(3)
剣道を介した出会いが財産	埴亜紀夫氏	273(4)
「ほんもの」にこだわる理学療法士として	西村 敦氏	349(5)
理学療法士の眼で養護教育に取り組む	上田節子氏	431(6)
新設病院ばかりを経験してきた開店男	荒木 茂氏	509(7)
生活に密着したりハビリを追求する	岡部正道氏	583(8)
「緊張と緩和」を信条として	稲村一浩氏	661(9)

野球に活かす理学療法のワザ	宗廣誠一氏	745(10)
「地の塩」に導かれて理学療法の道へ	山本克己氏	825(11)
先端技術で地域リハを支える	神智恵美氏	907(12)

【短 報】

ラットヒラメ筋の廃用性萎縮予防に及ぼす筋伸張位保持時間の影響	山崎 俊明・立野 勝彦・塚越 智	834(11)
--------------------------------	------------------	---------

【原 著】

障害高齢者に対する 10 回反復最大負荷での起立運動を用いた筋力トレーニングの効果	進藤 伸一	135(2)
---	-------	--------

【報 告】

高齢者が使いやすい手すりの高さ・位置の検討	佐々木久登・坪井 章雄・富樫 誠二 高木 昭輝・鳥井 浩司・山下 望美 田中 潤	53(1)
画像上中大脳動脈後大脳動脈境界域梗塞を示した周生期脳障害例の運動障害	大谷さやか・横地 光子・篠田 歩 岩崎 朋子・阿部 明代	63(1)
腰部脊柱管狭窄症例における神経性間欠跛行－歩行様式と歩行可能距離との関係について－	山田 英司・高橋 啓介・片田 圭一 坂下 真樹・島 巖	203(3)
慢性関節リウマチ・変形性膝関節症患者の TKA 術前・術後の筋力の推移について	前川 昭次・今井 至・平岩 康之 福田 真輔	435(6)
機能的電気刺激を用いた完全四肢麻痺患者のトランスファーについて	大西 秀明・大山 峰生・伊橋 光二 八木 了・半田 康延・吉田 忠義	439(6)
Pusher 現象の重症度、経過による ADL 自立度への影響	青木 詩子・網本 和・杉本 諭 田代真奈美	829(11)
連続的他動運動による筋緊張抑制効果について－脳卒中片麻痺における検討	瀧 昌也・内田 成男・横山 明正 岡島 康友・榊 泰輔・堀内 敏夫 富田 豊	921(12)

【症例報告】

実用的義足歩行により生活の再構築がなされた高齢大腿切

断者

井上 和章・細川 千絵・大作 浩一…… 741(10)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (1998 年版) まとめ

……山野 香…… 503(7)

“Physiotherapy” (1998 年版) まとめ

前田 哲男・吉元 洋一・高江 玲子

佐々木順一・大渡 昭彦…… 677(8)

“Physiotherapy Canada” (1998 年版) まとめ

……新田 収…… 756(10)

“Australian Journal of Physiotherapy” (1998) 年版まとめ

……畠中 泰彦…… 839(11)

【学会印象記】

職種をこえて QOL・ADL の向上をめざす 第 5 回 QOL・ADL 研究大会 ……吉尾 雅春…… 117(2)

リハビリテーション医学の学際性を再認識—第 1 回アセアンリハビリテーション医学会学術会議

……大工谷新一…… 198(3)

分子生物学から生きる喜びまで—第 36 回日本リハビリテーション医学会……前田 哲男…… 606(8)

来るべき時代に向けた新しい作業療法の胎動を実感—第 33 回日本作業療法学会 ……對馬 均…… 690(8)

【資料】

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 521(7)

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 587(8)

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 683(8)

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 761(10)

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 845(11)

第 34 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(1999 年 3 月 5 日実施)模範解答と解説 名古屋大学医学部保健学科…… 927(12)

【プラクティカル・メモ】

手軽にできるソックスエイドーペットボトルを再利用

……森河 光子…… 852(11)

【ひろば】

一主婦が PT デビューして思ったこと

……柗田真理恵…… 314(5)

伝える難しさ……仲井 人士…… 470(7)

第 13 回 WCPT 学会を振り返って

……奈良 勲…… 558(8)

患者の権利を尊重する医療—スウェーデン滞在で考えたこと……田中 幸子…… 934(12)

【Case Presentations】

皮膚水疱性疾患の治療中に生じたステロイドミオパチー 2 症例に対する理学療法の経験

星 永剛・中村 靖子・村山 憲太…… 35(1)

慢性腰痛症患者の運動療法

三浦雄一郎・渡邊 裕文・吉田 恵子

吉田 星子・大沼 俊博・鈴木 俊明…… 209(3)

老人保健施設における多発性脳梗塞患者の介護支援計画と理学療法の実際

生田 泰敏・岩月 宏泰…… 283(4)

貧血による胎児仮死で低酸素脳症を引き起こした 1 症例

中筋八千代・寛山 佳史…… 371(5)

慢性肺疾患急性増悪例に対する呼吸理学療法の経験

山下 康次・杉原 由恵・川村 昌嗣

渡辺 英明・原田 尚雄・石川 朗…… 449(6)

競技復帰を目標とした膝複合靱帯損傷後の理学療法—高校サッカー選手の 1 症例—

鈴木 信人・坂本 雅昭…… 595(8)

【リレーエッセー】

■先輩 PT からのメッセージ

渡すタスキに夢を託して……下畑 博正…… 52(1)

拓く道程への関心、そして挑戦

……武富 由雄…… 128(2)

大人同士の関係—故中川米造先生に学んだこと

……西本 東彦…… 202(3)

職場と人生……馬場 久夫…… 276(4)

介護保険制度を見つめて……大河原和夫…… 352(5)

女性 PT よ……田口 順子…… 434(6)

専門職 PT の目的、方向性を持って

……野々垣嘉男…… 512(7)

PT ひとり旅—昔ばなし珍道中…今井 章夫…… 586(8)

共通語探して PT を PR ……葛西 清徳…… 664(8)

一期一会……奥村 建明…… 748(10)

出会いの中で与えられるままに

……谷島 朝生…… 828(11)

60 歳からの挑戦 ……池内 峯雄…… 910(12)

【紹 介】

当学院における問題解決型学習の紹介

永崎 孝之・濱田 輝一・鹿毛 治子

二宮 省悟…………… 139(2)

老人保健施設事業の変遷－理学療法士の就業と入所者の心身機能を中心に－

藤村 昌彦・奈良 勲・河村 光俊

吉永 文隆…………… 215(3)

【特別記事】

理学療法の新時代を拓いた第13回 WCPT 学会 程よい緊張と和やかさが共存した学会運営

……………大淵 修一…………… 600(8)

貴重な経験を土台としてバルセロナへ！

……………齋藤 昭彦…………… 602(8)

21世紀へ向けて－Bridging Cultures－

……………高橋 哲也…………… 604(8)

【書 評】

竹内二士夫(編)図説 リウマチの物理療法

……………東 威…………… 23(1)

李 啓充(著)市場原理に揺れるアメリカの医療

……………黒川 清…………… 124(2)

松井俊雄(著)老いもスケッチー痴呆性老人とデイサービス

……………三好 春樹…………… 324(5)

鈴木重行(編)ID ストレッチング 柳澤 健…………… 630(8)

福田宏章, 他(編)肩診療ハンドブック

……………石井 清一…………… 728(10)

陣内一保, 他(編):こどものリハビリテーション医学

……………米本 恭三…………… 843(11)

【 賞 】

第10回『理学療法ジャーナル』賞発表…………… 41(1)

総目次

第34巻 第1号～第12号(2000年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

いま, 想うこと……………	藤井満由美……………	1(1)
愛犬と家族……………	神戸 晃男……………	79(2)
「活きた専門性」……………	後藤 伸介……………	149(3)
理学療法に理論の構築を……………	高橋 仁美……………	221(4)
二足のわらじ……………	新居田茂充……………	301(5)
機能訓練事業はどこに行く……………	木之瀬淳子……………	373(6)
多趣味でありたい……………	前田 真一……………	447(7)
『自分の時間』……………	澤田三津子……………	531(8)
『出会い』……………	中村 純子……………	599(9)
「苦情」をどう受け止める? ……	岩井 信彦……………	683(10)
悩める今日この頃……………	米澤 有里……………	767(11)
私の「転機」……………	松崎 太郎……………	847(12)

【特 集】

■理学療法士のアイデンティティー

理学療法士のアイデンティティーとは—2000年への巻頭言: 理学療法の将来展望—

……………内山 靖…………… 4(1)

理学療法士のアイデンティティーとは—理学療法体系の再構築

奈良 勲・藤村 昌彦・峰久 京子…………… 11(1)

理学療法士として生きる

坂本 年将・山崎 俊明・大峯 三郎

久富ひろみ・秋田 裕・遠藤 敏

松永 広枝・菅原巳代治…………… 17(1)

■ICUにおける理学療法

ICUと医学的リハビリテーションの関わり—理学療法を中心に—

西郊 靖子・佐鹿 博信…………… 83(2)

ICUにおける重症熱傷患者の理学療法

亘理 克治・森川 亘・滝野 勝昭

池田 弘人・石川 朗…………… 89(2)

ICUにおける頸髄損傷患者の理学療法

濱田 哲郎・半田 一登・高橋精一郎…………… 95(2)

ICUにおける小児心臓手術後の呼吸理学療法

……………稲貝 恵美…………… 101(2)

NICUにおける簡易シーティングシステムの開発

田代千恵美・前田 真治・芝原美由紀…………… 108(2)

■臨床実習の課題と展望

【座談会】臨床実習の問題解決に向けて

高村 雅二・彦田 龍兵・矢野 幸彦

吉尾 雅春…………… 153(3)

北海道における臨床実習指導の実態と問題点

……………湯元 均…………… 170(3)

臨床実習における実習生の症例担当をめぐる傾向と課題

小嶋 裕・坂上 昇…………… 176(3)

老人保健施設における実習の展開

……………森田 正治…………… 183(3)

■義足—新しい技術と適応

下腿義足, 大腿義足, 股義足のソケット

……………東江由起夫…………… 224(4)

膝継手の機構と義足歩行……………関川 伸哉…………… 232(4)

足の機能と足部の選択……………江原 義弘…………… 240(4)

切断者の特性からみた義足の選択—膝継手と足部の組み合わせ—

高橋 茂・土屋 辰夫・森井 和枝

江原 義弘・丸田 耕平…………… 247(4)

義足歩行(1)—大腿切断を中心に—

……………長倉 裕二…………… 254(4)

義足歩行(2)—股切断を中心に—

畠中 泰司・延藤 実穂・安藤 徳彦

根本 明宜…………… 262(4)

■認知と理学療法

認知障害に対する理学療法……………網本 和…………… 305(5)

痴呆症患者の日常生活活動の評価と支援

……………博野 信次…………… 313(5)

前頭葉症状を呈する患者の理学療法

千葉 哲也・和田 義明…………… 321(5)

頭部外傷の認知機能と理学療法

大谷 武司・宮嶋 武・三沢 孝介

植西 一弘・原 拓也・鈴木 陽子…………… 328(5)

遂行機能障害のリハビリテーション

鹿島 晴雄・加藤元一郎…………… 335(5)

■精神疾患をもつ患者の理学療法

精神疾患をもつ患者のリハビリテーション

……………伊藤 良介…………… 377(6)

精神疾患をもつ脳卒中片麻痺患者の理学療法

……………坂本 周介…………… 383(6)

自殺企画のあった患者の理学療法—分裂病患者を中心に—

……………三木 晃…………… 389(6)

心因性運動障害をもつ患者の理学療法

横田 一彦・海島 麻衣…………… 395(6)

精神疾患患者の体力増進への取り組み	三浦 久実・武田 秀和……………	402(6)
■福祉機器の適用基準		
福祉用具の現状と適用技術	筒井 澄栄・香川幸次郎……………	451(7)
歩行補助具の適用基準	吉村 茂和・相馬 正之……………	457(7)
車いすの適用基準……………	小嶋 功……………	468(7)
介護用ベッドの適用基準……………	丸田 和夫……………	477(7)
トイレ関連福祉機器の適用基準	藤井 智・渡邊 慎……………	484(7)
■訪問リハビリテーションの実際		
在宅ケアセンターと訪問リハビリテーション	佐藤 健三・石川 誠……………	535(8)
診療所における訪問リハビリテーション	……………平山 隆喜……………	541(8)
訪問理学療法の適応……………	備酒 伸彦……………	549(8)
■早期理学療法—そのリスクと効果		
早期理学療法—筋力低下へのアプローチ	……………山崎 裕司……………	603(9)
早期理学療法—関節可動域へのアプローチ	瀧 昌也・内田 成男……………	610(9)
早期理学療法—運動麻痺へのアプローチ	大峯 三郎・蜂須賀研二……………	619(9)
早期理学療法—呼吸循環器系(酸素搬送系)へのアプローチ	高橋 哲也・安達 仁・谷口 興一……………	629(9)
早期理学療法—バランス機能へのアプローチ	……………江西 一成……………	637(9)
■悪性腫瘍治療の進歩と理学療法		
癌患者の包括的な理学療法	加藤 好道・新井 雅信……………	686(10)
骨髄移植前後のリハビリテーション	星野 敬子・小山 祐司・矢部 普正	
	古野 薫・石田 暉……………	691(10)
乳癌切除術後の理学療法……………	渡辺 京子……………	697(10)
脳腫瘍患者の理学療法	佐野 裕子・冬木 寛義……………	703(10)
骨肉腫を有する患者の理学療法	山路 雄彦・内山 靖・篠崎 哲也	
	茂原 重雄……………	709(10)
■脳卒中中のバランス障害		
脳卒中中のバランス障害の経過とその対応	……………望月 久……………	771(11)
脳卒中片麻痺患者のバランス機能と歩容	福士 宏紀・諸橋 勇・高橋 明……………	777(11)
脳卒中中のバランス障害と高次神経機能障害	高杉 潤・沼田 憲治……………	784(11)
脳卒中中の動的バランスと装具の効果	梶原 良之・石神 重信……………	791(11)

■21世紀の理学療法教育

大綱化と教育環境の変化	潮見 泰蔵・内山 靖・松田 祐一	
	西條富美代……………	851(12)
専門学校におけるカリキュラム編成	高濱 照・中嶋喜代彦……………	857(12)
大学におけるカリキュラム改正と教育改革	松村 秩・大橋ゆかり・水上 昌文……………	865(12)
大学院と今後の展望	嶋田 智明・日高 正巳……………	871(12)
私たちの取り組み 1. 専門学校におけるカリキュラム改訂の取り組みと現状	伊藤 恭子・村上 朋彦……………	880(12)
私たちの取り組み 2. 全人的教育をめざし、良き支援者となるために……………	酒井 桂太……………	883(12)
私たちの取り組み 3. 問題解決型学習を主体とした理学療法教育	永崎 孝之・鹿毛 治子・二宮 省悟	
	木村 徳久・濱田 輝一……………	886(12)
私たちの取り組み 4. 札幌医科大学における取り組み	……………吉尾 雅春……………	889(12)

【入門講座】

■人工呼吸器管理下の患者の理学療法

1. 人工呼吸器の構造と使用法	石川 朗・山下 康次・三浦 利彦	
	管野 敦哉……………	33(1)
2. 人工呼吸器装着患者の理学療法	……………山崎 裕司……………	113(2)
3. 急性呼吸不全例のウィーニングと呼吸理学療法	堀 竜次・千葉 一雄・中山 勝寛……………	191(3)
4. 神経筋疾患に対する非侵襲的人工呼吸療法下の呼吸理学療法—進行性筋ジストロフィー症を中心に	増本正太郎・笠原 良雄・草野 勝……………	273(4)

■クリティカルパス

1. クリティカルパスとは……………	阿部 俊子……………	341(5)
2. クリティカルパスとリハビリテーション	……………石田 暉……………	409(6)
3. 実践例・1 心筋梗塞のクリティカルパス	……………山口 悦子……………	499(7)
4. 実践例・2 脳血管障害のクリティカルパス	河崎 靖範・植田 義美・古閑 博明……………	555(8)

■退院指導

1. 片麻痺患者の退院指導の実際	……………松村 文雄……………	651(9)
2. 人工股関節術後患者の退院指導の実際	神先 秀人・飯田 寛和・中村 孝志	
	池添 冬芽……………	717(10)
3. 介護療養型病床入院患者の退院指導の実際		

西田 宗幹・東條 秀則・植松 光俊……	801(11)
4. 老人保健施設における退院指導の実際	
羽田富美江・佐々木春美・山本 勉	
大村 裕加……	899(12)

[講座]

■臨床にいかす動作分析

1. 臨床における動作分析の進め方	
……………吉田 剛……	39(1)
2. 基本動作の分析ー正常動作とバランスー	
……………山本 泰三……	119(2)
3. 障害のなかでの歩行分析	
加藤 浩・高杉紳一郎……	201(3)
4. 骨・関節系疾患の動作分析	
石井慎一郎・石井美和子・赤木 家康……	279(4)
5. 神経系障害における動作分析	
松田 淳子・吉尾 雅春……	353(5)
6. 機器を用いた運動解析と動作分析ー動作分析と表面筋 電図を用いた運動解析の関連性ー	
大工谷新一・西守 隆・鈴木 俊明……	425(6)

■運動発達障害

1. 運動発達とその障害ー医学的視点からー	
……………北原 侑……	509(7)
2. 運動発達とその障害ー教育学的視点からー	
……………中原 凱文……	563(8)
3. 運動発達障害の理学療法評価	
河村 光俊・烏山 亜紀……	657(9)
4. 運動発達障害に対する理学療法ー在宅・訪問・通所の 場合ー	
……………工藤 俊輔……	735(10)
5. 運動発達障害に対する理学療法ー重症心身障害児の療 育ー	
……………金子 断行……	806(11)
6. 運動発達障害に対する理学療法ー養護学校における経 験からー	
……………山口香奈子……	905(12)

[1ページ講座]

■診療記録

1. 円滑な診療記録の工夫……	荒木 茂……	60(1)
2. チャートを用いた評価記録の問題点と対策		
……………杉元 雅晴……		125(2)
3. 報告書……	菊池 詞……	200(3)
4. コンピュータ管理による診療記録		
……………渡辺 京子……		272(4)
5. 外来・在宅訪問患者の診療記録と情報交換		
……………中村 一平……		361(5)
6. 業務集計 その1……	荒木 茂……	408(6)
7. 業務集計 その2……	荒木 茂……	494(7)
8. 診療記録と情報開示……	渡辺 京子……	589(8)
9. 施設間報告書……	菊池 詞……	650(9)
10. リハビリテーション医療における POS		

.....	杉元 雅晴.....	724(10)
11. 評価会議資料.....	菊池 詞.....	818(11)
12. 退院時サマリー.....	山田美加子.....	910(12)

[プロGRESS]

ALSの呼吸筋麻痺と呼吸器装着ー最近の考え方

……………林 秀明……………	46(1)
乳癌術後の水中運動療法……………	樫原 文子…………… 128(2)
学習する脳……………	大野 耕策…………… 198(3)
顎関節症への理学療法アプローチ	
……………橋本 修一……………	270(4)
リハビリテーション工学最前線	
……………山本 敏泰……………	350(5)
心疾患の理学療法ー最近の考え方	
……………今井 保……………	419(6)
パソコンによるリハビリ業務支援システム	
……………弓岡 光徳……………	492(7)
重度障害者スポーツー最近の動向	
……………増田 和茂……………	580(8)
脊髄小脳変性症の運動療法ー最近の考え方	
……………望月 久……………	644(9)
新生児・未熟児の全身運動評価	
小西 行郎・佐々木綾子・高谷理恵子……………	744(10)
摂食嚥下治療ー運動機能障害へのアプローチ	
……………長谷川和子……………	822(11)
PET(positron emission tomography)でみる脊髄の機能	
……………吉澤今日子……………	896(12)

[あてな]

インターハイ支援と理学療法士

小野寺育男・佐藤 哲哉・坂本 佳子	
佐藤 晋樹	50(1)
公立神崎総合病院における地域リハビリテーション活動への取り組み	東後 篤和 139(2)
第35回日本理学療法士学会の企画	
	吉元 洋一 212(3)
第35回日本理学療法士協会全国研修会の企画	
	松永 義博 422(6)
スポーツ理学療法の現在	片寄 正樹 496(7)
WHO国際障害分類改定について(お知らせ)	
上田 敏・佐藤 久夫・大川 弥生	590(8)
ブロック学会のあり方を考える	
	勝田 治己 648(9)
「CP勉強会」の活動	高橋 理恵 816(11)
米国の医療制度と在宅リハビリの関わり	
	早野真佐子 892(12)

[新人理学療法士へのメッセージ]

新しいライフステージのはじまりへ

.....日下 隆一.....	290(4)
患者さんとのよりよい人間関係のために	
.....池添 冬芽.....	292(4)
真摯な気持ちで.....後閑 浩之.....	362(5)
悩みながらすすめ!.....目黒 力.....	364(5)
いつまでが、新人なのか.....石橋 晃仁.....	430(6)
共に学び、成長するために.....長倉 裕二.....	432(6)

〔Treasure Hunting〕

ネットで障害者を支援する 村田雅人氏	
.....編集室.....	49(1)
ジャズの夢、転じて理学療法へ 新田 収氏	
.....編集室.....	127(2)
理学療法の理念を行政施策へ 半田昭子氏	
.....編集室.....	197(3)
全ての障害者にスポーツの夢を! 増田基嘉氏	
.....編集室.....	269(4)
施設リハと在宅リハの連携づくり 高橋 誠氏	
.....編集室.....	349(5)
大学院で学んだ研究姿勢と理想の教師像 久家直巳氏	
.....編集室.....	421(6)
地域のリハビリ発達基地をめざして 尾崎和洋氏	
.....編集室.....	495(7)
異文化体験をペースに広がる夢 小林義文氏	
.....編集室.....	579(8)
“当事者の声を中心に据えた”理学療法を! 松永俊夫氏	
.....編集室.....	647(9)
原点に立ち返って運動療法を見直したい 森岡 周氏	
.....編集室.....	731(10)
統合教育の実現を夢見て 酒井 洋氏	
.....編集室.....	815(11)
「歴史に学び、歴史を創る」精神に導かれて 忠谷 深氏	
.....編集室.....	895(12)

〔原 著〕

短時間フーリエ変換(STFT)を用いた歩行時中殿筋の量・質的評価の試み—健康者と変形性関節症患者の時間周波数特性	
加藤 浩・藤野英次郎・上島 隆秀	
城石 晴子・時枝 美貴・高杉紳一郎	
神宮寺誠也・野口 康男・岩本 幸英.....	53(1)

〔報 告〕

身体障害者に対する態度(ATDP)—保健学学生の ATDP と ATDP 肯定化教育について	
.....荻原新八郎.....	61(1)
肺葉切除後の運動時心肺機能の変化と運動療法の意義	
伊藤 健一・川村 博文・山本 昌樹	
山本 博司・石田 健司・山本 彰.....	131(2)

胸部食道癌根治術後早期の咳嗽能力に与える胸部理学療法の影響—術式による差の検討—	
大谷真由美・大杉 治司・小池 達也.....	435(6)
移乗機による排泄介助の試み	
佐藤 春彦・永山 定男.....	819(11)

〔症例報告〕

老人保健施設での車椅子操作指導に対する行動分析的アプローチの適用	
小林 和彦・高橋 憲一・辻下 守弘	
清水ミシェルアイズマン・鶴見 隆正.....	135(2)
Lowe 症候群の理学療法経過.....上杉 雅之.....	439(6)
老人保健施設から独居での在宅復帰に長期間を要した大腿骨頭部骨折術後の症例—理学療法をめぐる反省を踏まえて	
金澤 寿久・田中 敏之・中嶋 夕紀.....	725(10)

〔雑誌レビュー〕

“Physical Therapy” (1999 年版) まとめ	
石井慎一郎・石嶺 友恵.....	572(8)
“Physiotherapy Canada” (1999 年版) をまとめ	
.....対馬 均.....	667(9)
“Physiotherapy” (1999 年版) まとめ	
.....高橋 哲也.....	754(10)
“Australian Journal of Physiotherapy” (1999 年版) まとめ	
.....若山 佐一.....	831(11)

〔学会印象記〕

学術集會うらおもて—第 15 回日本義肢装具学会学術大会	
.....佐々木久登.....	142(2)
新しい時代に向け理学療法の基本的命題に取り組む—第 35 回日本理学療法士学会	
.....内田 成男.....	662(9)
リハ医学の確立に向けて—第 37 回日本リハビリテーション医学会学術集會	
.....石倉 隆.....	732(10)
新世紀の幕開けを告げる学会—第 34 回日本作業療法学会	
.....網本 和.....	761(10)

〔資 料〕

第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)専門問題・1 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	
.....	517(7)
第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)専門問題・2 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	
.....	583(8)

第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)専門問題・3 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	672(9)
第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)共通問題・1 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	747(10)
第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)共通問題・2 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	837(11)
第 35 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2000 年 3 月 3 日実施)共通問題・3 模範解答と解説 昭和大学医療短期大学	911(12)

【ひろば】

健康寿命の延長に対する理学療法士の役割	大淵 修一	32(1)
第 18 回日本医学哲学・倫理学会に参加して	前野竜太郎	126(2)
専門理学療法士になって思うこと	佐々木 誠	215(3)
無視できない虫ゴム知識	北菌 真治	498(7)
介護保険制度について思うこと	原口 忠	734(10)
PNF スクールに参加して	勝浪 省三	814(11)

【Case Presentations】

長期間の歩行トレーニングによって改善をみている外傷性脳損傷患者の 1 例	伊藤 直樹・寺西 利生・水野 元実 鈴木 晴子・大塚 圭・岡西 哲夫 小野木啓子・才藤 栄一	67(1)
--------------------------------------	--	-------

【紹 介】

高齢者の入院後に生じるせん妄について	宮野 稔・黒住 健人・寺尾 和也 崎山 保・芳賀 峰子・志茂亜希子 神野 泰	569(8)
兵庫県下の訪問リハビリテーション実施機関におけるサービス提供の実態	村上 雅仁・正木 健一・小嶋 功 大藪 弘子・神沢 信行・田中 真弓 岸 典子・澤村 誠志	825(11)

【21 世紀へ向けての理学療法】

維持期リハのキーワードは“ボーダレス”

21 世紀になっても変わらないこと	金村 尚彦	141(2)
サイバースペースを利用した高度専門教育	大垣 昌之	175(3)
	小澤 純一	824(11)

【Q&A(質問箱)】

電磁波と精密医療機器について	篠原 英記	52(1)
青年血友病患者の関節症に対する理学療法について	瀧 正志	130(2)
理学療法アシスタント(助手)の業務内容について	吉尾 雅春	582(8)

【ニュース】

第 11 回「理学療法ジャーナル賞」贈呈 入賞は進藤伸一氏、準入賞に山田英司氏、奨励賞に青木詩子氏	295(4)
---	--------

【初めての学会発表】

今後につないでいきたい学会発表体験	石田 水里	592(8)
初めての発表体験：新発見の連続	松澤 智美	664(9)

【書 評】

宮川哲夫, 他(編): 理学療法 MOOK4 呼吸理学療法	伊藤 直榮	100(2)
荻原新八郎(訳): 四肢麻痺と対麻痺(第 2 版)	高橋 正明	211(3)
天児民和(著): 整形外科を育てた人達	蒲原 宏	294(4)
今川忠男(著): 発達障害児の新しい療育	西脇美佐子	311(5)
砂屋敷忠, 他(編): 医療・保健専門職の倫理テキスト—悩める医療スタッフと学生のための事例集—	中屋 久長	418(6)
(財)神奈川県体育協会(編): スポーツ医科学ハンドブック	雨宮 輝也	434(6)
鹿島晴雄, 他(著): 認知リハビリテーション	岩田 誠	507(7)
川村次郎, 他(編): 義肢装具学(第 2 版)	眞野 行生	636(9)
米本恭三, 他(編): リハビリテーションにおける評価 Ver.2	丸山 仁司	723(10)
伊藤直榮(監訳): パトラー・神経系モビライゼーション	藤縄 理	783(11)

【賞】

第 11 回『理学療法ジャーナル』賞発表	45(1)
----------------------	-------

総目次

第35巻 第1号～第12号(2001年)

数字は通巻頁数, () は号数

【とびら】

達成動機	佐々木 誠	1(1)
感性のアンテナ	遠山 明子	83(2)
「親になって、想うこと」	河野 智行	157(3)
「地域理学療法事始め」	望月かほる	231(4)
トレーナーへの道	佐々木和人	307(5)
「尽くして、求めず」	福江 明	375(6)
「たかが老健、されど老健」	秋葉 浩樹	449(7)
『チーズはどこに消えた?』	沼倉たまき	527(8)
“Doing”だけでなく“Being”にも	斎藤 功	603(9)
飽和状態にしないためにも	林 秀俊	685(10)
何のために、誰のために	加藤 浩	771(11)
英会話を学びながら思うこと	佐竹 将宏	855(12)

【特 集】

■整形外科疾患に対する外来運動療法

変形性股関節症に対する外来運動療法	山本 昌樹・山本 博司・川上 照彦 石田 健司・榎 勇人・野村 卓生	5(1)
-------------------	---------------------------------------	------

変形性膝関節症に対する外来運動療法	嶋田誠一郎・和田 真・佐々木伸一 馬場 久敏	12(1)
-------------------	---------------------------	-------

腰痛症に対する外来運動療法	伊藤 俊一・白土 修・石田 和宏	19(1)
---------------	------------------	-------

特発性側弯症に対する外来運動療法	八幡 元清	27(1)
------------------	-------	-------

肩関節周囲炎に対する外来運動療法	小室 透・米田 稔	36(1)
------------------	-----------	-------

■公的介護保険

介護保険下のリハビリテーション	浜村 明德	87(2)
-----------------	-------	-------

介護施設運営における介護保険の実態と今後	牧田 光代	99(2)
----------------------	-------	-------

介護保険下の在宅リハビリテーションの実態と理学療法士の役割	盛 雅彦	105(2)
-------------------------------	------	--------

看護保険下の民間施設における理学療法士の役割	平岩 和美・畑野 栄治	111(2)
------------------------	-------------	--------

現場からの提言：1. 介護保険下の訪問リハビリテーションサービスの現状と問題点		
---	--	--

現場からの提言：2. 介護保険下の療養型病床群におけるリハビリテーション	下津 光史	118(2)
--------------------------------------	-------	--------

横山 司・岩切 真紀	121(2)
------------	--------

■回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟成立の背景	石川 誠	161(3)
---------------------	------	--------

回復期リハビリテーション病棟のあり方	大川 弥生	167(3)
--------------------	-------	--------

回復期リハビリテーション病棟における理学療法士の役割—これまでの反省とこれからの課題—		
---	--	--

岡野 文男・原 道也	179(3)
------------	--------

回復期リハビリテーション病棟をめざして—チーム内の理学療法士の役割—		
------------------------------------	--	--

橋山 浩生・平岡 幸雄・中根 理江	183(3)
-------------------	--------

【対談】回復期リハビリテーション病棟の機能と理学療法士の役割		
--------------------------------	--	--

則安 俊昭・吉尾 雅春	187(3)
-------------	--------

■理学療法におけるパラダイム転換

パラダイム転換と理学療法	網本 和	235(4)
--------------	------	--------

疼痛の機序と治療におけるパラダイム転換		
---------------------	--	--

鈴木 重行・平野 幸伸・長谷川祐一	239(4)
-------------------	--------

筋力評価法におけるパラダイム転換		
------------------	--	--

山崎 裕司・青木 詩子・横山 仁志		
-------------------	--	--

大森 圭貢・笠原美千代・平木 幸治	247(4)
-------------------	--------

高次神経機能測定におけるパラダイム変換		
---------------------	--	--

杉下 守弘	253(4)
-------	--------

理学療法研究法におけるパラダイム転換		
--------------------	--	--

大淵 修一	257(4)
-------	--------

■EBP in Physical Therapy

【エディトリアル】EBMと理学療法	内山 靖	311(5)
-------------------	------	--------

理学療法に関するEBMの実践—実際の患者を例に—	名郷 直樹	314(5)
--------------------------	-------	--------

【誌上討論】EBM/EBP

大峯 三郎・岡西 哲夫・黒川 幸雄 彦田 龍兵・丸山 仁司・吉尾 雅春		
--	--	--

内山 靖	321(5)
------	--------

【EBP実践報告】：1. 呼吸器疾患の理学療法		
-------------------------	--	--

佐野 裕子・眞淵 敏	337(5)
------------	--------

【EBP実践報告】：2. 運動器疾患の理学療法		
-------------------------	--	--

福井 勉	341(5)
------	--------

■筋力再検討

筋力強化法の変遷とその背景……岡西 哲夫…… 379(6)
筋増量のメカニズム

後藤 勝正・吉岡 利忠…… 387(6)

高齢者筋力の標準化と増強効果

久保 晃・荒畑 和美…… 395(6)

プロアスリートの障害後の筋力増強—パフォーマンス向上
のために—

山口 光國・筒井 廣明…… 402(6)

骨粗鬆症に対する筋力増強とその影響

盆子原秀三・黒澤 尚…… 410(6)

■脊髄損傷—新しい下肢装具の活用

不全頸髄損傷者における下肢装具と歩行練習

畠中 泰司・上杉 上・小西 聡宏

小野 恵子・吉川奈美子・小林 美恵

野田 裕太・安藤 徳彦…… 453(7)

ハイブリッド FES を用いた脊髄損傷者の歩行練習

佐藤 峰善・島田 洋一・松永 俊樹

島山 和利…… 460(7)

内側股継手付き長下肢装具を用いた脊髄損傷者の立位・歩
行練習

江口 雅之・原田 康隆…… 467(7)

ARGO(advanced reciprocating gait orthosis)を用いた
脊髄損傷者の歩行練習

岡野 生也・篠山 潤一・山本 直樹

坂本 紀子・安田 孝司・神沢 信行

赤澤 康史・高田 正三…… 475(7)

荷重制御式歩行補助装具を用いた脊髄損傷者の歩行練習

矢野 英雄・岩崎 洋・大石 暁一

高嶋 孝倫・有蘭 裕樹・三田 友記

中澤 公孝・関 寛之…… 482(7)

■病棟理学療法

病棟配属制のリハビリテーション医療

……田中 正樹…… 531(8)

一般病院における病棟理学療法の役割と今後の課題

……湯元 均…… 537(8)

回復期リハビリテーション病棟における理学療法

中島 由美・高見 麻衣・橋本 康子

吉尾 雅春…… 543(8)

介護療養型病床における病棟理学療法

安倍 匡子・笛田 宗由・渡辺 要一…… 551(8)

大学医学部附属高次総合病院における病棟理学療法—救命
救急センターを中心に—

笹澤まつみ・龍口 順子・藤谷 尚子…… 559(8)

■自我管理理学療法士の活動

私の職場—訪問リハビリテーションを中心として

……足立このみ…… 607(9)

私の職場—地域や施設等での予防的な実践活動と啓発活動
を中心として

……鷺 春夫…… 613(9)

私の職場—在宅を中心として……小山 樹…… 619(9)

私の職場—技術指導を中心として

……中野 昭二…… 623(9)

私の職場—介護との関わりを中心として

……岡部 正道…… 629(9)

■リスクマネジメント

「医療におけるリスクマネジメント」とは何か

……鮎澤 純子…… 689(10)

リスクマネジメント教育をどのように進めるか

……岩月 宏泰…… 697(10)

当院理学療法部門におけるリスクマネジメント(1)

……渡辺 京子…… 706(10)

当院理学療法部門におけるリスクマネジメント(2)

……谷内 幸喜…… 711(10)

当院理学療法部門におけるリスクマネジメント(3)

花岡 利安・栗原かおる・日向 康子

小林 恒夫・臼井 健二・金井 彬…… 715(10)

当院理学療法部門におけるリスクマネジメント(4)

……藤谷 尚子…… 720(10)

■症例報告

症例報告の意義と方法

石倉 隆・鶴見 隆正…… 775(11)

歩行運動開始困難を呈した脳梁周動脈梗塞患者に対する理
学療法

本多 洋子・松葉 好子・今吉 晃…… 781(11)

気管切開後長期経過者の発声練習の経験

……千葉 哲也…… 787(11)

プロスタサイクリン持続静注療法開始後に理学療法を施行
した原発性肺高血圧症の1症例

……内 昌之…… 792(11)

5 P-症候群の理学療法経過……上杉 雅之…… 795(11)

高齢者のリハビリテーションゴール設定を考える

……吉井 智晴…… 799(11)

受容が困難であった不全頸髄損傷の1例

原水 恵・伊勢 眞樹…… 803(11)

パーキンソン病を伴った側弯症の治療

……高橋 護…… 809(11)

■理学療法の効果判定

理学療法の効果判定：発達障害児の療育に焦点を当て

……今川 忠男…… 859(12)

筋スパズムに対する理学療法効果と判定

……増本正太郎…… 865(12)

腰痛に対する理学療法効果と判定

……荒木 秀明…… 871(12)

脳卒中片麻痺に対する理学療法効果と判定—理学療法効果
判定の指標としてのFRT,TUGTの可能性—

須藤 真史・藤田 由香・貴田 貴子

浅利 尚美・工藤 育子・野宮 育美

対馬 均・対馬 栄輝……………	879(12)
慢性進行性疾患に対する理学療法効果と判定	
桐山 希一・今井真由美・梅本かほり	
清水 兼悦・吉田 敏一・蔵 建次	
加藤 正道……………	885(12)

【入門講座】

■生活習慣病

1. 生活習慣病の概要と対策	
若井 建志・大野 良之……………	53(1)
2. 肥満症	
深川 光司・坂田 利家……………	125(2)
3. 糖尿病……………	209(3)
4. 高血圧症……………	265(4)
5. 骨粗鬆症……………	345(5)
6. 虚血性心疾患(狭心症・心筋梗塞)患者の理学療法	
瀬戸口聡子・毛利 正博・五味 恭子……………	417(6)

■映像情報の活用法

1. 映像情報……………	夏目 健文……………	489(7)
2. 必要な機材・ソフト……………	夏目 健文……………	567(8)
3. 映像の撮り方と取り込み……………	夏目 健文……………	635(9)
4. 映像をパソコンに取り込んで活用する(1)		
……………	夏目 健文……………	725(10)
5. 映像をパソコンに取り込んで活用する(2)		
……………	夏目 健文……………	823(11)
6. 今後の展望……………	夏目 健文……………	891(12)

【講座】

■応用行動分析学

1. 理学療法における応用行動分析学の基礎1：理論と技法	山本 淳一	59(1)
2. 理学療法における応用行動分析学の基礎2：技法の展開	山本 淳一	135(2)
3. 理学療法における応用行動分析学3：治療場面への応用	山崎 裕司・長谷川輝美・山本 淳一 鈴木 誠	219(3)

■最新電気生理学

1. 体性感覚誘発電位(Somatosensory Evoked Potentials:SEP)の臨床応用	松永 義博	273(4)
2. 脳磁図(magnetoencephalography:MEG)の臨床応用 —現状と理学療法における有用性—	川上 治・金桶 吉起・柿木 隆介	359(5)
3. 経頭蓋磁気刺激による運動誘発電位	谷口慎一郎・谷 俊一・井上 真輔	427(6)

■「まち」をつくる側からの提言

1. 理学療法士と交通工学……………	目黒 力……………	505(7)
2. 公共交通機関と交通バリアフリー法		
溝端 光雄・北川 博巳……………		579(8)
3. 高齢社会における「まち」と理学療法		
……………	中村 大介……………	639(9)
4. 自動車による郊外の移動		
山田 稔・秋山 哲男……………		737(10)
5. 車いす利用者のための経路選択支援システムの開発		
南 正昭・田村 洋一……………		814(11)
6. 地方都市におけるバリアフリー化の実践		
……………	木村 一裕……………	897(12)

【1 ページ講座】

■介護保険のポイント

1. 介護保険制度……………	香川幸次郎……………	58(1)
2. 申請から利用までの手順……………	香川幸次郎……………	134(2)
3. 介護保険の財源と給付……………	香川幸次郎……………	214(3)
4. 認定調査……………	香川幸次郎……………	282(4)
5. 要介護認定……………	香川幸次郎……………	356(5)
6. 介護認定審査会……………	香川幸次郎……………	435(6)
7. 保険給付の種類 1)施設サービス		
……………	香川幸次郎……………	501(7)
8. 保険給付の種類 2)居宅サービス		
……………	香川幸次郎……………	578(8)
9. 介護支援専門員(ケアマネジャー)		
……………	香川幸次郎……………	653(9)
10. 介護サービス計画……………	香川幸次郎……………	736(10)
11. 福祉用具の貸与・給付……………	香川幸次郎……………	822(11)
12. 介護保険の現状と課題……………	香川幸次郎……………	906(12)

【プログレス】

脚延長術後理学療法の進歩……………	高橋 雅人……………	72(1)
脳細胞のアポトーシス……………	石田 和人……………	147(2)
脳による運動と行動の制御……………	稲瀬 正彦……………	206(3)
痴呆症の運動療法		
白石 浩・友田 宏幸・田北 昌史		
長尾 哲彦・岡田 昌弘……………		290(4)
遠隔リハビリテーション支援システムの有用性		
福士 宏紀・菊池 詞・高橋 明……………		352(5)
高齢者転倒の研究・評価・予防—最近の動向		
新小田幸一・大峯 三郎・蜂須賀研二		
加藤 了三・山下 忠……………		424(6)
リハビリテーションにおけるアフォーダンス理論の活用		
……………	大田 哲司……………	502(7)
歩行分析の最近の話題……………		
……………	江原 義弘……………	572(8)
三次元運動解析装置と床反力計を用いた身体運動の力学的解析—最近のトピックス—		
……………	石井慎一郎……………	645(9)
PNFによる集中的運動療法の機能回復効果		

弓場 裕之・白浜 幸高・二俣麻里子	
川平 和美	758(10)
装具開発の最近の動向	山本 澄子 842(11)
代償運動と代償行動	宮本 省三 918(12)

【あんでな】

地域理学療法の課題と展望	小山 樹 50(1)
臨床理学療法研究会の紹介	藤川 孝満 132(2)
第36回日本理学療法学会大会の企画	梶村 政司 216(3)
岩手県の内部障害研究会の活動	中田 隆文 280(4)
第38回日本リハ医学会学会のご案内	安藤 徳彦 356(5)
オーストラリアの理学療法教育カリキュラム	若山 佐一 498(7)
勤労者医療と一次予防	半田 一登 576(8)
第36回日本理学療法士協会全国研修会の企画	溝上 昭宏 664(9)
テレヘルスによる理学療法指導—別海町との経験から	石川 朗・仙石 泰仁・大柳 俊夫 神 智恵美 734(10)
兵庫県理学療法士会における公益活動の取り組み	八木 範彦 820(11)
国立専門学校の将来像	額谷 一夫 904(12)

【新人理学療法士へのメッセージ】

本当に大切なものは目に見えない	佐藤みゆき 270(4)
『武論尊に学ぶ信念』	今井 覚志 272(4)
身体と頭を調和よく使える良い仕事	神先 秀人 366(5)
“失敗”から学ぶということ	橘田 将一 368(5)
「すばらしい職業にしよう」	小笹 佳史 436(6)
「あなたの子供をPTに」	新居田茂充 438(6)

【Treasure Hunting】

「こまるカップ親睦伝大会」って知ってますか？	今井 保 49(1)
理学療法をベースに福祉の世界へ	吉井智晴氏 編集室 131(2)
子どもらの人生に寄り添いながら	松野俊次氏 編集室 205(3)
行政の場で「予防」の時代の理学療法を考える	久富ひろみ氏 編集室 279(4)
地域社会への限りないこだわり	水上直彦氏 編集室 355(5)
士会活動を根元で支える	赤崎昭朗氏

編集室	423(6)
「知的専門職」をめざして30年	中村一平氏 編集室 497(7)
洞爺の自然に恵まれた地域リハへの信念	山田 晃氏 編集室 575(8)
生活障害にアプローチする理学療法士をめざして	原口 忠氏 編集室 651(9)
年をとってもロック爺でいたい	谷 浩明氏 編集室 733(10)
勤労者医療の場に理学療法の存在感を！	砥上恵幸氏 編集室 819(11)
地域住民の啓発にためめ情熱	鶯 春夫氏 編集室 903(12)

【原 著】

下肢スポーツ傷害の評価におけるアライメントと筋力の検討	川島 敏生 283(4)
左半側空間無視を呈した1症例に対するリハビリテーションアプローチによるADLへの影響	江口 瑠美・山内 千鶴・國島 春子 佐々木 誠 655(9)
内側型変形性膝関節症に対する距骨下関節弾性固定付き足底板の効果について	戸田 佳孝・金 秀貴・月村 規子 829(11)

【報 告】

頸椎椎弓形成術後における装具非使用下での早期理学療法の経験	井上 慶子・坂本 浩樹・早田 尊彦 橋本 伸朗・野村 一俊・平野 真子 143(2)
昇段能力と膝伸展筋力の関係	青木 詩子・山崎 裕司・横山 仁志 大森 圭貢・笠原美千代・平木 幸治 907(12)

【症例報告】

RAの顎関節症に対する理学療法の経験	福迫 剛・奥 猛志 65(1)
大腿切断者に対するC-LEG膝継手の使用経験—インテリジェント膝継手とのエネルギー消費の比較—	山田 英司・田中 聡・江村 武敏 竹内 豊計・関川 伸哉・宮本 賢作 辻 伸太郎・森 論史 743(10)

【雑誌レビュー】

“Physical Therapy” (2000年版)まとめ	市橋 則明・池添 冬芽・大畑 光司 加藤 典子・伊吹 哲子 584(8)
--------------------------------	---

“Physiotherapy” (2000 年版) まとめ	久保 晃	668(9)
“Physiotherapy Canada” (2000 年版) まとめ	前島 洋・堤 恵理子・田中 幸子	
	金村 尚彦・吉村 理	753(10)
“Australian Journal of Physiotherapy” (2000 年版) まとめ	田中 敏明・小島 悟・高柳 清美	835(11)

【学会印象記】

評価のあり方を再確認した学会—第 16 回日本義肢装具学会学術大会	廣澤 勝利	70(1)
新しい人生の再構築に向かって—対象者の人生と私の人生と—第 7 回 QOL・ADL 研究大会	森上 紀子	150(2)
21 世紀の理学療法士の夢を追求—第 36 回日本理学療法学会大会	中澤 住夫	648(9)
横浜港から 21 世紀への新たな船出—第 38 回日本リハビリテーション医学会学術集会	藤澤 宏幸	662(9)
作業療法技術の科学的展開をめざす—第 35 回日本作業療法学会	灰田 信英	764(10)

【資 料】

第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)専門問題・1 模範解答と解説 札幌医科大学保健医療学部		514(7)
第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)専門問題・2 模範解答と解説 札幌医科大学保健医療学部		591(8)
第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)専門問題・3 模範解答と解説 札幌医科大学保健医療学部		674(9)
第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)共通問題・1 模範解答と解説 札幌医科大学保健医療学部		747(10)
第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)共通問題・2 模範解答と解説 札幌医科大学保健医療学部		844(11)
第 36 回理学療法士・作業療法士国家試験問題(2001 年 3 月 2 日実施)専門問題・3 模範解答と解説 札幌医科大学		

学保健医療学部		911(12)
---------	--	---------

【ひろば】

EDIS(early development and intervention services)を見学して	伊藤めぐみ	416(6)
群馬大学国際交流 第 1 回理学・作業療法学専攻シアトル海外研修に参加して	梅原 健一	634(9)
新人の立場から実習生を見て感じたこと	西尾 奈美	731(10)

【Case Presentations】

長期臥床により嚥下障害を引き起こした患者の 1 例—うつせ療法を試みて—	広田 桂介・橋爪 伸幸・小田原弘子	
	並河 正晃	45(1)

【Q&A(質問箱)】

施設間連絡票と診療報酬について	日下 隆一	69(1)
-----------------	-------	-------

【ニュース】

第 12 回「理学療法ジャーナル賞」贈呈		358(5)
----------------------	--	--------

【初めての学会発表】

そこから得たもの、感じたこと	星野 仁美	652(9)
日常臨床にいかしたい学会発表経験	廣澤 隆行	762(10)

【プラクティカル・メモ】

重症心身障害児・者病棟のトイレ改築—利用者の排泄姿勢と介助的側面からみて	笹川裕弥子・高橋 明子	52(1)
--------------------------------------	-------------	-------

【学術大会の地紹介】

広島にきんさい！！ ～見て歩き食の広島、水と緑の平和都市	久保 高行・永尾 進	294(4)
------------------------------	------------	--------

【書 評】

渡辺俊之, 他(編): リハビリテーション患者の心理とケア	長澤 弘	57(1)
斎藤清二(著): はじめての医療面接 コミュニケーション技法とその学び方	神津 忠彦	142(2)
川村次郎, 他(編): 義肢装具学(第 2 版)		

.....武智 秀夫..... 166(3)
 川久保清(著)：運動負荷心電図 その方法と読み方
村山 正博..... 288(4)
 柳澤 健, 他(編)：PNF マニュアル
奈良 勲..... 365(5)
 Bailey DM, 朝倉隆司(監訳)：保健・医療のための研究法
 入門—発想から発表まで
半田 健壽..... 409(6)
 内山 靖(編)：標準理学療法学 理学療法研究法
武富 由雄..... 422(6)
 奈良 勲(著)：PT マニュアル 脳血管障害の理学療法
 一片麻痺者の運動療法を中心に
内山 靖..... 496(7)
 岡西哲夫, 他(編)：理学療法 MOOK8 下肢関節疾患の理学

療法
林 義孝..... 504(7)
 網本 和(編)：標準理学療法学 物理療法学
佐々木 誠..... 550(8)
 稲川利光(著)：生き生きケア選書 老人ケアの元気ぐすり
村上 重紀..... 566(8)
 馬場元毅(著)：絵でみる脳と神経(第2版)—しくみと障害
 のメカニズム
寺本 明..... 752(10)
 奈良 勲(編)：理学療法のとらえ方—Clinical Reasoning
嶋田 智明..... 849(11)
 井上 泰(著)：学生のための疾病論—人間が病気になると
 いうこと—
石倉 隆..... 878(12)